

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査の対象者は、令和7年10月1日現在、65歳以上の方です（要介護1～5の方を除く）。
- 2 回答は宛名ラベルのご本人についてご記入をお願いします。もし、ご本人がご記入などに不都合があるときは、ご家族の方等が代わりにご記入をお願いします。
- 3 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いします。
- 4 ご記入いただいたアンケートは、**12月1日（月）**までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 5 この調査についてのお問い合わせは、下記までをお願いします。

※ 今回の調査は、高齢者地域包括ケア推進課、医療介護連携課、介護保険課が共同で実施していますので、返信用封筒のあて名は「介護保険課」となっています。

※ この調査票は、無記名式となっています。お名前をご記入いただく必要はありません。返信用封筒にも、ご住所、お名前をご記入いただく必要はありません。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた個人のお考えが公表されることはありません。

[お問い合わせ先]

お問い合わせコール あだち

03-3880-0039（受付時間：午前8時～午後8時/1月1日から1月3日を除く毎日）

[調査主体]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 高齢者地域包括ケア推進課

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 医療介護連携課

はじめに、調査の回答者についておたずねします

調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（下記から1つに○）
 - a. 配偶者
 - b. 子
 - c. 子の配偶者
 - d. 孫
 - e. 兄弟姉妹
 - f. 親
3. その他（友人・知人、介護支援専門員 等）

※ 以下の設問について、「あなた」とは封筒の「あて名のご本人」のことを指します。

問1 あなたの基本情報について

(1) あなたの性別について、ご回答ください（1つに○）。

1. 男性
2. 女性
3. 回答したくない

(2) あなたの年齢について、ご回答ください（数字を記入）。

() 歳 ※ 令和7年10月1日現在

(3) あなたのお住まい（住所）について、ご回答ください（数字を記入）。

住所番号 () ※ 「別紙：住所地一覧」から該当の番号を数字で記入

(4) あなたが最後に卒業（または中退）した学校について、ご回答ください（1つに○）。

1. 小学校・中学校
2. 高等学校
3. 専門学校
4. 高等専門学校・短期大学
5. 大学・大学院
6. その他 ()

(5) あなたは現在、要介護認定を受けていますか（1つに○）。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 受けていない | 5. 受けている（要介護2） |
| 2. 受けている（要支援1） | 6. 受けている（要介護3） |
| 3. 受けている（要支援2） | 7. 受けている（要介護4） |
| 4. 受けている（要介護1） | 8. 受けている（要介護5） |

※ 問1 (5) で「4」～「8」と回答した方は、これでアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

なお、区へのご意見、ご要望がありましたら、問13 (12) にご記入の上、ご返送ください。

問2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください（1つに○）。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 1人暮らし | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） | 5. その他 → 問2 (1) ①へ |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） | |

問2 (1) で「5」と回答した方にお伺いします。

① あなたと一緒に住まいのご家族はどなたですか (いくつでも○)。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 配偶者 | 4. 孫 | 6. 親 |
| 2. 子 | 5. 兄弟・姉妹 | 7. その他 () |
| 3. 子の配偶者 | | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (1つに○)。

1. 介護・介助は必要ない → 問2 (3) へ

2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問2 (2) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 9. 腎疾患 (透析) |
| 2. 心臓病 | 10. 視覚・聴覚障害 |
| 3. がん (悪性新生物) | 11. 骨折・転倒 |
| 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) | 12. 脊椎損傷 |
| 5. 関節の病気 (リウマチ等) | 13. 高齢による衰弱 |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等) | 14. その他 () |
| 7. パーキンソン病 | 15. 不明 |
| 8. 糖尿病 | |

問2 (2) で「3」と回答した方にお伺いします。

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも○)。

- | | | |
|--------------|----------|----------------|
| 1. 配偶者 (夫・妻) | 4. 子の配偶者 | 7. 介護サービスのヘルパー |
| 2. 息子 | 5. 孫 | 8. その他 |
| 3. 娘 | 6. 兄弟・姉妹 | |

(3) あなたの現在の年間収入はどのくらいですか (1つに○)。

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 4. 150~200万円未満 | 7. 700~1,000万円未満 |
| 2. 50~100万円未満 | 5. 200~400万円未満 | 8. 1,000万円以上 |
| 3. 100~150万円未満 | 6. 400~700万円未満 | |

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1つに○)。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. ふつう | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (1つに○)。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 持家 (一戸建て) | 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅) |
| 2. 持家 (集合住宅) | 6. 借家 |
| 3. 公営賃貸住宅 | 7. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て) | |

(6) 3年前の2022年と比べて、あなたの生活状況におきた変化としてあてはまるものをお答えください(いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 気分が落ち込むことが多くなった | 5. 友人・知人が少なくなった |
| 2. 体力や筋力が落ちた | 6. 引っ越しをした |
| 3. 病院に入院した | 7. あてはまるものはない |
| 4. ケガや病気のために通院するようになった | |

問3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか(1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(1つに○)。

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか(1つに○)。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても不安である | 3. あまり不安でない |
| 2. やや不安である | 4. 不安でない |

(6) 週に1回以上は外出していますか(1つに○)。

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 3. 週2~4回 |
| 2. 週1回 | 4. 週5回以上 |

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(1つに○)。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても減っている | 3. あまり減っていない |
| 2. 減っている | 4. 減っていない |

(8) 外出を控えていますか(1つに○)。

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | → 問3(9)へ |
|-------|--------|----------|

問3(8)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 病気 | 6. 目の障害 |
| 2. 障害(脳卒中の後遺症など) | 7. 外での楽しみがない |
| 3. 足腰などの痛み | 8. 経済的に出られない |
| 4. トイレの心配(失禁など) | 9. 交通手段がない |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 10. その他() |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも○)。

1. 徒歩	8. 病院や施設のバス
2. 自転車	9. 車いす
3. バイク	10. 電動車いす (カート)
4. 自動車 (自分で運転)	11. 歩行器・シルバーカー
5. 自動車 (人に乗せてもらう)	12. タクシー
6. 電車	13. はるかぜ (コミュニティバス)
7. 路線バス (はるかぜは除く)	14. その他 ()

問4 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください (数字を記入)。

身長

--	--	--

 cm 体重

--	--	--

 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(4) 口の渴きが気になりますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (1つに○)。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

① 噛み合わせは良いですか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問4 (6) で「1」「3」と回答した方にお伺いします。

② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(7) あなたは1年前から今日の間で歯科医師による歯科健診（検診）や治療を受けましたか（1つに○）。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 受診し現在も治療中 | 4. 受診していない |
| 2. 受診し治療は終了 | 5. わからない |
| 3. 受診し問題はなかった | |

(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（1つに○）。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(9) どなたかと食事をとにもする機会がありますか（1つに○）。

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 毎日ある | 3. 月に何度かある | 5. ほとんどない |
| 2. 週に何度かある | 4. 年に何度かある | |

問4 (10)へ

問4 (9) で「5」と回答した方にお伺いします。

① どなたかと食事をとにもする機会があれば参加したいですか（1つに○）。

- | | | |
|-------|--------|------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらでもない |
|-------|--------|------------|

(10) 食事は1日何回食べますか（1つに○）。

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1回 | 2. 2回 | 3. 3回 | 4. 4回以上 |
|-------|-------|-------|---------|

問4 (11)へ

問4 (10) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 食事を1日3回食べない理由は何ですか（いくつでも○）。

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 空腹にならない | 5. ダイエットをしている |
| 2. 経済的に苦しい | 6. 食べる必要性を感じない |
| 3. 食事の準備ができない | 7. その他（ ） |
| 4. 食べる時間がない | 8. 特に理由はない |

(11) たんぱく質を多く含む食品（肉・魚・卵・大豆製品の1種類以上）をどのくらいの頻度で食べていますか（1つに○）。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 1日3回以上 | 4. 週に数回 |
| 2. 1日2回 | 5. ほとんど食べていない |
| 3. 1日1回 | 6. 意識していないのでわからない |

※ 筋力や認知機能などを含む生活機能が低下し、将来、要介護状態となる危険性が高い状態（フレイル）になる要因の一つにたんぱく質不足があげられます。

問5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか（1つに○）。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（1つに○）。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)。

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか (1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(17) 趣味はありますか (1つに○)。

1. 趣味あり 2. 思いつかない → 問5 (18) へ

問5 (17) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことを趣味にしていますか (いくつでも○)。

- | | | |
|---------------|------------------|------------------------|
| 1. テレビ・ラジオの視聴 | 7. スポーツ観戦 | 13. 手芸等文化的な取組 |
| 2. 読書 | 8. ウォーキング (山登り等) | 14. 園芸 |
| 3. 映画鑑賞 | 9. 体力づくり | 15. カメラ |
| 4. 美術鑑賞 | 10. スポーツ | 16. 旅行 |
| 5. 音楽鑑賞 | 11. カラオケ | 17. その他 () |
| 6. 演劇鑑賞 | 12. ゲーム (将棋、麻雀等) | |

(18) 生きがいがありますか (1つに○)。

1. 生きがいあり

2. 思いつかない → 問5 (19) へ

問5 (18) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことに生きがいを感じますか (いくつでも○)。

1. 家族との日常生活

8. 学び・勉学

2. 友人・知人との交流

9. 飲食

3. 外出

10. テレビを見ているとき

4. 就労

11. インターネットを行っているとき

5. 地域貢献活動

12. ゲームを行っているとき

6. NPO法人等の団体活動

13. その他 ()

7. 趣味やスポーツ活動

(19) あなたは、詐欺にあわないための対策をしていますか (1つに○)。

1. はい

2. いいえ → 問5 (20) へ

問5 (19) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのような対策をしていますか (いくつでも○)。

1. 自動通話録音機の設置

3. 家族で合言葉を決める

2. 留守番電話の設定

4. その他 ()

(20) 消費者被害にあったときの相談先として「足立区消費者センター」がありますが、ご存知ですか (1つに○)。

1. 知っている

2. 知らない

(21) スマートフォンの利用状況について、教えてください (1つに○)。

1. 電話やメールなど毎日使用している

3. 使い方が難しそうだから、持っていない

2. 持ってはいるが、ほとんど使わない

4. 費用が高そうだから、持っていない

5. 必要性を感じないから、持っていない

問6へ

問5 (21) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 「あだち脳活ラボ (※)」をご存じですか (1つに○)。

1. 知っている (既に利用している)

2. 知っていたが、まだ利用していない (機会があれば利用してみたい)

3. 知らなかった (機会があれば利用してみたい)

4. 知らなかった (今後も利用する予定はない)

※ 豊富な脳トレ問題や運動・美術・音楽など感性を刺激する映像プログラムなど、スマートフォンを使って、楽しみながら介護予防・認知症予防に取り組める足立区の公式LINE

問7 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 職に就いたことがない | 5. 自営業 |
| 2. 引退した | 6. 求職中 |
| 3. 常勤 (フルタイム) | 7. その他 () |
| 4. 非常勤 (パート・アルバイト等) | |

「2」以外は問8へ

問7 (1) で「2」と回答した方にお伺いします。

① あなたはいつ引退しましたか (数字を記入)。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 昭和 () 年 | 2. 平成 () 年 | 3. 令和 () 年 |
|-------------|-------------|-------------|

問8 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人はいますか (いくつでも○)。

- | | | | |
|-----------|----------------|-------|---------------|
| 1. 配偶者 | 3. 別居の子ども | 5. 近隣 | 7. その他 () |
| 2. 同居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 6. 友人 | 8. そのような人はいない |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人はいますか (いくつでも○)。

- | | | | |
|-----------|----------------|-------|---------------|
| 1. 配偶者 | 3. 別居の子ども | 5. 近隣 | 7. その他 () |
| 2. 同居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 6. 友人 | 8. そのような人はいない |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか (いくつでも○)。

- | | | | |
|-----------|----------------|-------|---------------|
| 1. 配偶者 | 3. 別居の子ども | 5. 近隣 | 7. その他 () |
| 2. 同居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 6. 友人 | 8. そのような人はいない |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか (いくつでも○)。

- | | | | |
|-----------|----------------|-------|---------------|
| 1. 配偶者 | 3. 別居の子ども | 5. 近隣 | 7. その他 () |
| 2. 同居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 6. 友人 | 8. そのような人はいない |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 5. 地域包括支援センター・役所 |
| 2. 社会福祉協議会・民生委員 | 6. その他 () |
| 3. ケアマネジャー | 7. そのような人はいない |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (1つに○)。

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 毎日ある | 3. 月に何度かある | 5. ほとんどない |
| 2. 週に何度かある | 4. 年に何度かある | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(1つに○)。(同じ人には何度会っても1人と数えることとします。)

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. 0人(いない) | 3. 3~5人 | 5. 10人以上 |
| 2. 1~2人 | 4. 6~9人 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 5. 趣味や関心が同じ友人 |
| 2. 幼なじみ | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 3. 学生時代の友人 | 7. その他() |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 8. いない |

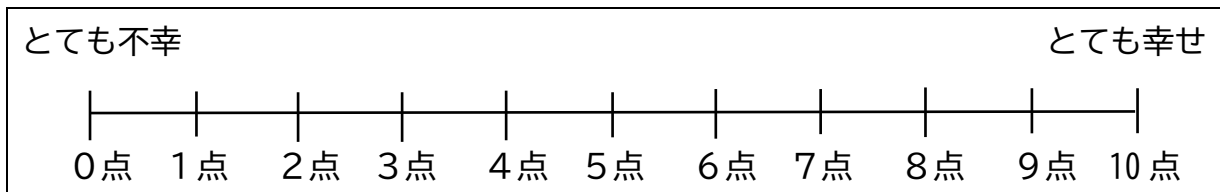
問9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか(1つに○)。

- | | |
|----------|------------|
| 1. とてもよい | 3. あまりよくない |
| 2. まあよい | 4. よくない |

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(当てはまる点数1つに○)。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) お酒は飲みますか(1つに○)。

- | |
|-----------|
| 1. ほぼ毎日飲む |
| 2. 時々飲む |

- | |
|-------------|
| 3. ほとんど飲まない |
| 4. もともと飲まない |

問9
(6)へ

問9 (5) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① お酒を飲む日は、1日にどのくらい量を飲みますか(1つに○)。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 1合未満 | 3. 2~3合未満 |
| 2. 1~2合未満 | 4. 3合以上 |

【清酒1合(180ml)の目安】

ビール中瓶1本(約500ml)、焼酎35度(80ml)、
ウイスキーダブル一杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)

(6) タバコは吸っていますか (1つに○)。

1. ほぼ毎日吸っている	3. 吸っていたがやめた	問9 (7)へ
2. 時々吸っている	4. もともと吸っていない	

問9 (6) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① タバコは1日にどのくらい吸いますか (1つに○)。

1. 15本未満	3. 20~35本未満
2. 15~20本未満	4. 35本以上

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも○)。

1. ない	11. 外傷 (転倒・骨折等)
2. 高血圧	12. がん (悪性新生物)
3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	13. 血液・免疫の病気
4. 心臓病	14. うつ病
5. 糖尿病	15. 認知症 (アルツハイマー病等)
6. 高脂血症 (脂質異常)	16. パーキンソン病
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	17. 目の病気
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	18. 耳の病気
9. 腎臓・前立腺の病気	19. その他 ()
10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	

(8) あなたは、いくつまで健康 (介護を受けない状態) に過ごしたいですか (1つに○)。

1. 65~69歳	4. 80~84歳
2. 70~74歳	5. 85~90歳
3. 75~79歳	6. 90歳以上

(9) 高齢期におこりやすい「フレイル」(筋力や心身の機能などが低下し、衰弱した状態)にならないために、「運動」「口の健康・栄養」「社会参加」のそれぞれが大切なことを知っていますか (1つに○)。

1. 知っていて、活動を実践している	2. 知っているが特に何もしていない
↓	3. 知らない (はじめて聞いた)
(下記から実践している活動すべてに○)	
a. 運動 b. 口の健康 c. 栄養	
d. 社会参加	

(10) 日頃、スポーツクラブやジム、プール等の運動施設を利用していますか (1つに○)。

1. よく利用している (週に1回以上) 2. たまに利用している (月に2回以上)	→ 問9 (11) へ
3. あまり利用していない (半年に1回以上) 4. 利用していない (1年以上利用していない)	

問9 (10) で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① 日頃から民間のスポーツクラブやジム、運動施設等を利用していない理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 自宅や公園での体操やウォーキングなど、施設を利用しないで運動をしている | 3. 忙しくて運動をする時間がない |
| 2. 運動をする設備が整った施設の場所をよく知らない | 4. 運動をするきっかけがない |
| | 5. 上記に当てはまらない |

(11) あなたは、老いへの備えを考えていますか (1つに○)。

1. 考えている	→ 問9 (12) へ
2. 考えているが具体的な行動はしていない	
3. 考えていない	

問9 (11) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 老いへの備えについて、どのようなことを考えていますか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 経済的なこと | 4. 介護のこと |
| 2. 住まいのこと | 5. その他 () |
| 3. 家族のこと | |

(12) あなたには、日常の健康について相談するかかりつけの医師、歯科医師、薬局のいずれかはいますか (1つに○)。

1. 近くにいる	3. 今はないが、必要と思っている
2. 近くではないがいる	4. 必要と思わない

(13) あなたは、医療機関 (病院・医院・診療所) に、どのくらいの頻度で通院や訪問診療 (往診含む) を受けていますか (1つに○)。

1. 週2回以上	3. 月2回程度	5. 数か月に1回程度
2. 週1回程度	4. 月1回程度	6. 定期的ではない

(14) 「在宅療養」とは、通院が困難な場合などでも、訪問型の医療や介護サービスを利用しながら、住み慣れたご自宅や地域 (在宅施設) で暮らし続けることです。あなたは、「在宅療養」について元々ご存知でしたか (1つに○)。

1. 知っており、内容も理解している	3. 聞いたことがなく、内容も知らない
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	

(15) あなたが在宅療養を利用する場合に、不安に思うことは何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 訪問診療の体制 | 4. 急変時 (看取り) の対応 |
| 2. 療養にかかる費用 | 5. 不安はない |
| 3. 家族の負担 | 6. その他 () |

問 10 将来の生活について

(1) あなたは、将来の生活についてどのように感じていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. とても不安を感じる | 3. どちらとも言えない | 問 10
(2) へ |
| 2. 少し不安を感じる | 4. あまり不安は感じない | |
| | 5. 不安は感じない | |

問 10 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことに不安を感じていますか (いくつでも○)。
また、どのようなことに最も不安を感じていますか (1つに○)。

	不安を感じること (いくつでも○)	最も不安を感じること (1つに○)
① 自分や配偶者の健康のこと	1	1
② 自分や配偶者が、介護が必要な状態 (寝たきりなど) になること	2	2
③ 頼れる人や面倒をみてくれる人がいないこと	3	3
④ 相談相手や話し相手がないこと	4	4
⑤ 生活費など収入のこと	5	5
⑥ 住まいのこと	6	6
⑦ 金銭管理や財産保全に関すること	7	7
⑧ ペットの継続飼育が難しく、引き取り先がないこと	8	8
⑨ その他 ()	9	9

(2) あなたは、現在の住まいに住み続けたいとお考えですか (1つに○)。

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 現在の住まいに住み続けたい | 問 10
(3) へ |
| 2. 他の賃貸等に住み替えたい | |
| 3. サービス付き高齢者住宅や有料老人ホームに住み替えたい | |
| 4. その他 () | |

問 10 (2) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

① 住み替えたいと思う理由は何ですか (いくつでも○)。

- | |
|------------------------------|
| 1. 家賃が高いのでもう少し安くしたい |
| 2. 段差等があり住みにくい |
| 3. 狭いためもう少し広いところに住み替えたい |
| 4. 耐震等が心配なため住み替えたい |
| 5. 家族、親戚等の近くに住み替えたい |
| 6. 交通の便や商業施設の近くなど便利な所に住み替えたい |
| 7. その他 () |

問10 (2) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

② 住み替えを検討される場合、選ぶ基準として最も優先していることは何ですか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1. 住居の広さ | 4. 交通の便 | 7. 保証人が不要 |
| 2. 築年数 | 5. 周辺環境 | 8. その他 () |
| 3. 賃料等の安さ | 6. 介護等のサービス | 9. わからない |

(3) あなたは人生の最期をどこで迎えたいですか (1つに○)。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 自宅で迎えたい | 4. その他 () |
| 2. 介護施設で迎えたい | 5. どこでも良い |
| 3. 医療機関で迎えたい | 6. 考えていない |

(4) あなたは人生の最期について、どなたかに相談したことはありますか (いくつでも○)。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 家族 | 6. その他医療関係者 |
| 2. ケアマネジャー | 7. 地域包括支援センター等の相談員 |
| 3. 介護職員 | 8. 相談したことはない |
| 4. 主治医 | 9. 相談相手がいない |
| 5. 看護師 | 10. その他 () |

問11 介護について

(1) あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか (1つに○)。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい | |
| 2. 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい | |
| 3. 特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい | |
| 4. サービス付き高齢者向け住宅で生活したい | |
| 5. その他 () | |

問11 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① あなたは、どなたに介護してもらいたいですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 妻または夫 | 4. ホームヘルパー等 |
| 2. 子どもやその家族 | 5. 近所の人やボランティア |
| 3. 兄弟などの親族 | 6. その他 () |

問11 (1) で「3」と回答した方にお伺いします。

② 介護を受けられる施設には、次のような施設がありますが、あなたはどのような施設等を望んでいますか (1つに○)。

施設の種類	サービスの内容	利用したい番号に○	
			↓
① 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 月額費用 個室:約10.5万円~13.7万円 多床室:約9.5万円~10.0万円	常に介護が必要で自宅では介護が困難な人のための施設です。 (要介護3~5が対象)	個室	1
		多床室	2
② 介護老人保健施設 (老人保健施設) 月額費用:約8.3万円~13.9万円	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な人のための施設です。 (要介護1~5が対象)		3
③ 介護医療院 月額費用:約8.4万円~15.1万円	長期療養を必要とする人のための施設です。 医療や看護、介護等が受けられます。 (要介護1~5が対象)		4
④ 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 月額費用:約11.3万円~21.6万円	認知症の方が共同で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。 (要支援2、要介護1~5が対象)		5
⑤ 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム等) 月額費用:約12.0万円~45.6万円	入浴や食事、介護など日常生活に必要なサービスが受けられます。		6
⑥ 軽費老人ホーム (ケアハウス) 月額費用:約2.9万円~24.7万円	自立した生活が継続できるように、食事や必要最低限の介助を提供する住まいです。		7

- ※ 費用は、自己負担1割の場合の目安です。日常生活費(理美容など)は含みません。
 ※ ⑤⑥の月額費用は、施設ごとに異なります。また、入居時に一時金が必要な場合があります。

(2) あなたの家族等に介護が必要となった場合、どのようにしたいと思いますか (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 介護サービスを利用しないで、自宅で介護したい
2. 介護サービスを利用しながら、自宅で介護したい
3. 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所させたい
4. サービス付き高齢者向け住宅に入居させたい
5. 介護の対象となる家族等がない
6. その他 () |
|--|

(3) あなたは、これまでに介護保険の要介護認定を申請したことがありますか (1つに○)。

- | |
|---|
| 1. 申請したことはないし、申請する予定もない
2. 現在申請中、または申請する予定である
3. 申請したが「自立」と判定された
4. 申請して要支援や要介護と認定されたことがある
5. わからない |
|---|

(4) あなたは、家族等の介護をした経験はありますか (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 現在介護をしている
2. 以前は介護をしていたが現在はしていない
3. 今まで介護をしたことがない |
|--|

(5) 介護サービスに関して、国では外国人材の活用が推進されていますが、どのよう
にお考えですか (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 人材不足解消のために、積極的に活用してほしい
2. 意思疎通に問題ない語学レベルであれば、活用してほしい
3. 施設サービスの職員でいるのは問題ないが、訪問サービスには抵抗がある
4. 受け入れには消極的
5. わからない |
|--|

問12 認知症について

(1) 認知症サポーター (※) をご存知ですか (1つに○)。

- | | |
|----------------------------------|---------|
| 1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | 3. 知らない |
|----------------------------------|---------|

※ 認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で
認知症の人やそのご家族を支援する人のことをいいます。

(2) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (1つに○)。

- | |
|-----------------|
| 1. はい
2. いいえ |
|-----------------|

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (1つに○)。

- | |
|-----------------|
| 1. はい
2. いいえ |
|-----------------|

※ 足立区では地域包括支援センター (ホウカツ) が健康や介護・もの忘れに関する
相談窓口です。

(4) 将来、あなたが認知症になったら、周囲 (家族や友人など) に公表しますか
(1つに○)。

- | |
|-----------------|
| 1. はい
2. いいえ |
|-----------------|

(5) 将来、あなたが認知症になったら、どこで暮らしたいですか(1つに○)。

1. 自宅や親族の家など
2. 認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設(グループホーム)
3. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)
4. 高齢者向け住宅(有料老人ホームなど)
5. 病院などの医療機関
6. わからない

(6) 認知症に関する以下のことに関して、あなたはどのように感じたり、思ったりしていますか(それぞれ1つに○)。

	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
① 認知症は誰もがなり得ると思いますか	1	2	3	4
② 認知症になったら何もわからなくなると思いますか	1	2	3	4
③ 認知症になったら何もできなくなると思いますか	1	2	3	4
④ あなたが暮らす地域では、地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されていると思いますか	1	2	3	4
⑤ あなたが暮らす地域では、認知症の人が自分らしく暮らせると思いますか	1	2	3	4

問 13 高齢者福祉サービスや高齢者施策について

(1) 現在、区内には、高齢者の介護や生活上の相談等を受ける地域包括支援センターがあります。地域包括支援センター(ホウカツ)の業務で、ご存知のものに○を付けてください(いくつでも○)。

1. 健康や介護の相談	9. 老後の準備、老い支度の相談
2. 介護予防教室や地域の居場所等の紹介	10. 高齢者宅への訪問調査
3. 介護保険サービスの相談	11. 高齢者を主とした地域活動の支援
4. もの忘れが心配な方の相談	12. 絆のあんしん協力員による高齢者への定期的な声かけ、見守り
5. 認知症の方の見守り支援	13. 地域包括支援センター(ホウカツ)の名前は知っているが、業務内容は知らない
6. 高齢者虐待の対応	14. 地域包括支援センター(ホウカツ)を知らない
7. 成年後見制度の紹介	
8. 高齢者による地域貢献やボランティア活動の紹介	

(2) 身近な暮らしの情報をどのように入手しますか (いくつでも○)。

1. 区役所・区民事務所・保健所等の 窓口・掲示板、チラシ	7. 区ホームページ
2. あだち広報	8. インターネット
3. A-メール (足立区メール配信サービス)	9. 家族
4. 足立区公式LINE	10. 友人・知人
5. 新聞・雑誌	11. 民生・児童委員
6. テレビ・ラジオ	12. 地域包括支援センター
	13. その他 ()

(3) 成年後見制度 (※) についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか (1つに○)。

1. 利用したことがある (している)
2. 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった
3. 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった
4. 内容は知っているが、利用は検討したことがない
5. 聞いたことはあるが、内容は知らない
6. 知らない

※ 成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって財産の管理や契約を自身で十分に行うことが難しい方に対し、本人の権利を守る援助者 (成年後見人等) を選び法的に支援する制度です。

(4) 成年後見制度について関心がありますか (1つに○)。

1. ある	2. ない
-------	-------

(5) 任意後見制度 (※) についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか (1つに○)。

1. 利用したことがある (している)
2. 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった
3. 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった
4. 内容は知っているが、利用は検討したことがない
5. 聞いたことはあるが、内容は知らない
6. 知らない

※ 任意後見制度とは、自分の判断能力が十分うちに、判断能力が低下したときに備えて、「支援してほしいこと」や「支援をお願いする人」をあらかじめ「契約」で決めておく制度です。

(6) 任意後見制度について関心がありますか (1つに○)。

1. ある	2. ない
-------	-------

(7) 足立区には次のようなサービスがありますが、あなたは現在利用していますか。
また利用していない方は、そのサービスをご存知ですか（それぞれ1つに○）。

サービスの種類	利用している (したことがある)	知っているが 利用したことは ない	知らない
① 日常生活用具の給付 在宅で虚弱な方に外出の支援としてシルバー カーなどを給付	1	2	3
② 高齢者住宅改修給付 日常の生活動作が低下した方に、手すりや 段差解消等の住宅改修費用を給付	1	2	3
③ 高齢者配食サービス（元気サポート弁当） 高齢者のみの世帯で食事の用意が困難な方 を対象に、1日1食、定価の300円引きで の配食により、バランスの良い栄養摂取と 配食時の見守りを実施	1	2	3
④ 高齢者緊急通報システムの設置 慢性疾患等があり、常時注意を要する方の 緊急時に本人に代わって警備会社等へ連絡 するためのシステムを設置	1	2	3
⑤ 見守りキーホルダー・シールの支給 認知症等による徘徊の恐れのある高齢者や、 一人での外出に不安のある高齢者に無料で 配付	1	2	3
⑥ 訪問理美容サービス 在宅で寝たきり等のため調髪が困難な方に 訪問し調髪を行う	1	2	3
⑦ 見守りサービス助成 慢性疾患等があり、常時注意を要する方に センサー等の設置費用を助成	1	2	3
⑧ あいあいサポート 掃除、買い物、外出の付き添いや電球の取 り換え等ちょっとした困りごとを支援	1	2	3



問 13 (7) ①～⑧で1つでも「2」と回答した方にお伺いします。

⑨ 利用したことがない理由は何ですか（1つに○）。

1. 今のところ利用する必要がない
2. 対象の要件を満たしていない
3. 詳しい内容が分からない
4. その他 ()

(10) あなたは、足立区の高齢者施策についてどのように感じていますか
(1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1. とても充実している | 3. どちらとも言えない | 5. 充実していない |
| 2. 充実している | 4. あまり充実していない | 6. わからない |

(11) あなたは、足立区に対してどのような高齢者施策の充実をお望みですか
(いくつでも○)。

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1. 仕事の紹介等の施策の充実 | 10. 介護保険サービスの充実 |
| 2. 生涯学習・スポーツなどの生きがい
施策の充実 | 11. 介護保険外サービスの充実 |
| 3. ボランティア・地域活動等の社会活
動の支援 | 12. 介護保険施設等の新設 |
| 4. ひとり暮らし高齢者に対する援助 | 13. 在宅生活を続けるための支援 |
| 5. 高齢者向け住宅の整備 | 14. 家族等の介護者に対する援助 |
| 6. 高齢者虐待防止対策の充実 | 15. 高齢者が気軽に集まることのできる
場の提供 |
| 7. 健康づくり施策の充実 | 16. 福祉や生活にかかわる相談体制の整備 |
| 8. 介護予防施策の充実 | 17. スマートフォン教室 |
| 9. 認知症施策の充実 | 18. その他() |

(12) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

(13) その他、生活の中での困りごとがありましたら、お聞かせください。

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

高齢者単身世帯実態調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査の対象者は、令和7年10月1日現在、75歳以上の方です。
- 2 回答は宛名ラベルのご本人についてご記入をお願いします。もし、ご本人がご記入などに不都合があるときは、どなたかにご記入をお願いします。
- 3 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いします。
- 4 ご記入いただいたアンケートは、**12月1日(月)**までに同封の返信用封筒にてご返送ください(切手は不要です)。
- 5 この調査についてのお問い合わせは、下記までをお願いします。

※ 今回の調査は、高齢者地域包括ケア推進課、医療介護連携課、介護保険課が共同で実施していますので、返信用封筒のあて名は「介護保険課」となっています。

※ この調査票は、無記名式となっています。お名前をご記入いただく必要はありません。返信用封筒にも、ご住所、お名前をご記入いただく必要はありません。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。
また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた個人のお考えが公表されることはありません。

[お問い合わせ先]

お問い合わせコール あだち

03-3880-0039 (受付時間：午前8時～午後8時/1月1日から1月3日を除く毎日)

[調査主体]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 高齢者地域包括ケア推進課

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 医療介護連携課

はじめに、調査の回答者についておたずねします

調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（下記から1つに○）
 - a. 配偶者 b. 子 c. 子の配偶者 d. 孫 e. 兄弟姉妹 f. 親
3. その他（友人・知人、介護支援専門員等）

※ 以下の設問について、「あなた」とは封筒の「あて名のご本人」のことを指します。

問1 あなたの基本情報について

(1) あなたは、普段、どちらにお住まいですか（1つに○）。

1. あて名の住所に、ひとりで住んでいる
2. あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる
3. 親族や知人の家
4. 病院に入院中
5. 足立区外に転出した
6. 老人保健施設
7. 特別養護老人ホーム
8. 介護医療院
9. 有料老人ホーム・ケアハウス・グループホームに入居中

問1 (2) へ

※ 問1 (1) で「2」～「9」と回答した方は、これでアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

なお、区へのご意見、ご要望がありましたら、問13 (10) にご記入の上、ご返送
ください。

(2) あなたの性別について、ご回答ください（1つに○）。

1. 男性
2. 女性
3. 回答したくない

(3) あなたの年齢について、ご回答ください（数字を記入）。

() 歳 ※ 令和7年10月1日現在

(4) あなたのお住まい（住所）について、ご回答ください（数字を記入）。

住所番号 () ※ 「別紙：住所地一覧」から該当の番号を数字で記入

(5) あなたが最後に卒業（または中退）した学校について、ご回答ください
（1つに○）。

1. 小学校・中学校
2. 高等学校
3. 専門学校
4. 高等専門学校・短期大学
5. 大学・大学院
6. その他 ()

(6) あなたは現在、要介護認定を受けていますか (1つに○)。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 受けていない | 5. 受けている (要介護2) |
| 2. 受けている (要支援1) | 6. 受けている (要介護3) |
| 3. 受けている (要支援2) | 7. 受けている (要介護4) |
| 4. 受けている (要介護1) | 8. 受けている (要介護5) |

問2 あなたの生活状況について

(1) あなたの現在の年間収入はどのくらいですか (1つに○)。

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 4. 150~200万円未満 | 7. 700~1,000万円未満 |
| 2. 50~100万円未満 | 5. 200~400万円未満 | 8. 1,000万円以上 |
| 3. 100~150万円未満 | 6. 400~700万円未満 | |

(2) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1つに○)。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. ふつう | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

(3) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (1つに○)。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 持家 (一戸建て) | 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅) |
| 2. 持家 (集合住宅) | 6. 借家 |
| 3. 公営賃貸住宅 | 7. その他 |
| 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て) | |

(4) あなたのお住まいの広さはおよそどのくらいですか (1つに○)。

- | |
|------------------------------|
| 1. 25㎡未満 (例: 1K、1DK) |
| 2. 25㎡以上~40㎡未満 (例: 2DK、1LDK) |
| 3. 40㎡以上 (例: 2LDK) |

(5) おひとりで暮らされている期間はおよそどのくらいですか (1つに○)。

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1. 2年以下 | 3. 5~9年 | 5. 15~19年 |
| 2. 3~4年 | 4. 10~14年 | 6. 20年以上 |

(6) おひとりで暮らされていることについて、どのようにお感じですか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| 1. 気が楽でよい | 2. 不安を感じる | 3. 特に何も感じていない |
|-----------|-----------|---------------|

(7) 3年前の2022年と比べて、あなたの生活状況におきた変化としてあてはまるものをお答えください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 気分が落ち込むことが多くなった | 5. 友人・知人が少なくなった |
| 2. 体力や筋力が落ちた | 6. 引っ越しをした |
| 3. 病院に入院した | 7. あてはまるものはない |
| 4. ケガや病気のために通院するようになった | |

問3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(3) 15分位続けて歩いていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (1つに○)。

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (1つに○)。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても不安である | 3. あまり不安でない |
| 2. やや不安である | 4. 不安でない |

(6) 週に1回以上は外出していますか (1つに○)。

- | | |
|--------------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 3. 週2～4回 |
| 2. 週1回 | 4. 週5回以上 |

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (1つに○)。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても減っている | 3. あまり減っていない |
| 2. 減っている | 4. 減っていない |

(8) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 徒歩 | 8. 病院や施設のバス |
| 2. 自転車 | 9. 車いす |
| 3. バイク | 10. 電動車いす (カート) |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 11. 歩行器・シルバーカー |
| 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 12. タクシー |
| 6. 電車 | 13. はるかぜ (コミュニティバス) |
| 7. 路線バス (はるかぜは除く) | 14. その他 () |

問4 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください (数字を記入)。

身長

--	--	--

 cm 体重

--	--	--

 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) 口の渇きが気になりますか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) あなたは1年前から今日の間で歯科医師による歯科健診 (検診) や治療を受けましたか (1つに○)。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 受診し現在も治療中 | 4. 受診していない |
| 2. 受診し治療は終了 | 5. わからない |
| 3. 受診し問題はなかった | |

(6) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(7) 食事は1日何回食べますか (1つに○)。

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1回 | 2. 2回 | 3. 3回 | 4. 4回以上 |
|-------|-------|-------|---------|

問4(8)へ

問4 (7) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 食事を1日3回食べない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 空腹にならない | 5. ダイエットをしている |
| 2. 経済的に苦しい | 6. 食べる必要性を感じない |
| 3. 食事の準備ができない | 7. その他 () |
| 4. 食べる時間がない | 8. 特に理由はない |

(8) たんぱく質を多く含む食品 (肉・魚・卵・大豆製品の1種類以上) をどのくらいの頻度で食べていますか (1つに○)。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 1日3回以上 | 4. 週に数回 |
| 2. 1日2回 | 5. ほとんど食べていない |
| 3. 1日1回 | 6. 意識していないのでわからない |

※ 筋力や認知機能などを含む生活機能が低下し、将来、要介護状態となる危険性が高い状態 (フレイル) になる要因の一つにたんぱく質不足があげられます。

(9) あなたは、自分で食事を食べられますか (1つに○)。

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 自分で食べられる | 3. 自分では食べられない |
| 2. おかずを切ってもらするなど介助があればできる | |

(10) どなたかと食事をとにもする機会がありますか (1つに○)。

1. 毎日ある	3. 月に何度かある	5. ほとんどない
2. 週に何度かある	4. 年に何度かある	

問5へ

問4 (10) で「5」と回答した方にお伺いします。

① どなたかと食事をとにもする機会があれば参加したいですか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ	3. どちらでもない
-------	--------	------------

問5 毎日の生活について

(1) 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか (1つに○)。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (1つに○)。

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (1つに○)。

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

問5 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 食品・日用品の買物に出かける頻度はどのくらいですか (1つに○)。

1. ほとんど外出しない	3. 週2~4回
2. 週1回	4. 週5回以上

② どのようなお店で食品・日用品の買物をしていますか (いくつでも○)。

1. 大型商業施設	4. 商店街のお店	7. インターネットショッピング
2. 近隣のスーパーマーケット	5. コンビニエンスストア	8. 宅配サービス
3. ドラッグストア	6. 移動販売車	9. その他 ()

問5 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

③ 食品・日用品の買物をするお店まで自宅からどれくらいかかりますか (1つに○)。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 自宅から歩いて 10 分以内 | 4. 自宅から歩いて 30 分超 |
| 2. 自宅から歩いて 20 分以内 | 5. 自宅に配送される |
| 3. 自宅から歩いて 30 分以内 | 6. わからない |

④ 食品・日用品の買物について、不便を感じていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------|-----------|----------|
| 1. 感じる | 2. 感じない → | 問5 (6) へ |
|--------|-----------|----------|

問5 (5) ④で「1」と回答した方にお伺いします。

⑤ 特に、どのようなことに不便を感じていますか (1つに○)。

- | |
|---------------------------|
| 1. 歩いて行ける距離にお店がない |
| 2. バス等の交通手段がない |
| 3. 配達してくれるお店がない |
| 4. 重い物が持てない |
| 5. 誰かの協力がないと行きたいときに買物できない |
| 6. 一緒に買物に行ってくれる人がいない |
| 7. その他 () |

(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)。

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるけどしていない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

(7) 友人の家を訪ねていますか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(8) 家族や友人の相談にのっていますか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(9) 自宅に固定電話を設置していますか (1つに○)。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 設置している
(親機、子機いずれか設置している) | 2. 設置していない
(スマートフォンのみ) |
|--------------------------------|---------------------------|

問5 (10) へ

問5 (9) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 足立区で無償貸与している「自動通話録音機」を設置していますか (1つに○)。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 設置している | 3. 無償貸与されていることを知らない |
| 2. 知っているが設置していない | |

(10) 特殊詐欺対策に関する情報は、テレビのニュースや新聞以外にどのような方法で入手していますか（いくつでも○）。

1. あだち広報	5. インターネット
2. 区役所や警察の講演	(ウェブサイト、SNS など)
3. 町会等で回ってくる回覧板または町会内の掲示板のチラシ	6. その他 ()
4. 家族や友人からの情報	7. 特に情報を入手していない

(11) 消費者被害にあったときの相談先として「足立区消費者センター」がありますが、ご存知ですか（1つに○）。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

(12) ここ2週間の生活について教えてください（それぞれ1つに○）。

	はい	いいえ
① 毎日の生活に充実感がない。	1	2
② これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。	1	2
③ 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる。	1	2
④ 自分が役に立つ人間だと思えない。	1	2
⑤ わけもなく疲れたような感じがする。	1	2

(13) あなたは、食事をする、衣服を選ぶなど、その日の活動を自分で判断できますか（1つに○）。

1. 困難なくできる
2. いくらか困難であるが、できる
3. 判断するとき、他人からの助言や見守りが必要
4. ほとんど判断できない

(14) あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか（1つに○）。

1. 伝えられる	3. あまり伝えられない
2. いくらか困難であるが、伝えられる	4. ほとんど伝えられない

(15) 日中はどのように過ごされていることが多いですか（いくつでも○）。

1. 仕事	5. 地域活動	9. インターネット
2. 家事	6. 健康づくり活動	10. 買い物
3. 趣味	7. 通院・治療等	11. 外出
4. 友人つきあい	8. テレビ鑑賞	12. その他 ()

(16) あなたは今、何か生活の上で楽しみがありますか (1つに○)。

1. ある	2. ない
-------	-------

→ 問5 (17) へ

問5 (16) で「1」と回答した方にお伺いします。

① それはどのようなことですか (いくつでも○)。

1. テレビ・ラジオの視聴	7. スポーツ観戦	13. 手芸等文化的な取組
2. 読書	8. ウォーキング (山登り等)	14. 園芸
3. 映画鑑賞	9. 体力づくり	15. カメラ
4. 美術鑑賞	10. スポーツ	16. 旅行
5. 音楽鑑賞	11. カラオケ	17. その他 ()
6. 演劇鑑賞	12. ゲーム (将棋、麻雀等)	

(17) スマートフォンの利用状況について、教えてください (1つに○)。

1. 電話やメールなど毎日使用している	3. 使い方が難しそうだから、持っていない
2. 持ってはいるが、ほとんど使わない	4. 費用が高そうだから、持っていない
	5. 必要性を感じないから、持っていない

→ 問6 へ

問5 (17) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 「あだち脳活ラボ (※)」をご存じですか (1つに○)。

1. 知っている (既に利用している)
2. 知っていたが、まだ利用していない (機会があれば利用してみたい)
3. 知らなかった (機会があれば利用してみたい)
4. 知らなかった (今後も利用する予定はない)

※ 豊富な脳トレ問題や運動・美術・音楽など感性を刺激する映像プログラムなど、スマートフォンを使って、楽しみながら介護予防・認知症予防に取り組める足立区の公式LINE

問6 地域での活動について

(1) あなたは現在、地域での活動に参加していますか (1つに○)。

1. 参加している	3. 参加していない
2. 現在は参加していないが今後参加したい	4. 参加したいとは思わない

→ 問6 (1) ① へ

→ 問6 (1) ② へ

→ 問6 (1) ③ へ

問6 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 以下のような会・グループ等の中で、あなたが現在参加されている、または今後参加したいと思うものを教えてください（いくつでも○）。

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1. ボランティアのグループ | 6. 老人クラブ |
| 2. スポーツ関係のグループやクラブ | 7. 町内会・自治会 |
| 3. 趣味関係のグループ | 8. 収入のある仕事 |
| 4. 学習・教養サークル | 9. その他 () |
| 5. 介護予防のための通いの場
(ふれあいサロン等) | |

問6 (1) で「3」と回答した方にお伺いします。

② 参加していない理由は何ですか（いくつでも○）。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 時間がない | 7. それらの活動を知らない |
| 2. 自分の興味をひくものがない | 8. 一緒に参加する仲間や友人がいない |
| 3. 自分にあつた活動や集会がない | 9. 参加のきっかけがない |
| 4. 体の調子が悪い | 10. 感染症への不安がある |
| 5. 費用がかかる | 11. その他 () |
| 6. 近くに活動がない | |

問6 (1) で「4」と回答した方にお伺いします。

③ 参加したいと思わない理由は何ですか（いくつでも○）。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 人と付き合うのが苦手 | 5. 費用がかかる |
| 2. 疲れる | 6. 知り合いがいない |
| 3. 役を任される | 7. その他 () |
| 4. 楽しそうでない | |

(2) あなたが月に1回以上行っている取り組みや活動はありますか
(いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 知識や技能を活かせる活動 | 5. 共通の趣味嗜好を持つ人との交流 |
| 2. 楽しめる活動 | 6. ウォーキング等の軽めの運動 |
| 3. 社会への貢献度の高い活動 | 7. トレーニング等の中程度以上の運動 |
| 4. 近所の住民との交流 | 8. あてはまるものはない |

問7へ

問6 (2) で「1」～「7」と回答した方にお伺いします。

① 活動にあてはまる場をお答えください（いくつでも○）。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 自治体が主催する教室やイベントなどの活動 | 5. 仲間同士の集まり |
| 2. NPO やボランティア団体の活動 | 6. 個人での取り組み |
| 3. 自治会などの住民組織の活動 | 7. その他 () |
| 4. 有料の民間サービス | |

問7 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも○)。

1. 職に就いたことがない	5. 自営業
2. 引退した	6. 求職中
3. 常勤 (フルタイム)	7. その他 ()
4. 非常勤 (パート・アルバイト等)	

「2」以外は問8へ

問7 (1) で「2」と回答した方にお伺いします。

① あなたはいつ引退しましたか (数字を記入)。

1. 昭和 () 年	2. 平成 () 年	3. 令和 () 年
-------------	-------------	-------------

問8 たすけあいについて

(1) ご家族、ご親せきで一番近い方はどのくらいの距離にいらっしゃいますか (普段利用される交通手段でご回答ください) (1つに○)。

1. 30分以内の場所にいる	4. 2時間以上の場所にいる
2. 30分～1時間以内の場所にいる	5. いない
3. 1時間～2時間以内の場所にいる	

(2) 日頃、最も連絡がとれるご家族、ご親せきはどなたですか (1つに○)。

1. 子ども	6. いとこ
2. 子どもの配偶者	7. 甥・姪
3. 親	8. 孫
4. 兄弟・姉妹	9. その他 ()
5. おじ・おば	10. いない

問8 (3) へ

問8 (2) で「1」～「9」と回答した方にお伺いします。

① その人と会う頻度はどれくらいですか (1つに○)。

1. 毎日ある	3. 月に何度かある	5. ほとんどない
2. 週に何度かある	4. 年に何度かある	

② その人と連絡をとる頻度はどれくらいですか (1つに○)。

1. 毎日	4. 年に何度か
2. 週に何度か	5. ほとんどない
3. 月に何度か	

(3) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (1つに○)。

1. 毎日ある	3. 月に何度かある	5. ほとんどない
2. 週に何度かある	4. 年に何度かある	

(4) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(1つに○)。(同じ人には何
度会っても1人と数えることとします。)

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. 0人(いない) | 3. 3~5人 | 5. 10人以上 |
| 2. 1~2人 | 4. 6~9人 | |

(5) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 5. 趣味や関心が同じ友人 |
| 2. 幼なじみ | 6. ボランティア等の活動での友人 |
| 3. 学生時代の友人 | 7. その他() |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 8. いない |

(6) 友人・知人と連絡をとる頻度はどれくらいですか(1つに○)。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 毎日 | 4. 年に何度か |
| 2. 週に何度か | 5. ほとんどない |
| 3. 月に何度か | |

(7) あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか
(1つに○)。

- | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|
| 1. 決してない | 2. ほとんどない | 3. 時々ある | 4. 常にある |
|----------|-----------|---------|---------|

(8) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか(1つに○)。

- | | | |
|-----------|----------|--------------|
| 1. 決してない | 3. たまにある | 5. しばしば・常にある |
| 2. ほとんどない | 4. 時々ある | |

(9) 隣近所とどの程度交流を持っていますか(1つに○)。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 互いの家をよく行き来する | 4. 挨拶をする |
| 2. ときどき行き来する | 5. ほとんどない |
| 3. 会ったときに世間話をする | |

問9 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか(1つに○)。

- | | |
|----------|------------|
| 1. とてもよい | 3. あまりよくない |
| 2. まあよい | 4. よくない |

(2) あなたは、いくつまで健康(介護を受けない状態)に過ごしたいですか
(1つに○)。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 65~69歳 | 4. 80~84歳 |
| 2. 70~74歳 | 5. 85~90歳 |
| 3. 75~79歳 | 6. 90歳以上 |

(3) 高齢期におこりやすい「フレイル」(筋力や心身の機能などが低下し、衰弱した状態)にならないために、「運動」「口の健康・栄養」「社会参加」のそれぞれが大切なことを知っていますか(1つに○)。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 知っていて、活動を実践している | 2. 知っているが特に何もしていない |
| ↓ | 3. 知らない(はじめて聞いた) |

(下記から実践している活動すべてに○)

- a. 運動 b. 口の健康 c. 栄養
d. 社会参加

(4) 日頃、スポーツクラブやジム、プール等の運動施設を利用していますか(1つに○)。

- | |
|-------------------------|
| 1. よく利用している(週に1回以上) |
| 2. たまに利用している(月に2回以上) |
| 3. あまり利用していない(半年に1回以上) |
| 4. 利用していない(1年以上利用していない) |

問9(5)へ

問9(4)で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① 日頃から民間のスポーツクラブやジム、運動施設等を利用していない理由を教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 自宅や公園での体操やウォーキングなど、施設を利用しないで運動をしている | 3. 忙しくて運動をする時間がない |
| 2. 運動をする設備が整った施設の場所をよく知らない | 4. 運動をするきっかけがない |
| | 5. 上記に当てはまらない |

(5) 「在宅療養」とは、通院が困難な場合などでも、訪問型の医療や介護サービスを利用しながら、住み慣れたご自宅や地域(在宅施設)で暮らし続けることです。あなたは、「在宅療養」について元々ご存知でしたか(1つに○)。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 知っており、内容も理解している | 3. 聞いたことがなく、内容も知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

(6) あなたが在宅療養を利用する場合に、不安に思うことは何ですか(いくつでも○)。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 訪問診療の体制 | 4. 急変時(看取り)の対応 |
| 2. 療養にかかる費用 | 5. 不安はない |
| 3. 家族の負担 | 6. その他() |

問10 将来の生活について

(1) あなたは、将来の生活についてどのように感じていますか (1つに○)。

1. とても不安を感じる	3. どちらとも言えない
2. 少し不安を感じる	4. あまり不安は感じない
	5. 不安は感じない

問10 (2) へ

問10 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことに不安を感じていますか (いくつでも○)。
また、どのようなことに最も不安を感じていますか (1つに○)。

	不安を感じること (いくつでも○)	最も不安を感じること (1つに○)
① 自分の健康のこと	1	1
② 自分が、介護が必要な状態 (寝たきりなど) になること	2	2
③ 孤独死のこと	3	3
④ 頼れる人や面倒をみてくれる人がいないこと	4	4
⑤ 相談相手や話し相手がないこと	5	5
⑥ 生活費など収入のこと	6	6
⑦ 住まいのこと	7	7
⑧ 金銭管理や財産保全に関すること	8	8
⑨ ペットの継続飼育が難しく、引き取り先がないこと	9	9
⑩ その他 ()	10	10

(2) あなたは、現在の住まいに住み続けたいとお考えですか (1つに○)。

1. 現在の住まいに住み続けたい	問10 (3) へ
2. 他の賃貸等に住み替えたい	
3. サービス付き高齢者住宅や有料老人ホームに住み替えたい	
4. その他 ()	

問10 (2) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

① 住み替えたいと思う理由は何ですか (いくつでも○)。

1. 家賃が高いのでもう少し安くしたい
2. 段差等があり住みにくい
3. 狭いためもう少し広いところに住み替えたい
4. 耐震等が心配なため住み替えたい
5. 家族、親戚等の近くに住み替えたい
6. 交通の便や商業施設の近くなど便利な所に住み替えたい
7. その他 ()

問10 (2) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

② 住み替えを検討される場合、選ぶ基準として最も優先していることは何ですか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1. 住居の広さ | 4. 交通の便 | 7. 保証人が不要 |
| 2. 築年数 | 5. 周辺環境 | 8. その他 () |
| 3. 賃料等の安さ | 6. 介護等のサービス | 9. わからない |

(3) あなたは人生の最期をどこで迎えたいですか (1つに○)。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 自宅で迎えたい | 4. その他 () |
| 2. 介護施設で迎えたい | 5. どこでも良い |
| 3. 医療機関で迎えたい | 6. 考えていない |

(4) あなたは人生の最期について、どなたかに相談したことはありますか (いくつでも○)。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 家族 | 6. その他医療関係者 |
| 2. ケアマネジャー | 7. 地域包括支援センター等の相談員 |
| 3. 介護職員 | 8. 相談したことはない |
| 4. 主治医 | 9. 相談相手がいない |
| 5. 看護師 | 10. その他 () |

問11 介護について

(1) あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか (1つに○)。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい |
| 2. 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい |
| 4. サービス付き高齢者向け住宅で生活したい |
| 5. その他 () |

→ 問11 (2) へ

→ 問11 (1) ②へ

問11 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① あなたは、どなたに介護してもらいたいですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 妻または夫 | 4. ホームヘルパー等 |
| 2. 子どもやその家族 | 5. 近所の人やボランティア |
| 3. 兄弟などの親族 | 6. その他 () |

問11(1)で「3」と回答した方にお伺いします。

② 介護を受けられる施設には、次のような施設がありますが、あなたはどのような施設等を望んでいますか(1つに○)。

施設の種類	サービスの内容	利用したい番号に○	
		個室	多床室
① 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 月額費用 個室:約10.5万円~13.7万円 多床室:約9.5万円~10.0万円	常に介護が必要で自宅では介護が困難な人のための施設です。 (要介護3~5が対象)	1	2
		3	4
② 介護老人保健施設 (老人保健施設) 月額費用:約8.3万円~13.9万円	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な人のための施設です。 (要介護1~5が対象)	5	6
③ 介護医療院 月額費用:約8.4万円~15.1万円	長期療養を必要とする人のための施設です。 医療や看護、介護等が受けられます。 (要介護1~5が対象)	7	8
④ 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 月額費用:約11.3万円~21.6万円	認知症の方が共同で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。 (要支援2、要介護1~5が対象)	9	10
⑤ 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム等) 月額費用:約12.0万円~45.6万円	入浴や食事、介護など日常生活に必要なサービスが受けられます。	11	12
⑥ 軽費老人ホーム (ケアハウス) 月額費用:約2.9万円~24.7万円	自立した生活が継続できるように、食事や必要最低限の介助を提供する住まいです。	13	14

※ 費用は、自己負担1割の場合の目安です。日常生活費(理美容など)は含みません。

※ ⑤⑥の月額費用は、施設ごとに異なります。また、入居時に一時金が必要な場合があります。

③ 外国籍を有するホームヘルパーにお願いするとしたら、どんな介護サービスですか(いくつでも○)。

1. 身体介護	4. 料理
2. 掃除	5. その他()
3. 買い物	6. サービスを受けたくない

(2) 介護サービスに関して、国では外国人材の活用が推進されていますが、どのようにお考えですか(1つに○)。

1. 人材不足解消のために、積極的に活用してほしい
2. 意思疎通に問題ない語学レベルであれば、活用してほしい
3. 施設サービスの職員でいるのは問題ないが、訪問サービスには抵抗がある
4. 受け入れには消極的
5. わからない

問12 認知症について

(1) 認知症サポーター（※）をご存知ですか（1つに○）。

1. 知っている	3. 知らない
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	

※ 認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やそのご家族を支援する人のことをいいます。

(2) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（1つに○）。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

※ 足立区では地域包括支援センター（ホウカツ）が健康や介護・もの忘れに関する相談窓口です。

(4) 将来、あなたが認知症になったら、周囲（家族や友人など）に公表しますか（1つに○）。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(5) 将来、あなたが認知症になったら、どこで暮らしたいですか（1つに○）。

1. 自宅や親族の家など
2. 認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設（グループホーム）
3. 介護保険施設（特別養護老人ホームなど）
4. 高齢者向け住宅（有料老人ホームなど）
5. 病院などの医療機関
6. わからない

(6) 認知症に関する以下のことに関して、あなたはどのように感じたり、思ったりしていますか（それぞれ1つに○）。

	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
① 認知症は誰もがなり得ると思いますか	1	2	3	4
② 認知症になったら何もわからなくなると思いますか	1	2	3	4
③ 認知症になったら何もできなくなると思いますか	1	2	3	4
④ あなたが暮らす地域では、地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されていると思いますか	1	2	3	4
⑤ あなたが暮らす地域では、認知症の人が自分らしく暮らせると思いますか	1	2	3	4

問 13 高齢者福祉サービスや高齢者施策について

(1) 現在、区内には、高齢者の介護や生活上の相談等を受ける地域包括支援センターがあります。地域包括支援センター（ホウカツ）の業務で、ご存知のものに○を付けてください（いくつでも○）。

1. 健康や介護の相談	9. 老後の準備、老い支度の相談
2. 介護予防教室や地域の居場所等の紹介	10. 高齢者宅への訪問調査
3. 介護保険サービスの相談	11. 高齢者を主とした地域活動の支援
4. もの忘れが心配な方の相談	12. 絆のあんしん協力員による高齢者への定期的な声かけ、見守り
5. 認知症の方の見守り支援	13. 地域包括支援センター（ホウカツ）の名前は知っているが、業務内容は知らない
6. 高齢者虐待の対応	14. 地域包括支援センター（ホウカツ）を知らない
7. 成年後見制度の紹介	
8. 高齢者による地域貢献やボランティア活動の紹介	

(2) 身近な暮らしの情報をどのように入手しますか（いくつでも○）。

1. 区役所・区民事務所・保健所等の窓口・掲示板、チラシ	7. 区ホームページ
2. あだち広報	8. インターネット
3. A-メール（足立区メール配信サービス）	9. 家族
4. 足立区公式LINE	10. 友人・知人
5. 新聞・雑誌	11. 民生・児童委員
6. テレビ・ラジオ	12. 地域包括支援センター
	13. その他（ ）

(3) 成年後見制度（※）についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか（1つに○）。

1. 利用したことがある（している）
2. 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった
3. 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった
4. 内容は知っているが、利用は検討したことがない
5. 聞いたことはあるが、内容は知らない
6. 知らない

※ 成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって財産の管理や契約を自身で十分に行うことが難しい方に対し、本人の権利を守る援助者（成年後見人等）を選び法的に支援する制度です。

(4) 成年後見制度について関心がありますか（1つに○）。

1. ある	2. ない
-------	-------

(5) 任意後見制度(※)についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか(1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 利用したことがある(している)
2. 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった
3. 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった
4. 内容は知っているが、利用は検討したことがない
5. 聞いたことはあるが、内容は知らない
6. 知らない |
|--|

※ 任意後見制度とは、自分の判断能力が十分なうちに、判断能力が低下したときに備えて、「支援してほしいこと」や「支援をお願いする人」をあらかじめ「契約」で決めておく制度です。

(6) 任意後見制度について関心がありますか(1つに○)。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(7) 足立区には次のようなサービスがありますが、あなたは現在利用していますか。また利用していない方は、そのサービスをご存知ですか(それぞれ1つに○)。

サービスの種類	利用している (したことがある)	知っているが 利用したことは ない	知らない
① 日常生活用具の給付 在宅で虚弱な方に外出の支援としてシルバー カーなどを給付	1	2	3
② 高齢者住宅改修給付 日常の生活動作が低下した方に、手すりや 段差解消等の住宅改修費用を給付	1	2	3
③ 高齢者配食サービス(元気サポート弁当) 高齢者のみの世帯で食事の用意が困難な方を 対象に、1日1食、定価の300円引きでの配 食により、バランスの良い栄養摂取と配食時 の見守りを実施	1	2	3
④ 高齢者緊急通報システムの設置 慢性疾患等があり、常時注意を要する方の 緊急時に本人に代わって警備会社等へ連絡 するためのシステムを設置	1	2	3
⑤ 見守りキーホルダー・シールの支給 認知症等による徘徊の恐れのある高齢者や、 一人での外出に不安のある高齢者に無料で配付	1	2	3
⑥ 訪問理美容サービス 在宅で寝たきり等のため調髪が困難な方に 訪問し調髪を行う	1	2	3
⑦ 見守りサービス助成 慢性疾患等があり、常時注意を要する方に センサー等の設置費用を助成	1	2	3
⑧ あいあいサポート 掃除、買い物、外出の付き添いや電球の取 り換え等ちょっとした困りごとを支援	1	2	3

要介護認定者実態調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査の対象者は、令和7年10月1日現在、要介護1～5の認定を受けている方です。
- 2 回答は宛名ラベルのご本人についてご記入をお願いします。もし、ご本人がご記入などに不都合があるときは、ご家族の方等が代わりにご記入をお願いします。
- 3 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いします。
- 4 この調査で使う用語の意味は、以下のとおりです。
介護…介護保険のサービスを受けている場合や、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
- 5 ご記入いただいたアンケートは、**12月1日(月)**までに同封の返信用封筒にてご返送ください(切手は不要です)。
- 6 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

※ この調査票は、無記名式となっています。お名前をご記入いただく必要はありません。返信用封筒にも、ご住所、お名前をご記入いただく必要はありません。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。
また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた個人のお考えが公表されることはありません。

[お問い合わせ先]

お問い合わせコール あだち

03-3880-0039 (受付時間：午前8時～午後8時/1月1日から1月3日を除く毎日)

[調査主体]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課

はじめに、調査の回答者についておたずねします

調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（下記から1つに○）
 - a. 配偶者 b. 子 c. 子の配偶者 d. 孫 e. 兄弟姉妹 f. 親
3. その他（友人・知人、介護支援専門員 等）

※ 以下の設問について、「あなた」とは封筒の「あて名のご本人」のことを指します。

問1 あなたの基本情報について

(1) あなたは、現在、どちらで生活していますか（1つに○）。

1. 自宅
2. 有料老人ホーム・ケアハウス・グループホームに入居中
3. 病院に入院中
4. 老人保健施設
5. 特別養護老人ホーム
6. 介護医療院
7. その他（ ）

問1 (2) へ

問1 (1) で「4」～「6」と回答した方にお伺いします。

① 現在の施設に満足していますか（1つに○）。

1. 大いに満足している
2. 満足している
3. 不満がある
4. 大いに不満がある

※ 問1 (1) で「4」～「6」と回答した方は、これでアンケートは終了です。

ご協力ありがとうございました。

なお、区へのご意見、ご要望がありましたら、問10 (8) にご記入の上、ご返送してください。

(2) あなたの性別について、ご回答ください（1つに○）。

1. 男性
2. 女性
3. 回答したくない

(3) あなたの年齢について、ご回答ください（数字を記入）。

() 歳 ※ 令和7年10月1日現在

(4) あなたのお住まい（住所）について、ご回答ください（数字を記入）。

住所番号 () ※ 「別紙：住所地一覧」から該当の番号を数字で記入

(5) あなたが最後に卒業（または中退）した学校について、ご回答ください（1つに○）。

- | | | |
|------------|----------------|----------------------|
| 1. 小学校・中学校 | 3. 専門学校 | 5. 大学・大学院 |
| 2. 高等学校 | 4. 高等専門学校・短期大学 | 6. その他（ ） |

(6) あなたの現在の要介護度はどれですか（1つに○）。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | 4. 要介護2 | 7. 要介護5 |
| 2. 要支援2 | 5. 要介護3 | |
| 3. 要介護1 | 6. 要介護4 | |

(7) 3年前と比べて、介護度はどうなりましたか（1つに○）。

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1. 軽くなった | 4. 3年前は要介護認定を受けていなかった |
| 2. 変わらない | 5. わからない |
| 3. 重くなった | |

問2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください（1つに○）。

- | |
|----------------------|
| 1. 1人暮らし |
| 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） |
| 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 |

問2 (2) へ

問2 (1) で「5」と回答した方にお伺いします。

① あなたと一緒に住まいのご家族はどなたですか（いくつでも○）。

- | | |
|----------|----------------------|
| 1. 配偶者 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 2. 子 | 6. 親 |
| 3. 子の配偶者 | 7. その他（ ） |
| 4. 孫 | |

(2) 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも○）。

- | | | |
|-------------|----------|----------------------|
| 1. 配偶者（夫・妻） | 4. 子の配偶者 | 7. 介護サービスのヘルパー |
| 2. 息子 | 5. 孫 | 8. その他（ ） |
| 3. 娘 | 6. 兄弟・姉妹 | |

(3) あなたの現在の年間収入はどのくらいですか（1つに○）。

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 50万円未満 | 4. 150～200万円未満 | 7. 700～1,000万円未満 |
| 2. 50～100万円未満 | 5. 200～400万円未満 | 8. 1,000万円以上 |
| 3. 100～150万円未満 | 6. 400～700万円未満 | |

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1つに○)。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 4. ややゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 5. 大変ゆとりがある |
| 3. ふつう | |

問3 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください (数字を記入)。

身長 cm 体重 kg

(2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (1つに○)。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) 食事は1日何回食べますか (1つに○)。

1. 1回	2. 2回	3. 3回	4. 4回以上
-------	-------	-------	---------

問3 (4) へ

問3 (3) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 食事を1日3回食べない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 空腹にならない | 5. ダイエットをしている |
| 2. 経済的に苦しい | 6. 食べる必要性を感じない |
| 3. 食事の準備ができない | 7. その他 () |
| 4. 食べる時間がない | 8. 特に理由はない |

(4) たんぱく質を多く含む食品 (肉・魚・卵・大豆製品の1種類以上) をどのくらいの頻度で食べていますか (1つに○)。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 1日3回以上 | 4. 週に数回 |
| 2. 1日2回 | 5. ほとんど食べていない |
| 3. 1日1回 | 6. 意識していないのでわからない |

※ 身体機能の維持・向上のためには、低栄養 (たんぱく質等の栄養不足による体重、筋量の低下) を予防・改善することが重要です。

問4 毎日の生活について

(1) 趣味はありますか (1つに○)。

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1. 趣味あり | 2. 思いつかない | → 問4 (2) へ |
|---------|-----------|------------|

問4 (1) ①へ

問4 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことを趣味にしていますか (いくつでも○)。

- | | | |
|---------------|------------------|---------------|
| 1. テレビ・ラジオの視聴 | 7. スポーツ観戦 | 13. 手芸等文化的な取組 |
| 2. 読書 | 8. ウォーキング (山登り等) | 14. 園芸 |
| 3. 映画鑑賞 | 9. 体力づくり | 15. カメラ |
| 4. 美術鑑賞 | 10. スポーツ | 16. 旅行 |
| 5. 音楽鑑賞 | 11. カラオケ | 17. その他 () |
| 6. 演劇鑑賞 | 12. ゲーム (将棋、麻雀等) | |

(2) 生きがいがありますか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 生きがいあり | 2. 思いつかない | → 問4 (3) へ |
|-----------|-----------|------------|

問4 (2) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのようなことに生きがいを感じますか (いくつでも○)。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 家族との日常生活 | 8. 学び・勉学 |
| 2. 友人・知人との交流 | 9. 飲食 |
| 3. 外出 | 10. テレビを見ているとき |
| 4. 就労 | 11. インターネットを行っているとき |
| 5. 地域貢献活動 | 12. ゲームを行っているとき |
| 6. NPO法人等の団体活動 | 13. その他 () |
| 7. 趣味やスポーツ活動 | |

(3) 消費者被害にあったときの相談先として「足立区消費者センター」がありますが、ご存知ですか (1つに○)。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問5 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人はいますか (いくつでも○)。

- | | | |
|-----------|----------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 7. その他 () |
| 2. 同居の子ども | 5. 近隣 | 8. そのような人はいない |
| 3. 別居の子ども | 6. 友人 | |

(2) 地域とのつながり (近隣者等による声掛けや地域住民との交流会への参加等) はありますか (1つに○)。

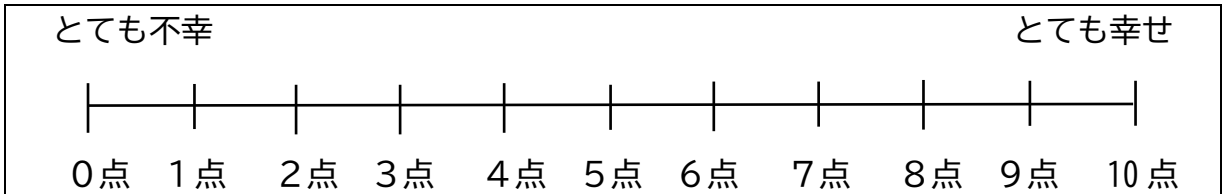
- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 週に1回以上ある | 4. 年に数える程度はある |
| 2. 月に2~3回はある | 5. ない |
| 3. 月に1回はある | |

(3) 3年前の2022年と比べて、地域とのつながりの回数は変わりましたか (1つに○)。

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1. 増えた | 2. 変わらない | 3. 減った |
|--------|----------|--------|

問6 健康について

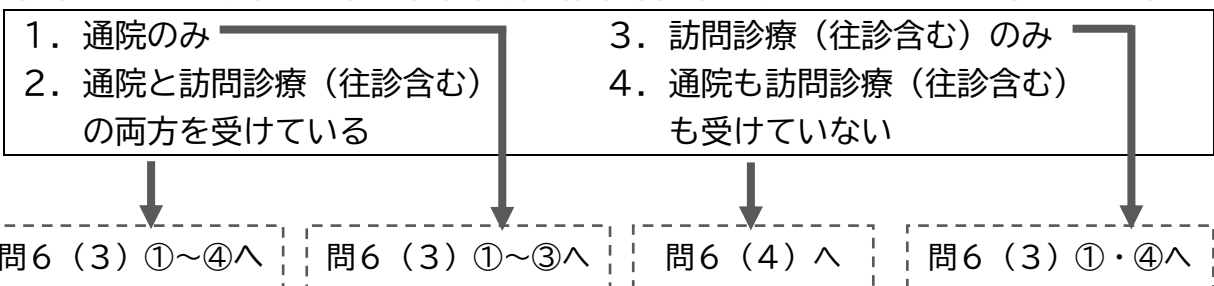
(1) あなたは、現在どの程度幸せですか (当てはまる点数1つに○)。
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)



(2) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. ない | 11. 外傷 (転倒・骨折等) |
| 2. 高血圧 | 12. がん (悪性新生物) |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 13. 血液・免疫の病気 |
| 4. 心臓病 | 14. うつ病 |
| 5. 糖尿病 | 15. 認知症 (アルツハイマー病等) |
| 6. 高脂血症 (脂質異常) | 16. パーキンソン病 |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 17. 目の病気 |
| 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 18. 耳の病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 19. その他 () |
| 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) | |

(3) あなたは現在、通院や訪問診療 (往診含む) を受けていますか (1つに○)。



問6 (3) で「1」~「3」と回答した方にお伺いします。

① あなたは、医療機関 (病院・医院・診療所) に、どのくらいの頻度で通院や訪問診療 (往診含む) を受けていますか (1つに○)。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 週2回以上 | 4. 月1回程度 |
| 2. 週1回程度 | 5. 数か月に1回程度 |
| 3. 月2回程度 | 6. 定期的ではない |

問6 (3) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

② 通院で受診している診療科目は何ですか (いくつでも○)。

- | | | | |
|---------|---------|----------|------------|
| 1. 内科 | 4. 整形外科 | 7. 皮膚科 | 10. その他() |
| 2. 外科 | 5. 歯科 | 8. 耳鼻咽喉科 | |
| 3. 循環器科 | 6. 眼科 | 9. 神経内科 | |

③ 通院に介助が必要ですか (1つに○)。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. はい (通院に介助が必要) | 2. いいえ |
|------------------|--------|

問6 (3) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

④ 訪問診療 (往診含む) で受診しているものは、どのような内容ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 点滴 | 7. 気管切開の処置 |
| 2. 経管栄養 (胃ろう等) | 8. インスリン注射 |
| 3. 酸素療法 | 9. 痛みに対する管理 (注射、湿布、薬等) |
| 4. じょくそう (床ずれ) の処置 | 10. 歯科診療 (入れ歯、口腔ケア等) |
| 5. 人工呼吸器 | 11. その他 () |
| 6. 導尿の管理 (カテーテル、自己) | |

(4) 「在宅療養」とは、通院が困難な場合などでも、訪問型の医療や介護サービスを利用しながら、住み慣れたご自宅や地域 (在宅施設) で暮らし続けることです。あなたは、「在宅療養」について元々ご存知でしたか (1つに○)。

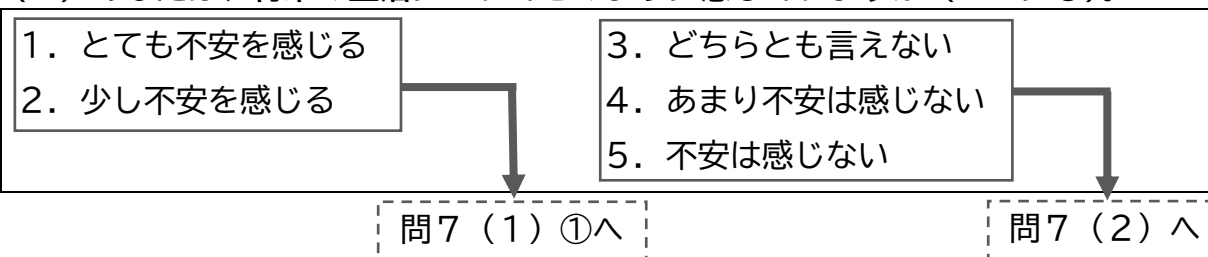
- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 知っており、内容も理解している | 3. 聞いたことがなく、内容も知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

(5) あなたが在宅療養を利用する場合に、不安に思うことは何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 訪問診療の体制 | 4. 急変時 (看取り) の対応 |
| 2. 療養にかかる費用 | 5. 不安はない |
| 3. 家族の負担 | 6. その他 () |

問7 将来の生活について

(1) あなたは、将来の生活についてどのように感じていますか (1つに○)。



問7 (1) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

- ① どのようなことに不安を感じていますか (いくつでも○)。
 また、どのようなことに最も不安を感じていますか (1つに○)。

	不安を感じること (いくつでも○)	最も不安を感じること (1つに○)
① 自分や配偶者の健康のこと	1	1
② 自分や配偶者が、介護が必要な状態 (寝たきりなど) になること	2	2
③ 頼れる人や面倒をみてくれる人がいないこと	3	3
④ 相談相手や話し相手がないこと	4	4
⑤ 生活費など収入のこと	5	5
⑥ 住まいのこと	6	6
⑦ 金銭管理や財産保全に関すること	7	7
⑧ ペットの継続飼育が難しく、引き取り先がないこと	8	8
⑨ その他 ()	9	9

- (2) あなたは人生の最期について、どなたかに相談したことはありますか (いくつでも○)。

1. 家族	6. その他医療関係者
2. ケアマネジャー	7. 地域包括支援センター等の相談員
3. 介護職員	8. 相談したことはない
4. 主治医	9. 相談相手がない
5. 看護師	10. その他 ()

- (3) あなたは、今後も在宅生活を続けるために何が必要だと思いませんか。

- ① ご自身について (いくつでも○)

1. 健康状態や身体の機能を維持・向上させること
2. 適切な介護サービスを受けられること
3. 介護事業所と医療機関が連携すること
4. 生活上の心配や不安が少なくなること
5. その他 ()

- ② 介護している家族の方について (いくつでも○)

1. 健康状態を維持・回復できること	5. 介護方法に関する知識・技術の向上
2. 医師の訪問が受けられること	6. 悩みを語りあえる介護家族の会があること
3. 精神的な介護負担が軽くなること	7. 必要なときに介護サービスを受けられること
4. 身体的な介護負担が軽くなること	8. その他 ()

問8 介護について

(1) あなたは、現在介護サービスを利用していますか(1つに○)。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問8 (1) ⑦へ

問8 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 介護サービスの自己負担額(サービス利用料の1割、2割または3割)について、あなたのご意見をお伺いします(1つに○)。

1. おおむね妥当な金額である	3. 負担に感じる金額である
2. サービス利用のためにはやむをえない金額である	4. よくわからない

② あなたは、担当の介護支援専門員(ケアマネジャー)を、どのように選びましたか(いくつでも○)。

1. 知人・親族に紹介された
2. 区の事業者リストを見た
3. 地域包括支援センター等の窓口で紹介された
4. 自宅に営業にきた
5. テレビのCMや新聞・雑誌の広告等で見た
6. 以前から(介護支援専門員の所属する)事業所を利用していた
7. その他()

③ あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか(1つに○)。

1. 満足している	2. 満足していない	3. どちらともいえない
-----------	------------	--------------

問8 (1) ⑤へ

問8 (1) ⑤へ

問8 (1) ③で「2」と回答した方にお伺いします。

④ 満足していない点は、どのようなことですか(いくつでも○)。

1. 十分な説明をしない
2. 本人や家族の意向を聞かない
3. 相談時間や訪問回数などが少ない
4. ケアプラン作成までに時間がかかる
5. ケアプランの変更になかなか応じない
6. 特定の事業者を強引にすすめる
7. 態度やマナーが悪い
8. 知識や情報量が少ない
9. その他()

問8 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

⑤ あなたは、現在利用しているサービスに満足していますか。総合的な満足度を教えてください(1つに○)。

1. 満足している 2. 満足していない 3. どちらともいえない

⑥ 現在利用している介護保険サービスは次のうちどれですか(いくつでも○)。また、利用している介護保険サービスごとの満足度を教えてください(1つに○)。(「満足していない」に○を付けた方は、その理由もご記入ください。)

サービスの種類	利用している	→	満足している	どちらともいえない	満足していない	満足していない理由
1. 訪問介護 (ホームヘルプサービス)	1	→	1	2	3	
2. 訪問入浴介護	1	→	1	2	3	
3. 訪問看護	1	→	1	2	3	
4. 訪問リハビリテーション	1	→	1	2	3	
5. 居宅療養管理指導(医師・歯科医師・薬剤師等による療養上の指導)	1	→	1	2	3	
6. 通所介護(デイサービス)	1	→	1	2	3	
7. 通所リハビリテーション(デイケア)	1	→	1	2	3	
8. 短期入所生活介護・短期入所療養介護(ショートステイ)	1	→	1	2	3	
9. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム等でのサービス)	1	→	1	2	3	
10. 福祉用具の貸与・購入	1	→	1	2	3	
11. 住宅改修	1	→	1	2	3	
12. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	→	1	2	3	
13. 夜間対応型訪問介護	1	→	1	2	3	
14. 認知症対応型通所介護	1	→	1	2	3	
15. 小規模多機能型居宅介護	1	→	1	2	3	
16. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	1	→	1	2	3	
17. 看護小規模多機能型居宅介護	1	→	1	2	3	
18. その他()	1	→	1	2	3	

問8 (1) で「2」と回答した方にお伺いします。

⑦ 介護サービスを利用していない理由を、お聞かせください (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 家族が介護している | 6. 利用の手続きがわからない |
| 2. 病院に入院している | 7. 他人とかかわりたくない |
| 3. 利用料負担ができない | 8. 外出したくない |
| 4. 介護を必要としていない | 9. 特別養護老人ホームの空きを待っている |
| 5. 事業者に入りに欲しくない | 10. その他 () |

(2) あなたは、介護サービス対象外の以下のようなサービスを今後利用したいと思いませんか (いくつでも○)。

- | |
|----------------------------|
| 1. 相談・話し相手の訪問サービス |
| 2. 夜間の訪問看護 |
| 3. 入浴のみの短時間の通所サービス |
| 4. 食事のみの短時間の通所サービス |
| 5. リハビリのみの短時間の通所サービス |
| 6. 医療対応の必要な人も利用できる通所サービス |
| 7. 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療 |
| 8. 部屋や庭の掃除等など、ちょっとした家事サービス |
| 9. 訪問理美容 |
| 10. 通院や買い物などの送迎 |
| 11. その他 (具体的に:) |
| 12. 特になし |
| 13. 経済的に利用できない |
| 14. わからない |

(3) 今後どのような介護を希望しますか (1つに○)。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい |
| 2. 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい |
| 3. 特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい |
| 4. サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームで生活したい |
| 5. その他 () |

問8 (4) へ

問8 (3) ③へ

問8 (3) ①へ

問8 (3) で「2」と回答した方にお伺いします。

① あなたが安心して在宅生活を続けていくために必要なサービスはどれですか (いくつでも○)。

1. 24時間対応の訪問介護や緊急時の訪問介護	7. 緊急時など必要な時に泊まれる施設
2. 医師や看護師の訪問	8. 地域での見守り
3. 病院などへの移送の介助	9. ボランティアによる支援
4. 在宅介護のための住宅改修	10. リハビリができる通所サービス
5. 配食サービス等の生活支援サービス	11. 車いす等の福祉用具の貸出
6. 契約や財産管理の手続きの支援	12. その他 ()

② 地域密着型サービスは、高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにするためのサービスです。あなたは次のようなサービスを利用したいと思いますか (それぞれ1つに○)。

サービス内容	利用したい	利用したくない	わからない
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 定期巡回と随時対応による訪問介護と訪問看護を24時間いつでも受けることのできるサービス	1	2	3
② 夜間対応型訪問介護 24時間安心して居宅での生活が送れるようにするための、定期的な巡回や通報システムによる夜間専用の訪問介護サービス	1	2	3
③ 認知症対応型通所介護 認知症の人を対象に専門的なケアを提供する通所介護	1	2	3
④ 小規模多機能型居宅介護 通所介護(デイサービス)を中心に、利用者の様態や希望に応じて、随時「訪問介護」や「短期入所(ショートステイ)」を組み合わせた介護サービス	1	2	3
⑤ 看護小規模多機能型居宅介護 訪問看護と小規模多機能型居宅介護との組合せなど、複数の居宅サービスや地域密着型サービスを組み合わせ提供されるサービス	1	2	3

問8 (3) で「3」と回答した方にお伺いします。

③ 介護を受けられる施設には、次のような施設がありますが、あなたはどのような施設等を望んでいますか（1つに○）。

施設の種類	サービスの内容	利用したい番号に○	
			↓
① 介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム） 月額費用 個室：約10.5万円～13.7万円 多床室：約9.5万円～10.0万円	常に介護が必要で自宅では介護が困難な人のための施設です。 （要介護3～5が対象）	個室	1
		多床室	2
② 介護老人保健施設 （老人保健施設） 月額費用：約8.3万円～13.9万円	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な人のための施設です。 （要介護1～5が対象）		3
③ 介護医療院 月額費用：約8.4万円～15.1万円	長期療養を必要とする人のための施設です。 医療や看護、介護等が受けられます。 （要介護1～5が対象）		4
④ 認知症対応型共同生活介護 （グループホーム） 月額費用：約11.3万円～21.6万円	認知症の方が共同で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。 （要支援2、要介護1～5が対象）		5
⑤ 特定施設入居者生活介護 （有料老人ホーム等） 月額費用：約12.0万円～45.6万円	入浴や食事、介護など日常生活に必要なサービスが受けられます。		6
⑥ 軽費老人ホーム （ケアハウス） 月額費用：約2.9万円～24.7万円	自立した生活が継続できるように、食事や必要最低限の介助を提供する住まいです。		7

※ 費用は、自己負担1割の場合の目安です。日常生活費（理美容など）は含みません。

※ ⑤⑥の月額費用は、施設ごとに異なります。また、入居時に一時金が必要な場合があります。

(4) 介護サービスに関して、国では外国人材の活用が推進されていますが、どのようにお考えですか（1つに○）。

1. 人材不足解消のために、積極的に活用してほしい
2. 意思疎通に問題ない語学レベルであれば、活用してほしい
3. 施設サービスの職員でいるのは問題ないが、訪問サービスには抵抗がある
4. 受け入れには消極的
5. わからない

問9 認知症について

(1) 認知症サポーター(※)をご存知ですか(1つに○)。

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない 3. 知らない

※ 認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やそのご家族を支援する人のことをいいます。

(2) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか(1つに○)。

1. はい 2. いいえ

※ 足立区では地域包括支援センター(ホウカツ)が健康や介護・もの忘れに関する相談窓口です。

(4) 将来、あなたが認知症になったら、周囲(家族や友人など)に公表しますか(1つに○)。

1. はい 2. いいえ

(5) 将来、あなたが認知症になったら、どこで暮らしたいですか(1つに○)。

1. 自宅や親族の家など
2. 認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設(グループホーム)
3. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)
4. 高齢者向け住宅(有料老人ホームなど)
5. 病院などの医療機関
6. わからない

(3) 成年後見制度について関心がありますか(1つに○)。

1. ある

2. ない

(4) 任意後見制度(※)についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか(1つに○)。

1. 利用したことがある(している)

2. 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった

3. 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった

4. 内容は知っているが、利用は検討したことがない

5. 聞いたことはあるが、内容は知らない

6. 知らない

※ 任意後見制度とは、自分の判断能力が十分なうちに、判断能力が低下したときに備えて、「支援してほしいこと」や「支援をお願いする人」をあらかじめ「契約」で決めておく制度です。

(5) 任意後見制度について関心がありますか(1つに○)。

1. ある

2. ない

(6) 足立区ではひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、「孤立ゼロプロジェクト～絆のあんしんネットワーク～」(近隣同士の見守り活動)の取り組みを実施していますが、ご存知ですか(1つに○)。

1. 取り組み内容を知っている

2. 聞いたことはあるが、取り組み内容は知らない

3. 知らない

(7) 「孤立ゼロプロジェクト～絆のあんしんネットワーク～」(近隣同士の見守り活動)による見守りや声かけを必要と思われますか(1つに○)。

1. 絆のあんしんネットワークは必要だと思う(利用したいも含む)

2. 絆のあんしんネットワークは必要だと考えているが、他の見守りサービスも必要だと思う(利用したいも含む)

3. 親族や知人と日常的なつきあいがあるので、特に必要としない

4. 私生活に関与した見守りはされたくないため、必要としない

5. その他()

(8) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

ここからは、あなたを主に介護している方（以下、「介護者」といいます。）が可能な範囲でお答えください。

問11 主な介護者について

(1) 介護者の性別について、ご回答ください（1つに○）。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答したくない |
|-------|-------|------------|

(2) 介護者の年齢について、ご回答ください（数字を記入）。

() 歳 ※ 令和7年10月1日現在

(3) 介護者は、あて名のご本人から見て、どのようなご関係ですか（1つに○）。

- | | | |
|----------|---------|-----------------------|
| 1. 配偶者 | 4. 孫 | 7. 友人・知人 |
| 2. 子 | 5. 兄弟姉妹 | 8. 介護サービス従事者 |
| 3. 子の配偶者 | 6. 親 | 9. その他 () |

(4) 介護者の方から見て、あて名のご本人にあてはまるものはありますか（1つに○）。

- | |
|---|
| 1. 多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している |
| 2. 日常生活に支障をきたすような症状・行動（たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど）や意思疎通の困難さが多少あっても、ほぼ自立している |
| 3. 日常生活に支障をきたすような症状・行動（徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等）や意思疎通の困難さがときどきあり、介護が必要である |
| 4. 日常生活に支障をきたすような症状・行動（徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等）や意思疎通の困難さが頻繁にあり、常に介護が必要である |
| 5. 著しい精神症状（妄想・興奮・自傷など）あるいは重篤な身体疾患があり、専門医療が必要である |
| 6. 上記1～5のいずれもあてはまらない |

在宅介護実態調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行うにあたり、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」や「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するために調査を行うこととなりましたので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年9月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査の対象者は、在宅で生活している要支援・要介護者のうち、調査期間中に「要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請」をしている方が対象となります。
- 2 回答は概況調査等の対象であるご本人についてご記入をお願いします。
- 3 回答にあたっては、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いします。

※ この調査票は、被保険者番号で紐づける調査となっています。被保険者番号は忘れずに記載をお願いします。

※ 調査結果は、統計的に処理します。お答えいただいた個人のお考えが公表されることはありません。

【お問い合わせ先・調査主体】

足立区 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

被保険者番号 [_____]

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 2. 主な介護者となっている家族・親族 | 5. その他 () |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | |

A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つに○)。

- | | | |
|---------|-----------|---------------------------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 () |
|---------|-----------|---------------------------------|

問2 住まいについて、ご回答ください(1つに○)。

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 住宅型有料老人ホーム | 3. (1及び2を除く) 自宅 |
| 2. サービス付き高齢者向け住宅(特定施設でない) | |

問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つに○)。

- | |
|----------------------------|
| 1. ない |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない |
| 3. 週に1～2日ある |
| 4. 週に3～4日ある |
| 5. ほぼ毎日ある |

問4～問21へ

問9 (P. 2) へ

問3で「2」～「5」を回答した場合は、問4～問21も調査してください。

問4 主な介護者の方は、どなたですか(1つに○)。

- | | | |
|--------|----------|---------------------------------|
| 1. 配偶者 | 3. 子の配偶者 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 2. 子 | 4. 孫 | 6. その他 () |

問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つに○)。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答したくない |
|-------|-------|------------|

問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つに○）。

1. 20歳未満	4. 40代	6. 60歳～64歳	8. 70代
2. 20代	5. 50代	7. 65歳～69歳	9. 80歳以上
3. 30代			10. わからない

問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（いくつでも○）。

身体介護	1. 日中の排泄	7. 屋内の移乗・移動
	2. 夜間の排泄	8. 外出の付き添い、送迎等
	3. 食事の介助（食べる時）	9. 服薬
	4. 入浴・洗身	10. 認知症状への対応
	5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）
	6. 衣服の着脱	
生活援助	12. 食事の準備（調理等）	
	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	
	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
その他	15. その他（ ）	
	16. わからない	

問8 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（いくつでも○）。

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

ここから再び、全員に調査してください。

問9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（いくつでも○）。

1. 配食	7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
2. 調理	8. 見守り、声かけ
3. 掃除・洗濯	9. サロンなどの定期的な通いの場
4. 買い物（宅配は含まない）	10. その他（ ）
5. ゴミ出し	11. 利用していない
6. 外出同行（通院、買い物など）	

※ 総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

ここから再び、全員に調査してください。

問 15 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（いくつでも○）。

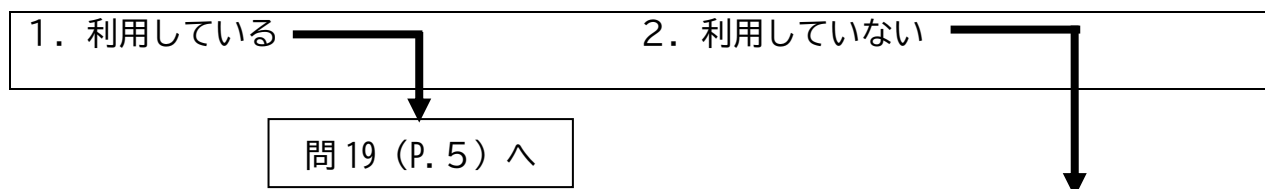
- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 脳血管疾患（脳卒中） | 9. 認知症 |
| 2. 心疾患（心臓病） | 10. パーキンソン病 |
| 3. 悪性新生物（がん） | 11. 難病（パーキンソン病を除く） |
| 4. 呼吸器疾患 | 12. 糖尿病 |
| 5. 腎疾患（透析） | 13. 眼科・耳鼻科疾患
（視覚・聴覚障害を伴うもの） |
| 6. 筋骨格系疾患
（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等） | 14. その他（ ） |
| 7. 膠原病（関節リウマチ含む） | 15. なし |
| 8. 変形性関節疾患 | 16. わからない |

問 16 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つに○）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 17 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つに○）。



問 17 で「2」を回答した場合は、問 18 も調査してください。

問 18 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（いくつでも○）。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない |
| 2. 本人にサービス利用の希望がない |
| 3. 家族が介護をするため必要ない |
| 4. 以前、利用していたサービスに不満があった |
| 5. 利用料を支払うのが難しい |
| 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため |
| 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない |
| 9. 他人が家に入ってくるのが嫌だから |
| 10. 病院など（診療所）に入院しているため |
| 11. 介護保険以外のサービスを利用しているため |
| 12. できるだけ他人の世話になりたくないため |
| 13. その他（ ） |

ここから再び、全員に調査してください。

問 19 ご本人（認定調査対象者）は、認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 20 将来、ご本人（認定調査対象者）が認知症になったら、周囲（家族や友人など）に公表しますか（すでに認知症と診断されている方は公表していますか）（1つに○）。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 21 将来、ご本人（認定調査対象者）が認知症になったら、どこで暮らしたいですか（すでに認知症と診断されている方は将来どこで暮らしたいですか）（1つに○）。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 自宅や親族の家など |
| 2. 認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設（グループホーム） |
| 3. 介護保険施設（特別養護老人ホームなど） |
| 4. 高齢者向け住宅（有料老人ホームなど） |
| 5. 病院などの医療機関 |
| 6. わからない |

※ 問3で「2」～「5」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

※ 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人（調査対象者の方）にご回答・ご記入をお願いしてください（ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です）。

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つに○)。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 2. 問題はあるが、何とか続けていける | 5. 主な介護者に確認しないと、わからない |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | |

ここから再び、全員の方にお伺いします。

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで○)。

身体介護	1. 日中の排泄	7. 屋内の移乗・移動
	2. 夜間の排泄	8. 外出の付き添い、送迎等
	3. 食事の介助(食べる時)	9. 服薬
	4. 入浴・洗身	10. 認知症状への対応
	5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
	6. 衣服の着脱	
生活援助	12. 食事の準備(調理等)	
	13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	
	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
その他	15. その他()	
	16. 不安に感じていることは、特にない	
	17. 主な介護者に確認しないと、わからない	

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

第2号被保険者調査

はじめにお読みください。

■ アンケートの回答には、ブラウザのJavaScriptの設定を有効にする必要があります。

【推奨環境 (OS・ブラウザ)】

■ Microsoft Windows10以降

・ Microsoft Edge 最新版

・ Firefox 最新版

・ Google Chrome 最新版

■ Macintosh OS X以降

・ Safari 最新版

■ iOS 最新版

・ Safari 最新版

■ Android 最新版

・ Google Chrome 最新版

※ 上記以外の (OS・ブラウザ) では、正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。

下記のみず色のラインの中に「開始」ボタンが表示されない場合は、JavaScriptがOFFになっているか、推奨環境ブラウザではありません。
お手数ですが、JavaScriptを設定後/ブラウザタイプ確認後に、ページの更新(F5キー)をお願い致します。

戻る

開始

第2号被保険者調査

【 5% / 100% 】

※ 以下の設問について、「あなた」とは「あて名のご本人」のことを指します。

問1 あなたの基本情報について

必須 問1 (1) .

あなたの性別について、ご回答ください。(1つを選択)

 男性 女性 回答したくない

戻る

次へ

第2号被保険者調査

【 8% / 100% 】

必須 問1 (2) .

あなたの年齢について、ご回答ください。(数値を入力)

※半角数字でご記入ください。

 歳 ※ 令和7年10月1日現在

戻る

次へ

第2号被保険者調査

設定項目表示

[10% / 100%]

必須 問1(3).

あなたのお住まい(住所)について、ご回答ください。(1つを選択)

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

戻る

次へ

第2号被保険者調査

[13% / 100%]

必須 問1(4).

あなたの足立区での居住年数は何年ですか。(1つを選択)

※ 足立区を離れたことがある場合でも通算してお答えください。

- 1年未満
- 1年以上～5年未満
- 5年以上～10年未満
- 10年以上～15年未満
- 15年以上～20年未満
- 20年以上
- わからない

戻る

次へ

第2号被保険者調査

[16% / 100%]

問2 あなたのご家族や生活状況について

必須 問2(1).

家族構成をお教えてください。(1つを選択)

- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他

戻る

次へ

問3 地域での活動について

必須 問3 (1) .

あなたは現在、地域での活動に参加していますか。 (1つを選択)

- 参加している
- 現在は参加していないが今後参加したい
- 参加していない
- 参加したいとは思わない

戻る

次へ

必須 問3 (1) ①.

問3 (1) で「参加している」「現在は参加していないが今後参加したい」と回答した方にお伺いします。
以下のような会・グループ等の中で、あなたが現在参加されている、または今後参加したいと思うものを教えてください。 (いくつでも選択可)

- ボランティアのグループ
- スポーツ関係のグループやクラブ
- 趣味関係のグループ
- 学習・教養サークル
- 介護予防のための通いの場 (ふれあいサロン等)
- 老人クラブ
- 町内会・自治会
- 収入のある仕事
- その他

戻る

次へ

第2号被保険者調査

[設定項目表示](#)

【 24% / 100% 】

必須 問3(2).

あなたが月に1回以上行っている取り組みや活動はありますか。(いくつでも選択可)

- 知識や技能を活かせる活動
- 楽しめる活動
- 社会への貢献度の高い活動
- 近所の住民との交流
- 共通の趣味嗜好を持つ人との交流
- ウォーキング等の軽めの運動
- トレーニング等の中程度以上の運動
- あてはまるものはない

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

【 27% / 100% 】

必須 問3(2)①.

問3(2)で「知識や技能を活かせる活動」～「トレーニング等の中程度以上の運動」と回答した方にお伺いします。活動にあてはまる場をお答えください。(いくつでも選択可)

- 自治体が主催する教室やイベントなどの活動
- NPO やボランティア団体の活動
- 自治会などの住民組織の活動
- 有料の民間サービス
- 仲間同士の集まり
- 個人での取り組み
- その他

[戻る](#)[次へ](#)

問4 就労について

必須 問4 (1) .

現在のあなたの就労状態はどれですか。 (いくつでも選択可)

- 職に就いたことがない
- 引退した
- 常勤 (フルタイム)
- 非常勤 (パート・アルバイト等)
- 自営業
- 求職中
- その他

戻る

次へ

必須 問4 (1) ①.問4 (1) で「常勤 (フルタイム)」～「自営業」と回答した方にお伺いします。
現在の職種について教えてください。 (いくつでも選択可)

- 事務職
- 営業職
- 医療・介護・福祉
- 販売・飲食・サービス
- 警備・清掃
- ドライバー・配達
- 土木・建築
- 農林水産業
- IT・エンジニア
- 製造・工場
- 軽作業
- 駐輪場・駐車場管理
- マンション・アパート管理
- その他

戻る

次へ

必須 問4(2).

あなたは何歳まで仕事をしたい（または続けたい）ですか。（1つを選択）

- 60歳より前まで
- 60歳まで
- 65歳まで
- 70歳まで
- 75歳まで
- 80歳まで
- 働けるうちはいつまでも
- わからない

戻る

次へ

必須 問4(3).

あなたの退職後の働き方等に関する希望を教えてください。（1つを選択）

- 所属する組織内の継続雇用制度（再雇用制度など）を利用し、働きたい
- 新たに、自分の経験や能力を活かせる仕事を探し、働きたい
- 仕事の内容は問わず、体力に見合った仕事を探し、働きたい
- 起業したい
- 好きなことや得意なことを活かした活動（生きがい活動）をしたい（無償、有償にかかわらず）
- 好きなことや得意なことに関係なく、必要とされるところで社会貢献したい（無償、有償にかかわらず）
- その他
- 特に何もしたくない
- 考えていない

戻る

次へ

問5 たすけあいについて

必須 問5(1).

隣近所とどの程度交流を持っていますか。(1つを選択)

- 互いの家をよく行き来する
- ときどき行き来する
- 会ったときに世間話をする
- 挨拶をする
- ほとんどない

戻る

次へ

必須 問5(2).

あなたはお住まいの地域で、支援が必要な人に対して何か手助けや活動(ボランティアを含む)をしようと思いませんか。(1つを選択)

- すでに行っている
- ぜひしたい
- 機会があればしたい
- 有償であればしてみたい
- あまりしたいとは思わない
- したいとは思わない
- わからない

戻る

次へ

必須 問5(2)①.

問5(2)で「すでに行っている」～「有償であればしてみたい」と回答した方にお伺いします。
それはどのような手助けや活動ですか。(いくつでも選択可)

- ごみ出し
- 買い物
- 調理
- 洗濯や部屋の掃除
- 玄関前や庭などの家周りの掃除
- 簡単な力仕事
- 病院への送迎
- 病院への付き添いや薬の受け取り
- 病院以外の外出時の送迎
- 病院以外の外出時の付き添い
- 声かけ・見守り
- 日ごろの話し相手
- ご飯を食べる相手
- 金銭管理・書類の確認
- 区役所などでの手続き
- 家電製品やパソコン等の操作
- その他

戻る

次へ

問6 健康について

必須 問6(1).

かかりつけ医(医院・病院)はいますか。(1つを選択)

- はい
- いいえ

戻る

次へ

第2号被保険者調査

[設定項目表示](#)

[51% / 100%]

必須 問6(2).

かかりつけ歯科医（医院・病院）はいますか。（1つを選択）

- はい
- いいえ

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

[54% / 100%]

必須 問6(3).

かかりつけ薬剤師（薬局）はいますか。（1つを選択）

- はい
- いいえ

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

[56% / 100%]

必須 問6(4).

あなたは1年前から今日の間で医師による健康診査（検診）や治療を受けましたか。（1つを選択）

- 受診し現在も治療中
- 受診し治療は終了
- 受診し問題はなかった
- 受診していない
- わからない

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

[設定項目表示](#)

【 59% / 100% 】

必須 問6(5).

あなたは1年前から今日の間で歯科医師による歯科健診(検診)や治療を受けましたか。(1つを選択)

- 受診し現在も治療中
- 受診し治療は終了
- 受診し問題はなかった
- 受診していない
- わからない

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

【 62% / 100% 】

必須 問6(6).

「在宅療養」とは、通院が困難な場合などでも、訪問型の医療や介護サービスを利用しながら、住み慣れたご自宅や地域(在宅施設)で暮らし続けることです。あなたは、「在宅療養」について元々ご存知でしたか。(1つを選択)

- 知っており、内容も理解している
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 聞いたことがなく、内容も知らない

[戻る](#)[次へ](#)

第2号被保険者調査

【 64% / 100% 】

必須 問6(7).

あなたが在宅療養を利用する場合に、不安に思うことは何ですか。(いくつでも選択可)

- 訪問診療の体制
- 療養にかかる費用
- 家族の負担
- 急変時(看取り)の対応
- 不安はない
- その他

[戻る](#)[次へ](#)

問7 介護について

必須 問7(1).

あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか。(1つを選択)

- 介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい
- 介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい
- 特別養護老人ホームなど介護保険施設等に入りたい
- サービス付き高齢者向け住宅で生活したい
- その他

戻る

次へ

必須 問7(2).

あなたは、家族等の介護をした経験はありますか。(1つを選択)

- 現在介護をしている
- 以前は介護をしていたが現在はしていない
- 今まで介護をしたことがない

戻る

次へ

問8 認知症について

必須 問8(1).

認知症サポーター(※)をご存知ですか。(1つを選択)

※ 認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域で認知症の人やそのご家族を支援する人のことをいいます。

- 知っている
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 知らない

戻る

次へ

必須 問8(2).

認知症に関する以下のことに関して、あなたはどのように感じたり、思ったりしていますか。(それぞれ1つを選択)

ココに回答→	思う	思う どちらかという と	思わない どちらかという と	思わない
認知症は誰もがなり得ると思いますか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
認知症になったら何もわからなくなると思いますか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
認知症になったら何もできなくなると思いますか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
あなたが暮らす地域では、地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重されていると思いますか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
あなたが暮らす地域では、認知症の人が自分らしく暮らせると思いますか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

戻る

次へ

問9 高齢者福祉サービスや高齢者施策について

必須 問9(1).

現在、区内には、高齢者の介護や生活上の相談等を受ける地域包括支援センターがあります。地域包括支援センター（ホウカツ）の業務で、ご存知のものを教えてください。(いくつでも選択可)

- 健康や介護の相談
- 介護予防教室や地域の居場所等の紹介
- 介護保険サービスの相談
- もの忘れが心配な方の相談
- 認知症の方の見守り支援
- 高齢者虐待の対応
- 成年後見制度の紹介
- 高齢者による地域貢献やボランティア活動の紹介
- 老後の準備、老い支度の相談
- 高齢者宅への訪問調査
- 高齢者を主とした地域活動の支援
- 絆のあんしん協力員による高齢者への定期的な声かけ、見守り
- 地域包括支援センター（ホウカツ）の名前は知っているが、業務内容は知らない
- 地域包括支援センター（ホウカツ）を知らない

戻る

次へ

必須 問9(2).

身近なくらしの情報をどのように入手しますか。(いくつでも選択可)

- 区役所・区民事務所・保健所等の窓口・掲示板、チラシ
- あだち広報
- A-メール(足立区メール配信サービス)
- 足立区公式LINE
- 新聞・雑誌
- テレビ・ラジオ
- 区ホームページ
- インターネット
- 家族
- 友人・知人
- 民生・児童委員
- 地域包括支援センター
- その他

戻る

次へ

必須 問9(3).

成年後見制度(※)についてご存知ですか。また利用を検討したことがありますか。(1つを選択)

※ 成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって財産の管理や契約を自身で十分に行うことが難しい方に対し、本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選び法的に支援する制度です。

- 利用したことがある(している)
- 内容を知っており、利用を検討したが、費用が高くて利用に至らなかった
- 内容を知っており、利用を検討したが、費用以外の理由で利用に至らなかった
- 内容は知っているが、利用は検討したことがない
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 知らない

戻る

次へ

必須 問9(4).

足立区ではひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、「孤立ゼロプロジェクト～絆のあんしんネットワーク～」(近隣同士の見守り活動)の取り組みを実施していますが、ご存知ですか。(1つを選択)

- 取り組み内容を知っている
- 聞いたことはあるが、取り組み内容は知らない
- 知らない

戻る

次へ

必須 問9(5).

あなたは、足立区に対してどのような高齢者施策の充実をお望みですか。(いくつでも選択可)

- 仕事の紹介等の施策の充実
- 生涯学習・スポーツなどの生きがい施策の充実
- ボランティア・地域活動等の社会活動の支援
- ひとり暮らし高齢者に対する援助
- 高齢者向け住宅の整備
- 高齢者虐待防止対策の充実
- 健康づくり施策の充実
- 介護予防施策の充実
- 認知症施策の充実
- 介護保険サービスの充実
- 介護保険外サービスの充実
- 介護保険施設等の新設
- 在宅生活を続けるための支援
- 家族等の介護者に対する援助
- 高齢者が気軽に集まることのできる場の提供
- 福祉や生活にかかわる相談体制の整備
- スマートフォン教室
- その他

戻る

次へ

第2号被保険者調査

設定項目表示

【 91% / 100% 】

任意 問9(6).

高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。 (自由記述)

戻る

次へ

第2号被保険者調査

【 94% / 100% 】

任意 問9(7).

その他、生活の中での困りごとがありましたら、お聞かせください。 (自由記述)

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

戻る

次へ

第2号被保険者調査

【 97% / 100% 】

質問は以上です。

[送信]ボタンを押すと、終了となります。

戻る

送信

在宅サービス事業所調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 回答は事業者の代表者の方がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いいたします。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、12月1日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた事業所や個人のお考えが公表されることはありません。

※ 数字を記入する設問で、無回答の場合は「0（ゼロ）」として集計します。

[調査主体・お問い合わせ先]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

問1 事業所の基本情報について

(1) 事業所名をご記入ください。

事業所名	
------	--

(2) 封筒の宛名に記載のある事業種別は何ですか（数字を記入）。

※ 次の設問から該当の番号を選んでください。

事業種別	
------	--

(3) 貴事業所の併設事業について、あてはるものに○を付けてください
(いくつでも○)。

1. 居宅介護支援 2. 介護予防支援 3. 訪問介護 4. 訪問入浴介護 5. 介護予防 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 介護予防 訪問看護 8. 訪問リハビリテーション 9. 介護予防 訪問リハビリテーション 10. 通所介護 11. 通所リハビリテーション 12. 介護予防 通所リハビリテーション 13. 短期入所生活介護 14. 介護予防 短期入所生活介護 15. 短期入所療養介護 16. 介護予防 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 介護予防 福祉用具貸与 19. 特定福祉用具販売 20. 介護予防 特定福祉用具販売 21. 住宅改修 22. 特定施設入居者生活介護 23. 介護予防 特定施設入居者生活介護	24. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 25. 夜間対応型訪問介護 26. 地域密着型通所介護 27. 認知症対応型通所介護 28. 介護予防 認知症対応型通所介護 29. 小規模多機能型居宅介護 30. 介護予防 小規模多機能型居宅介護 31. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 32. 介護予防 認知症対応型共同生活 介護 (グループホーム) 33. 看護小規模多機能型居宅介護 34. 介護老人福祉施設 35. 介護老人保健施設 36. 介護医療院 37. 居宅療養管理指導 38. 介護予防 居宅療養管理指導 39. 総合事業 訪問型サービス 40. 総合事業 通所型サービス 41. 病院・診療所 42. 地域包括支援センター 43. その他 () 44. なし
--	--

(4) 事業所の経営主体は何ですか（1つに○）。

1. 営利法人 2. 医療法人 3. 社会福祉法人 4. NPO法人	5. その他法人 () 6. 個人 7. その他 ()
---	-------------------------------------

(5) 経営主体の法人の所在地はどこですか（1つに○）。

1. 足立区内	2. 足立区外
---------	---------

(6) 貴事業所の職員体制についてご記入ください(数字を記入)。また、()内に外国人職員数を記入してください。

※ 令和7年10月1日現在

※ 兼務をしている場合は、主たる業務でカウントしてください。

※ 空白は0人として集計します。

職種別	正規職員	非正規職員
施設責任者(管理者)	人 ()人	人 ()人
生活相談員	人 ()人	人 ()人
事務職員	人 ()人	人 ()人
看護職員(看護師、准看護師)	人 ()人	人 ()人
介護職員 (介護福祉士、ヘルパー1・2級、初任者研修等)	人 ()人	人 ()人
機能訓練指導員(P T、O T等)	人 ()人	人 ()人
介護支援専門員	人 ()人	人 ()人
栄養士	人 ()人	人 ()人
その他	人 ()人	人 ()人
合計	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

【年齢階級別の職員体制】

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
非正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

問2 サービス提供の状況について

「訪問介護」「通所介護」の事業所の方は、問2（1）のご回答をお願いします。
上記以外の事業所の方は、問2（2）へ進んでください。

（1）サービス利用者数を介護度別にご記入ください。

【訪問介護（訪問型サービス）利用者の要介護度別人数】

令和7年10月サービス提供分

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
上記利用者のうち、 家事援助のみ利用者数							

【通所介護（通所型サービス）利用者の要介護度別人数】

令和7年10月サービス提供分

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計

（2）利用定員のあるサービスを実施されている場合、実施サービスの番号に○を付け、該当する欄に利用定員及びサービス利用者数（延べ人数）、営業日数をご記入ください。なお、半日単位での利用がある場合は、0.5人で計上してください。

令和7年10月サービス提供分

実施しているサービス	利用定員	延べ利用者数	営業日数	稼働率	
1. 通所介護	人	人	日	%	
2. 通所リハビリテーション	人	人	日	%	
3. 短期入所生活介護	床	人	日	%	
4. 短期入所療養介護	床	人	日	%	
5. 地域密着型通所介護	人	人	日	%	
6. 認知症対応型共同生活介護	人	人	日	%	
7. 認知症対応型通所介護	人	人	日	%	
8. 夜間対応型訪問介護	人	人	日	%	
9. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人	人	日	%	
10. 小規模多機能型居宅介護	登録定員	通い	人	日	%
	人	宿泊	人	日	%
11. 看護小規模多機能型居宅介護	登録定員	通い	人	日	%
	人	宿泊	人	日	%

※ 稼働率 = 延べ利用者数 / (利用定員 × 営業日数)

(3) 事業所の休業日はいつですか (いくつでも○)。

1. 月曜日	4. 木曜日	7. 日曜日	10. 無休
2. 火曜日	5. 金曜日	8. 祝祭日	11. その他
3. 水曜日	6. 土曜日	9. 年末年始	()

(4) 提供しているサービスの供給量が利用者の希望に合わせて対応できたかどうか、対応状況についてお答えください (1つに○)。

1. 対応できた
2. 一部対応できなかった
3. 対応できないことが多かった

問3 地域や他機関との連携について

(1) 医療機関との連携について、事業所として取り組んでいることがありますか (いくつでも○)。

1. 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている
2. 訪問診療をしてくれる医師・医療機関がある
3. 急変時の受入を依頼できる病院を確保している
4. 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている
5. 自らもしくは法人として医療機関を経営している
6. その他 ()
7. 連携していない

問3 (2) へ

問3 (1) で「7」と回答した方にお伺いします。

① 医療機関と連携していない理由は何ですか (いくつでも○)。

1. 利用者ごとに主治医が異なるため
2. 連携の方法がわからないため
3. ケアマネジャー等と連携しており、医療機関との連携は不要
4. 必要性がないと考えている
5. 相談できる医療機関がないため
6. 今後、連携を予定している
7. 開設して間もない
8. その他 ()

(2) 医療機関との連携時に感じている課題を教えてください (いくつでも○)。

1. 連絡がつきにくい	4. 介護保険サービスの理解不足
2. 情報共有の不足・遅れ	5. 利用者の支援方針の違い
3. 共通の連絡ツールがない	6. その他 ()

問5 サービスの質の向上について

(1) サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 相談窓口の設置 | 6. サービス担当者会議への参加 |
| 2. サービス提供マニュアルの作成 | 7. ケア・カンファレンスの定期的な開催 |
| 3. 自己評価の積極的な開示 | 8. その他 () |
| 4. インターネットを利用した情報提供 | 9. 何も行ってない |
| 5. サービス利用者の満足度調査の実施 | |

(2) サービスの質の確保や向上に向けて、第三者評価を受けていますか (1つに○)。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|
- 問5 (3) へ

問5 (2) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 第三者評価を受けていない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 利用者の評価に影響がない | 4. 時間がない |
| 2. サービスの質の向上に寄与すると考えられない | 5. 費用がない |
| 3. 事業所の課題が明らかにならないと思えない | 6. その他 () |

(3) 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 内部研修を実施しており、外部研修 (区の研修含) にも参加させている |
| 2. 内部研修は実施しているが、外部研修 (区の研修含) には参加させていない |
| 3. 内部研修は実施していないが、外部研修 (区の研修含) には参加させている |
| 4. 内部研修は実施していないし、外部研修 (区の研修含) にも参加させていない |
| 5. その他 () |
- 問5 (4) へ

問5 (3) で「1」～「3」と回答した方にお伺いします。

① どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 介護保険制度全般について | 5. 相談・苦情対応について |
| 2. 運営基準について | 6. ケアプランについて |
| 3. 専門技術の向上について | 7. その他 () |
| 4. 利用者に対する待遇について | |

(4) 各種マニュアルの作成状況について、お答えください（それぞれ1つに○）。

	作成している	現在、作成中	作成を検討中	作成予定なし
① 職員向けの業務マニュアル	1	2	3	4
② 事故発生など緊急時の対応マニュアル	1	2	3	4
③ 身体拘束防止のための対応マニュアル	1	2	3	4
④ 虐待防止のための対応マニュアル	1	2	3	4
その他、作成しているものがあればお書きください。 ()				

問6 リスク管理について

(1) 貴事業所が行っている有事（感染症や自然災害）を想定した平時の備えについて、お答えください（いくつでも○）。

1. 備蓄対策 2. 非常用電源の準備 3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）の実施 4. 防災訓練の実施 5. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携 6. ハザードマップで事業所の危険度を確認 7. 他組織との連携 8. その他（) 9. 特に取り組んでいない	}	↓
--	---	---

問6 (2) ^

問6 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 備蓄は定員および職員あわせて何日分準備していますか（数字を記入）。

() 日分程度

(2) 有事（感染症や自然災害）が発生した際に貴事業所で決められている内容について、お答えください（いくつでも○）。

1. 災害に関する情報の入手方法
2. 災害時の連絡先（自治体、家族、職員等）及び通信手段
3. 利用者の安否確認方法
4. 避難を開始する時期及び判断基準
5. 避難場所（区が指定する避難場所、施設内の安全なスペース等）
6. 避難経路及び所要時間
7. 利用者ごとの避難方法（車いす、徒歩等）
8. 垂直避難の判断
9. 災害時の人員体制・指揮系統（参集方法、役割分担、避難に必要な職員数等）
10. 他事業所からサービス提供を代替する場合の利用者の同意の取り方
11. サービス提供を代替する方法の利用者・利用者家族への周知の仕方
12. 介護サービス事業を継続するための人材確保方法
13. 報酬請求方法、記録の取り方
14. 関係機関との連携体制
15. 関係機関と連携にあたり必要な帳票
16. その他（)
17. 取り決めはない

(3) 貴事業所は令和6、7年に水害を含む避難訓練を実施しましたか（1つに○・数字を記入）。

1. 実施した→（年 回程度）
2. 実施していない→（実施予定時期 年 月頃）

問7 人材確保について

(1) 貴事業所では、介護職員等の人材は確保できていますか（1つに○）。

- | | | |
|--------------|-------------|----------------|
| 1. 確保できている | 問7
(2) ^ | 3. 確保が難しいこともある |
| 2. 概ね確保できている | | 4. 確保できていない |

問7 (1) で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① その理由は何ですか（いくつでも○）。

- | | |
|---|----------------------|
| 1. 求人・募集に対し応募が少ない
(または応募がない) | 6. 介護への理解・関心が低い |
| 2. 求める人材の応募が少ない
(または応募がない) | 7. 施設へ人材が流れてしまう |
| 3. 給与が労働条件に見合わない | 8. 福利厚生等の労働環境が整っていない |
| 4. 離職・退職者が多い | 9. 地域の特性 |
| 5. 重労働である・そのイメージがある | 10. 感染症への不安がある |
| 11. その他（) | |

(2) 人材確保支援策として有効だと思うものは何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 給与・待遇の改善 | 8. 行政機関がトライアル期間の給与を負担 |
| 2. 募集方法の改善 | 9. 行政機関主催の就職相談・面接会 |
| 3. 職場環境・勤務体制の改善 | 10. 復職者向けセミナー |
| 4. 福利厚生 of 充実 | 11. 新規就職者向けセミナー |
| 5. 研修・教育等の充実 | 12. 介護業務体験 |
| 6. 業務内容の見直し | 13. その他 () |
| 7. 介護職員の資格取得支援 | |

(3) 貴事業所では、職員の募集 (採用) にあたりどのような工夫を行っていますか (いくつでも○)。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ハローワークに求人票を出している |
| 2. 大学等に求人票を出している |
| 3. 専門学校に求人票を出している |
| 4. 高校に求人票を出している |
| 5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している |
| 6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している |
| 7. 就職相談会等の機会にブースを設けている |
| 8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる |
| 9. インターネット媒体を介して募集している |
| 10. 友人・知人を介して募集している |
| 11. 人材派遣会社に依頼している |
| 12. 介護資格や介護経験の有無にこだわらないようにしている |
| 13. 近隣の事業所と連携し、採用に関し情報交換をしている |
| 14. 職場体験を実施している |
| 15. 子育て支援を行っている (子ども預かり所を設ける、保育費用支援等) |
| 16. 福利厚生を充実している |
| 17. くるみん認定、その他国や地方自治体の認定等を取得している |
| 18. 短時間等柔軟な勤務体制を整えている |
| 19. 残業なしにしている |
| 20. 外国籍を有する方を採用している |
| 21. その他 () |

(4) 職員の募集 (採用) で効果のあったものは何ですか (3つまで数字を記入)。

※ 問7 (3) の設問から該当の番号を選んでください。

()、()、()

(5) 貴事業所では、外国籍を有する方を採用していますか (1つに○)。

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 採用している | 2. 採用していない → 問7 (5) ⑦へ |
|-----------|------------------------|

問7 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 採用した外国籍を有する方の在留資格を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 技能実習 | 4. 留学生 (資格外活動) |
| 2. 介護福祉士候補 (EPA) | 5. 永住者・定住者 |
| 3. 特定技能 (介護) | 6. その他 () |

問7 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

② 外国籍を有する方を採用した主な理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1. 人手不足解消 | 4. 採用に係る東京都などの補助金・助成金が充実している |
| 2. 若い人材の確保 | 5. 国際貢献・多様性の尊重 |
| 3. 長く働いてくれることの期待 | 6. その他 () |

③ 外国籍を有する方が行っている主な業務は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 配膳 | 6. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 7. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 8. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 9. その他 () |
| 5. その他の身体介助 (移動・更衣など) | 10. 特になし |

④ 外国籍を有する方への教育はどのようにしていますか (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 事業所で直接研修を行っている | |
| 2. 法人 (本社) で研修を行っている | |
| 3. 外部で行うセミナーに参加している | |
| 4. その他 () | |
| 5. 特に行っていない | |

⑤ 外国籍を有する方を採用して感じたメリットを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 勤勉でまじめな人が多い | 4. 定着率が高い |
| 2. 業務に前向きに取り組んでいる | 5. その他 () |
| 3. 利用者が喜ぶ | 6. メリットを感じない |

⑥ 外国籍を有する方を採用して感じた課題や困難を感じたことを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 日本語でのコミュニケーション | 5. 金銭的負担 |
| 2. 文化や習慣の違い | 6. 既存職員との関係構築 |
| 3. 教育・指導の負担 | 7. その他 () |
| 4. 手続きや制度の煩雑さ | 8. 課題や困難を感じない |

問7 (5) で「2」と回答した方にお伺いします。

⑦ 外国籍を有する方を採用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 金銭的な負担が重い | 5. コミュニケーションが不安 |
| 2. フォロ体制が整わない | 6. 帰国が予想され定着しない |
| 3. 募集・採用の仕方が分からない | 7. その他 () |
| 4. 利用者からの反対がある (想定される) | |

(6) 外国籍を有する方の採用・定着のために必要だと感じる支援を教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 採用や制度に関する事業者向けセミナー | 5. 行政手続き・制度活用のサポート |
| 2. 区主催の介護専門用語研修の実施 | 6. その他 () |
| 3. 採用や募集に関する相談窓口 | 7. 特にない |
| 4. 外国人従事者が困りごとを相談できる窓口 | |

(7) スポットワーク(単発・短時間勤務の人材活用)を導入していますか(1つに○)。

1. 導入している

2. 導入していない

問7(7)④へ

問7(7)で「1」と回答した方にお伺いします。

① どの業務にスポットワークを導入しているか教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 配膳 | 5. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 6. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 7. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 8. その他 () |

② スポットワークを導入して感じたメリットを教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1. 急な人手不足に対応できる | 4. 正規雇用につなげられる |
| 2. 直接雇用より社会保険料などの
金銭的負担が少ない | 5. その他 () |
| 3. 有資格者が多く即戦力になる | 6. メリットを感じない |

③ スポットワークを導入して感じた課題を教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. スキルの足りない方が来る | 4. 継続して来てほしい方がいても回数
制限があるため来てもらえない |
| 2. 毎回違う方が来るため利用者が
混乱する | 5. その他 () |
| 3. 違う人が来るたび業務レクチャーを
しなければいけない煩わしさ | 6. 特にない |

問7(7)で「2」と回答した方にお伺いします。

④ スポットワークを導入していない理由を教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 人員が足りている | 5. 利用の仕方がわからない |
| 2. スポットワークで賄う業務がない | 6. 採用する人材の質が不安 |
| 3. 金銭的負担が大きい | 7. その他 () |
| 4. フォロー体制が整わない | |

(8) スポットワークを利用するために必要だと感じる支援を教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 制度や活用方法を説明するセミナー | 4. 事業者向け相談窓口 |
| 2. 導入に向けたコンサルティング | 5. その他 () |
| 3. スポットワーク人材との相談窓口 | |

(9) 令和6年(1月から12月)の入職率と離職率についてお答えください
(それぞれ1つに○)。

① 正規職員について

【入職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の入職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の離職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

② 非正規職員について

【入職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の入職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の離職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

(10) 貴事業所は今年度に賃上げを行いましたか(1つに○)。

- | | | |
|------------|-------------|---------------|
| 1. 賃上げを行った | 2. 賃上げを行う予定 | 3. 賃上げを行っていない |
|------------|-------------|---------------|

問8へ

問7(10)で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 職員1人あたりの賃上げ平均額は月額(換算)でいくらですか(1つに○)。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 1円~5,000円 | 4. 10,001円~15,000円 |
| 2. 5,001円~8,000円 | 5. 15,001円以上 |
| 3. 8,001円~10,000円 | |

問8 業務効率化について

(1) ロボットやIoTを導入している分野はありますか(いくつでも○)。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 見守り支援 | 4. カルテ入力等業務支援 |
| 2. 要介助者支援 | 5. その他() |
| 3. コミュニケーションロボット | 6. 導入していない |

(2) ロボットやIoTの導入を検討している分野はありますか(いくつでも○)。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 見守り支援 | 4. カルテ入力等業務支援 |
| 2. 要介助者支援 | 5. その他() |
| 3. コミュニケーションロボット | 6. 導入を検討していない |

(3) 現在、事務負担はどの程度ですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. とても重い | 2. 少し重い | 3. 重たくない |
|----------|---------|----------|

問9 その他(景況感、困難事例、要望など)

(1) 直近の介護報酬改定前と比較して、令和6年度の経営状況はいかがですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 良好である | 2. 悪化している | 3. 変わらない |
|----------|-----------|----------|

(2) 令和6年度と比較して、令和7年度(見込み)の経営状況はいかがですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 良好である | 2. 悪化している | 3. 変わらない |
|----------|-----------|----------|

(3) 利用者へのサービス提供を行う中で、気になる相談を受けたり、対応困難な事例に遭遇したことがありますか(いくつでも○)。

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1. 経済的な困窮 | 7. 介護が必要と思われるが誰にもつながっていない高齢者 |
| 2. ヤングケアラー | 8. 医療の受診拒否 |
| 3. ダブルケア | 9. サービスの利用拒否 |
| 4. ひきこもり状態の家族がいる | 10. 心を開かない高齢者 |
| 5. 障がいを疑う家族がいる | 11. その他() |
| 6. ごみ屋敷 | 12. 特にない → 問9(4)へ |

問9(3)で「1」～「11」と回答した方にお伺いします。

① 気になった相談や困難事例を誰に相談していますか(いくつでも○)。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 上司や同僚 | 5. 区役所の担当課 |
| 2. 法人、事業所の相談窓口 | 6. 地域包括支援センター |
| 3. 利用者や利用者の家族 | 7. その他() |
| 4. 医療機関 | 8. 守秘義務があり、誰にも相談できない |

問9 (3) で「1」～「11」と回答した方にお伺いします。

② 気になった相談や困難事例の対応にあたり、誰と連携したいと思いますか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 区役所 (障がい担当部署) | 9. 医療機関 |
| 2. 区役所 (子ども担当部署) | 10. 教職員、スクールソーシャルワーカー |
| 3. 区役所 (生活困窮担当部署) | 11. 弁護士 |
| 4. 区役所 (高齢者担当部署) | 12. 税理士、ファイナンシャルプランナー |
| 5. 区役所 (教育委員会) | 13. 各種保護者会、当事者会 |
| 6. 障がい支援機関 | 14. 民生委員・児童委員 |
| 7. 子ども (学習) 支援機関 | 15. 社会福祉協議会 |
| 8. 生活困窮者支援機関 | 16. その他 () |

(4) 都や区の支援についてどのような手段で情報を得ているか教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 都や区のホームページ | 4. 民間の情報サイト |
| 2. 広報紙 | 5. その他 () |
| 3. 都や区からのメール | |

(5) 事業を運営する上での課題は何ですか (3つまで○)。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 新規利用者の獲得が困難 | 10. 職員の人材育成 |
| 2. 利用者のサービス利用の継続 | 11. 責任者など中堅人材の確保・育成 |
| 3. 設備・職員等が不足し、量的に利用者のニーズに応えられない | 12. 他のサービス事業所との競合が激しい |
| 4. 介護保険制度やサービス利用の仕組みを説明するのが難しい | 13. ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携 |
| 5. 利用者の身体状況の把握が難しい | 14. 他のサービス事業所との連携 |
| 6. 利用者からの苦情や事故への対応 | 15. 医療機関との連携 |
| 7. 訪問や送迎が非効率 (エリアが広い等) | 16. 介護報酬が適正でない |
| 8. 職員の確保 | 17. その他 () |
| 9. 職員が短期間で離職してしまう | 18. 特に課題はない |

(6) 貴事業所の今後の事業展開についてお答えください (1つに○)。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 事業規模を拡大する予定 | 4. 事業を同規模で継続する予定 |
| 2. 事業規模を縮小する予定 | 5. その他 () |
| 3. 事業を廃止する予定 | |

問9 (6) ②へ

問9 (6) ①へ

問9 (7) へ

問9 (6) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どのように事業規模を拡大しますか (いくつでも○)。

1. 現在実施しているサービス種別で事業所数を拡大する
2. 新たなサービス種別の事業所を拡大する
3. 介護保険外サービスを拡大する
4. その他 ()

問9 (6) で「2」「3」と回答した方にお伺いします。

② 事業規模を縮小・廃止する予定である理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 人材の確保が困難であるため | 4. 事業所の確保や維持が困難なため |
| 2. 利用者の確保が困難であるため | 5. 他事業所との競争が激しいため |
| 3. 人件費の負担が大きい | 6. その他 () |

(7) LIFE (科学的介護情報システム) を利用していますか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 利用を検討中 |
|-----------|------------|-----------|

問9 (7) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 利用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 導入の方法がわからないため | 4. 導入による効果がわからないため |
| 2. 日常業務の負担が増えるため | 5. その他 () |
| 3. 負担に見合う加算が得られないため | 6. 対象施設ではない |

(8) ケアプランデータ連携システムを利用していますか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 利用を検討中 |
|-----------|------------|-----------|

問9 (8) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 利用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 初期費用を賄えないから | 4. 職員の研修時間を割けないから |
| 2. システムが使いにくいと聞くから | 5. その他 () |
| 3. 普及率が低く連携のメリットがないから | |

(9) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

居宅介護支援事業所調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 回答は事業者の代表者の方がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いいたします。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、12月1日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた事業所や個人のお考えが公表されることはありません。

※ 数字を記入する設問で、無回答の場合は「0（ゼロ）」として集計します。

[調査主体・お問い合わせ先]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

問1 事業所の基本情報について

(1) 事業所名をご記入ください。

事業所名	
------	--

(2) 貴事業所の併設事業について、あてはるものに○を付けてください
(いくつでも○)。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 居宅介護支援 2. 介護予防支援 3. 訪問介護 4. 訪問入浴介護 5. 介護予防 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 介護予防 訪問看護 8. 訪問リハビリテーション 9. 介護予防 訪問リハビリテーション 10. 通所介護 11. 通所リハビリテーション 12. 介護予防 通所リハビリテーション 13. 短期入所生活介護 14. 介護予防 短期入所生活介護 15. 短期入所療養介護 16. 介護予防 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 介護予防 福祉用具貸与 19. 特定福祉用具販売 20. 介護予防 特定福祉用具販売 21. 住宅改修 22. 特定施設入居者生活介護 23. 介護予防 特定施設入居者生活介護 	<ul style="list-style-type: none"> 24. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 25. 夜間対応型訪問介護 26. 地域密着型通所介護 27. 認知症対応型通所介護 28. 介護予防 認知症対応型通所介護 29. 小規模多機能型居宅介護 30. 介護予防 小規模多機能型居宅介護 31. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 32. 介護予防 認知症対応型共同生活 介護 (グループホーム) 33. 看護小規模多機能型居宅介護 34. 介護老人福祉施設 35. 介護老人保健施設 36. 介護医療院 37. 居宅療養管理指導 38. 介護予防 居宅療養管理指導 39. 総合事業 訪問型サービス 40. 総合事業 通所型サービス 41. 病院・診療所 42. 地域包括支援センター 43. その他 () 44. なし
--	--

(3) 事業所の経営主体は何ですか (1つに○)。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 営利法人 2. 医療法人 3. 社会福祉法人 4. NPO法人 	<ul style="list-style-type: none"> 5. その他法人 () 6. 個人 7. その他 ()
---	---

(4) 貴事業所の職員体制についてご記入ください(数字を記入)。また、()内に外国人職員数を記入してください。

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

職種別	正規職員		非正規職員	
	専任	兼務	専任	兼務
施設責任者(管理者)	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
生活相談員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
事務職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
介護支援専門員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
うち、主任介護支援専門員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
その他	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
合計	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

【年齢階級別の職員体制】

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
非正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

(5) 貴事業所の介護支援専門員の人数を、勤務年数別にご記入ください。また、介護支援専門員のうち主任介護支援専門員の数もご記入ください(数字を記入)。

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

勤務年数	人数	うち、主任	勤務年数	人数	うち、主任
1年未満	人	人	3年～4年未満	人	人
1年～2年未満	人	人	4年～5年未満	人	人
2年～3年未満	人	人	5年以上	人	人

問2 地域や他機関との連携について

(1) ケアプランを立てる際に、併設事業所以外の介護サービス提供事業者との連携を図られていますか(1つに○)。

1. 連携している	3. どちらともいえない
2. 概ね連携している	4. 連携していない

問2(2)へ

問2(1)で「4」と回答した方にお伺いします。

① 併設事業所以外の介護サービス提供事業者と連携していない理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 利用者ごとに主治医が異なるため	4. 開設して間もない
2. 必要性がない	5. その他()
3. 今後、連携を予定している	

(2) ケアプランを立てる際に、主治医との連携を図られていますか(1つに○)。

1. 連携している	3. どちらともいえない
2. 概ね連携している	4. 連携していない

問2(3)へ

問2(2)で「4」と回答した方にお伺いします。

① 主治医と連携していない理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 利用者ごとに主治医が異なるため	4. 開設して間もない
2. 必要性がない	5. その他()
3. 今後、連携を予定している	

(3) 医療機関と連携はこれまでよりも強化されていますか(1つに○)。

1. 非常に強化されている	3. 変わらない
2. 強化されている	4. 弱まっている

(4) 医療機関との連携時に感じている課題を教えてください(いくつでも○)。

1. 連絡がつきにくい	4. 介護保険サービスの理解不足
2. 情報共有の不足・遅れ	5. 利用者の支援方針の違い
3. 共通の連絡ツールがない	6. その他()

問3 サービスの質の向上について

(1) サービスの質の確保や向上に向けて、第三者評価を受けていますか(1つに○)。

1. 受けている	2. 受けていない
----------	-----------

↓ ↓

問3(2)へ	問3(1)①へ
--------	---------

問3 (1) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 第三者評価を受けていない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 利用者の評価に影響がない | 4. 時間がない |
| 2. サービスの質の向上に寄与すると考えられない | 5. 費用がない |
| 3. 事業所の課題が明らかになると思えない | 6. その他 () |

(2) 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 内部研修を実施しており、外部研修 (区の研修含) にも参加させている |
| 2. 内部研修は実施しているが、外部研修 (区の研修含) には参加させていない |
| 3. 内部研修は実施していないが、外部研修 (区の研修含) には参加させている |
| 4. 内部研修は実施していないし、外部研修 (区の研修含) にも参加させていない |
| 5. その他 () |

問3 (3) ^

問3 (2) で「1」～「3」と回答した方にお伺いします。

① どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 介護保険制度全般について | 5. 相談・苦情対応について |
| 2. 運営基準について | 6. ケアプランについて |
| 3. 専門技術の向上について | 7. その他 () |
| 4. 利用者に対する待遇について | |

(3) 地域包括ケアシステムの推進に向けて、高齢者が自宅や地域で暮らし続けるために、今後さらに強化が必要な取り組みは何ですか (3つまで○)。

- | |
|--|
| 1. 医療機関・介護事業所等の連携の強化 |
| 2. 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「小規模多機能型居宅介護」、「看護小規模多機能型居宅介護」等の在宅介護サービスの拡充 |
| 3. 認知症に対する正しい理解の普及や地域における見守り体制の充実 |
| 4. 運動機能を回復させるためのリハビリテーション機関の充実 |
| 5. 地縁やボランティアを活かした地域の見守りの推進 |
| 6. 介護する家族へのケア |
| 7. 緊急時に入院・入所できる体制づくり |
| 8. 高齢者でも入居できる住宅の確保 |
| 9. その他 () |

(4) 利用者が安心して在宅医療を受けるために、今後さらに強化が必要な取り組みは何ですか(3つまで○)。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 医師からの診療方針の説明 | 6. 緊急時の入院先の確保 |
| 2. 医療機関と介護事業所との情報共有 | 7. 区民への普及・啓発、家族の理解 |
| 3. 24時間対応できる医療サービスの提供 | 8. 家族の定期的な見守り |
| 4. 24時間対応できる介護サービスの提供 | 9. その他() |
| 5. 利用できるサービス内容の周知 | |

(5) 高齢者の健康を維持・向上させていくため、介護予防事業として今後さらに強化が必要な取り組みは何ですか(3つまで○)。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. ウォーキング教室 | 5. 保健師による総合的な指導 |
| 2. リハビリ運動 | 6. 口腔ケアに関する講座 |
| 3. 介護予防体操 | 7. 栄養改善に関する講座 |
| 4. 脳トレ | 8. その他() |

(6) 認知症高齢者に関して今後さらに強化が必要な取り組みは何ですか(いくつでも○)。

- | |
|---|
| 1. 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進
(講演会や予防教室等による正しい知識の普及啓発、認知症サポーターの養成と活動の支援等) |
| 2. 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供
(早期診断・早期対応のための体制整備、医療・介護の連携の推進等) |
| 3. 若年性認知症施策の強化
(若年性認知症の理解の促進、支援ハンドブックの配布等) |
| 4. 認知症の人の介護者への支援
(認知症カフェの設置、家族の交流会や家族相談会などの支援等) |
| 5. 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進
(徘徊高齢者検索情報ネットワークの充実、見守りキーホルダー、あんしんプリントの普及啓発、認知症グループホームや特別養護老人ホーム等の施設整備等) |
| 6. 認知症の人やその家族の視点の重視(認知症の人が自らの言葉で語る環境づくり) |
| 7. その他(具体的に:) |

(7) 貴事業所は、現在の介護保険サービスは高齢者の自立支援を促進する役割を果たしていると思いますか(1つに○)。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 果たしている | 4. 果たしているとは思えない |
| 2. 概ね果たしている | 5. その他() |
| 3. どちらとも思えない | |

(8) 貴事業所において、足立区で居宅介護支援事業を行う上での問題点はありますか (いくつでも○)。

1. サービス内容の変更やキャンセルが多い
2. サービス担当者会議（ケアカンファレンス）の開催調整が困難である
3. 処遇困難者への対応について、負担が大きい
4. サービス事業者の情報が不足している
5. 区の保健福祉施策に関する情報が不足している
6. 介護保険サービス利用の仕組みに関する説明が難しい
7. 最新・適切な介護保険制度に関する情報が不足している
8. 給付管理や介護報酬請求業務などの事務作業が多い
9. その他 ()
10. 問題点はない

問4 リスク管理について

(1) 貴事業所が行っている有事(感染症や自然災害)を想定した平時の備えについて、お答えください (いくつでも○)。

1. 備蓄対策
2. 非常用電源の準備
3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）の実施
4. 防災訓練の実施
5. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携
6. ハザードマップで事業所の危険度を確認
7. 他組織との連携
8. その他 ()
9. 特に取り組んでいない

問4 (2) へ

問4 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 備蓄は定員および職員あわせて何日分準備していますか (数字を記入)。

() 日分程度

(2) 有事（感染症や自然災害）が発生した際に貴事業所で決められている内容について、お答えください（いくつでも○）。

1. 災害に関する情報の入手方法
2. 災害時の連絡先（自治体、家族、職員等）及び通信手段
3. 利用者の安否確認方法
4. 避難を開始する時期及び判断基準
5. 避難場所（区が指定する避難場所、施設内の安全なスペース等）
6. 避難経路及び所要時間
7. 利用者ごとの避難方法（車いす、徒歩等）
8. 垂直避難の判断
9. 災害時の人員体制・指揮系統（参集方法、役割分担、避難に必要な職員数等）
10. 他事業所からサービス提供を代替する場合の利用者の同意の取り方
11. サービス提供を代替する方法の利用者・利用者家族への周知の仕方
12. 介護サービス事業を継続するための人材確保方法
13. 報酬請求方法、記録の取り方
14. 関係機関との連携体制
15. 関係機関と連携にあたり必要な帳票
16. その他（)
17. 取り決めはない

(3) 貴事業所は令和6、7年に水害を含む避難訓練を実施しましたか（1つに○・数字を記入）。

1. 実施した→（年 回数程度）
2. 実施していない→（実施予定時期 年 月頃）

問5 人材確保について

(1) 貴事業所では、介護職員等の人材は確保できていますか（1つに○）。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 1. 確保できている
2. 概ね確保できている | 3. 確保が難しいこともある
4. 確保できていない |
|----------------------------|-------------------------------|

問5 (2) へ

問5 (1) で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

- ① その理由は何ですか（いくつでも○）。
- | | |
|---|--|
| 1. 求人・募集に対し応募が少ない
（または応募がない）
2. 求める人材の応募が少ない
（または応募がない）
3. 給与が労働条件に見合わない
4. 離職・退職者が多い
5. 重労働である・そのイメージがある | 6. 介護への理解・関心が低い
7. 施設へ人材が流れてしまう
8. 福利厚生等の労働環境が整っていない
9. 地域の特性
10. 感染症への不安がある
11. その他（) |
|---|--|

(2) 人材確保支援策として有効だと思うものは何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 給与・待遇の改善 | 8. 行政機関がトライアル期間の給与を負担 |
| 2. 募集方法の改善 | 9. 行政機関主催の就職相談・面接会 |
| 3. 職場環境・勤務体制の改善 | 10. 復職者向けセミナー |
| 4. 福利厚生の充実 | 11. 新規就職者向けセミナー |
| 5. 研修・教育等の充実 | 12. 介護業務体験 |
| 6. 業務内容の見直し | 13. その他 () |
| 7. 介護職員の資格取得支援 | |

(3) 貴事業所では、職員の募集 (採用) にあたりどのような工夫を行っていますか (いくつでも○)。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ハローワークに求人票を出している |
| 2. 大学等に求人票を出している |
| 3. 専門学校に求人票を出している |
| 4. 高校に求人票を出している |
| 5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している |
| 6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している |
| 7. 就職相談会等の機会にブースを設けている |
| 8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる |
| 9. インターネット媒体を介して募集している |
| 10. 友人・知人を介して募集している |
| 11. 人材派遣会社に依頼している |
| 12. 介護資格や介護経験の有無にこだわらないようにしている |
| 13. 近隣の事業所と連携し、採用に関し情報交換をしている |
| 14. 職場体験を実施している |
| 15. 子育て支援を行っている (子ども預かり所を設ける、保育費用支援等) |
| 16. 福利厚生を充実している |
| 17. くるみん認定、その他国や地方自治体の認定等を取得している |
| 18. 短時間等柔軟な勤務体制を整えている |
| 19. 残業なしにしている |
| 20. 外国籍を有する方を採用している |
| 21. その他 () |

(4) 職員の募集 (採用) で効果のあったものは何ですか (3つまで数字を記入)。

※ 問5 (3) の設問から該当の番号を選んでください。

- | |
|------------------------------------|
| (), (), () |
|------------------------------------|

(5) 貴事業所では、外国籍を有する方を採用していますか (1つに○)。

1. 採用している	2. 採用していない
-----------	------------

↓

問5 (6) へ

問5 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 外国籍を有する方への教育はどのようにしていますか (いくつでも○)。

- | |
|----------------------|
| 1. 事業所で直接研修を行っている |
| 2. 法人 (本社) で研修を行っている |
| 3. 外部で行うセミナーに参加している |
| 4. その他 () |
| 5. 特に行っていない |

(6) 令和6年 (1月から12月) の入職率と離職率についてお答えください
(それぞれ1つに○)。

① 正規職員について

【入職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の入職者 (正規職員) 数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の離職者 (正規職員) 数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

② 非正規職員について

【入職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の入職者 (非正規職員) 数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の離職者 (非正規職員) 数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

(7) 貴事業所は今年度に賃上げを行いましたか（1つに○）。

1. 賃上げを行った

2. 賃上げを行う予定

3. 賃上げを行っていない

問5(8)へ

問5(7)で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 職員1人あたりの賃上げ平均額は月額（換算）でいくらですか（1つに○）。

1. 1円～5,000円

4. 10,001円～15,000円

2. 5,001円～8,000円

5. 15,001円以上

3. 8,001円～10,000円

(8) 貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取り組みが必要だと思いますか（3つまで○）。

1. 基本的な技術や実践的知識の向上

6. 処遇困難者への対処能力の向上

2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上

7. ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底

3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上

8. 制度に対する最新情報の取得

9. 第三者評価の実施

4. 利用者への対応の仕方など、マナーやコミュニケーション技術の向上

10. 事業所内でのキャリアパスの構築

11. その他（ ）

5. 苦情や相談への対処能力の向上

12. 特にない

問6 ケアマネジメントについて

(1) 貴事業所は10月の1か月間で何名の方のケアプランを作成していますか。令和6年10月分と令和7年10月分についてお答えください（数字を記入）。

※ 空白は0件として集計します。

	令和6年10月	令和7年10月
ケアプラン作成件数	件	件
うち、足立区の利用者へのケアプラン作成数	件	件

(2) 令和7年10月分のケアプラン作成件数について、要支援・要介護度別の件数をお答えください（委託を含む）（数字を記入）。

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計

(3) 貴事業所は介護予防プランの委託を受けていますか（1つに○）。

1. 受けている

2. 受けていない

問6(4)へ

問6(3)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 令和7年10月の1か月間で何件の介護予防プランの委託を受けていますか。

() 件

問6 (3) で「1」と回答した方にお伺いします。

② 介護予防プランの作成件数を増やすことはできますか（1つに○）。また、その理由は何ですか（いくつでも○）。

1. 増やすことができる	1. 件数に空きがある 2. 地域に貢献したい 3. 増やすことはできるが、包括から依頼がない 4. その他（ ）
2. 増やすことはできない	1. 会社の方針 2. 対応可能な職員不足 3. プラン数の上限 4. 退職予定の補充の見通しがない 5. 予防プランの作成に手間がかかる 6. その他（ ）
3. どちらともいえない	1. これ以上増やしたくないが、断ると次の新規がもらえなくなりそう 2. 収益上、予防プランを増やすことは難しい 3. 頻繁に変動があり、人員不足の可能性はある 4. その他（ ）

(4) ケアプランを立てる際に、区内でサービスの供給量が不足している介護サービスはありますか（いくつでも○）。

1. 訪問介護	12. 介護医療院
2. 訪問入浴介護	13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
3. 訪問看護	14. 夜間対応型訪問介護看護
4. 訪問リハビリテーション	15. 認知症対応型共同生活介護
5. 通所介護	16. 地域密着型通所介護
6. 通所リハビリテーション	17. 小規模多機能型居宅介護
7. 短期入所生活・療養介護	18. 認知症対応型通所介護
8. 居宅療養管理指導	19. 看護小規模多機能型居宅介護
9. 特定施設入居者生活介護	20. その他（ ）
10. 介護老人福祉施設	21. 供給不足とは思わない
11. 介護老人保健施設	

(5) 介護予防プランを策定する際に、区内で総合事業のサービスの供給量は不足していますか（それぞれに1つ○）。

サービス種別	充足している	現在は、充足しているが、今後不足する	不足している	分からない
① 訪問サービス	1	2	3	4
② 通所サービス	1	2	3	4
③ 生活支援サービス	1	2	3	4

(4) 都や区の支援についてどのような手段で情報を得ているか教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 都や区のホームページ | 4. 民間の情報サイト |
| 2. 広報紙 | 5. その他 () |
| 3. 都や区からのメール | |

(5) 貴事業所は、高齢者等に対する家族や介護者からの虐待について地域包括支援センターへつないでいますか(1つに○)。

- | |
|------------------------------|
| 1. 疑いを含めすべて地域包括支援センターへつないでいる |
| 2. あきらかに虐待と確認できた場合のみつないでいる |
| 3. 事業所内での対応にとどめている |
| 4. これまで虐待事案はない |
| 5. その他 () |

(6) 貴事業所は、高齢者に対する虐待に早期に対応するためにはなにが必要だと思
いますか(1つに○)。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 相談窓口の充実 | 4. 介護サービスの提供拡大 |
| 2. 介護者のレスパイト(息抜き)の充実 | 5. 介護サービス提供者等による早期発見 |
| 3. 地域の声の見守り | 6. その他 () |

(7) 貴事業所では、利用者や家族等から看取りの相談を受けたことがありますか
(1つに○)。

- | |
|--------------------------|
| 1. 相談を受ける体制があり、受けたことがある |
| 2. 相談を受ける体制はあるが、受けたことはない |
| 3. 相談を受ける体制がなく、受けていない |
- ↓
- 問8(8)へ

問8(7)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 看取りの相談を受けた際、どのような対応をされましたか(1つに○)。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 医療機関と連携を図る | 3. 訪問診療・訪問看護を入れる |
| 2. 家族や本人の意向確認 | 4. その他 () |

(8) ケアプランデータ連携システムを利用していますか(1つに○)。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 利用を検討中 |
|-----------|------------|-----------|
- ↓

問8(8)で「2」と回答した方にお伺いします。

① 利用していない理由は何ですか(いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 初期費用を賄えないから | 4. 職員の研修時間を割けないから |
| 2. システムが使いにくいと聞くから | 5. その他 () |
| 3. 普及率が低く連携のメリットがないから | |

(9) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

--

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

介護保険施設調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 回答は事業者の代表者の方がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いいたします。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、12月1日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた事業所や個人のお考えが公表されることはありません。

※ 数字を記入する設問で、無回答の場合は「0（ゼロ）」として集計します。

[調査主体・お問い合わせ先]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

問1 事業所の基本情報について

(1) 事業所名をご記入ください。

事業所名	
------	--

(2) 事業種別をお答えください(1つに○)。

1. 特別養護老人ホーム	3. 介護医療院
2. 老人保健施設	

(3) 貴事業所の併設事業について、あてはるものに○を付けてください(いくつでも○)。

1. 居宅介護支援	24. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2. 介護予防支援	25. 夜間対応型訪問介護
3. 訪問介護	26. 地域密着型通所介護
4. 訪問入浴介護	27. 認知症対応型通所介護
5. 介護予防 訪問入浴介護	28. 介護予防 認知症対応型通所介護
6. 訪問看護	29. 小規模多機能型居宅介護
7. 介護予防 訪問看護	30. 介護予防 小規模多機能型居宅介護
8. 訪問リハビリテーション	31. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
9. 介護予防 訪問リハビリテーション	32. 介護予防 認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)
10. 通所介護	33. 看護小規模多機能型居宅介護
11. 通所リハビリテーション	34. 介護老人福祉施設
12. 介護予防 通所リハビリテーション	35. 介護老人保健施設
13. 短期入所生活介護	36. 介護医療院
14. 介護予防 短期入所生活介護	37. 居宅療養管理指導
15. 短期入所療養介護	38. 介護予防 居宅療養管理指導
16. 介護予防 短期入所療養介護	39. 総合事業 訪問型サービス
17. 福祉用具貸与	40. 総合事業 通所型サービス
18. 介護予防 福祉用具貸与	41. 病院・診療所
19. 特定福祉用具販売	42. 地域包括支援センター
20. 介護予防 特定福祉用具販売	43. その他()
21. 住宅改修	44. なし
22. 特定施設入居者生活介護	
23. 介護予防 特定施設入居者生活介護	

(4) 事業所の経営主体は何ですか(1つに○)。

1. 医療法人	2. 社会福祉法人	3. その他()
---------	-----------	-----------

(5) 経営主体の法人の所在地はどこですか(1つに○)。

1. 足立区内	2. 足立区外
---------	---------

(6) 貴事業所の職員体制についてご記入ください(数字を記入)。また、()内に外国人職員数を記入してください。

※ 令和7年10月1日現在

※ 兼務をしている場合は、主たる業務でカウントしてください。

※ 空白は0人として集計します。

職種別	正規職員	非正規職員
施設責任者(管理者)	人 ()人	人 ()人
生活相談員	人 ()人	人 ()人
事務職員	人 ()人	人 ()人
看護職員(看護師、准看護師)	人 ()人	人 ()人
介護職員 (介護福祉士、ヘルパー1・2級、初任者研修等)	人 ()人	人 ()人
機能訓練指導員(P T、O T等)	人 ()人	人 ()人
介護支援専門員	人 ()人	人 ()人
栄養士	人 ()人	人 ()人
その他	人 ()人	人 ()人
合計	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

【年齢階級別の職員体制】

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
非正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

問2 入居・利用状況について

(1) 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。

① 定員及び入所数(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

定員 () 人
入所者数 () 人 (内訳: 男 () 人 女 () 人)

② 入所者の平均年齢(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

() 歳

③ 入所者の要介護度別の人数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

要介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入所者数	人	人	人	人	人	人
うち医療処置の必要な人数	人	人	人	人	人	人

④ 入所のうち住所地特例(保険者が足立区外)の該当者数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

() 人

⑤ 令和6年1月~12月までの入退所者数(数字を記入)

入所者数 () 人	退所者数 () 人
------------	------------

⑥ 待機者数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

要介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
待機者数	人	人	人	人	人	人
うち足立区民	人	人	人	人	人	人

(2) 入所までに平均どのくらいかかりますか(1つに○)。

1. 1~3か月	4. 10~12か月
2. 4~6か月	5. 1年以上~3年未満
3. 7~9か月	6. 3年以上

(3) 入所の動機を把握されていますか (1つに○)。

1. 全て把握している	2. 一部把握している	3. 把握していない
-------------	-------------	------------

問2 (4) へ

問2 (3) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 入所を決められた主な理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 介護が必要になったため | 6. 自宅の管理が大変になったため |
| 2. 介護が必要になった時に備えて | 7. ひとり暮らしが不安になったため |
| 3. 食事の提供があるから | 8. セキュリティ面の安心から |
| 4. 家事が負担になったため (外食以外) | (防犯、防災) |
| 5. バリアフリー化されているから | 9. その他 () |

(4) 退所の主な理由は何ですか (3つまで○)。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 死亡 | 6. サービス付き高齢者向け住宅に入居 |
| 2. 病院に入院 | 7. その他の施設に入所 |
| 3. 家族の引き取り | (施設の種類:) |
| 4. 特別養護老人ホームに入所 | 8. その他 () |
| 5. 有料老人ホームに入居 | |

(5) 入所者の平均入居年数は何年ですか (1つに○)。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1年未満 | 3. 2年～3年未満 | 5. 4年～5年未満 |
| 2. 1年～2年未満 | 4. 3年～4年未満 | 6. 5年以上 |

(6) 過去3年間の年間稼働率は何パーセントですか (それぞれ1つに○)。

年間稼働率	60%未満	60～70% 未満	70～80% 未満	80～90% 未満	90～100%
令和4年	1	2	3	4	5
令和5年	1	2	3	4	5
令和6年	1	2	3	4	5

(7) 併設している短期入所生活介護の過去3年間の年間稼働率は何パーセントですか (それぞれ1つに○)。

年間稼働率	併設して いない	60%未満	60～70% 未満	70～80% 未満	80～90% 未満	90～100%
令和4年	1	2	3	4	5	6
令和5年	1	2	3	4	5	6
令和6年	1	2	3	4	5	6

(8) 貴事業所では対応可能な医療処置を教えてください(いくつでも○)。

1. 喀痰吸引	11. 留置尿道カテーテル (膀胱カテーテルを含む)
2. 吸入	12. 中心静脈点滴
3. 鼻腔経管栄養	13. 抹消静脈点滴
4. 瘻孔経管栄養	14. 褥瘡処置(Ⅲ度以上)
5. 中心静脈栄養	15. がん末期の疼痛管理
6. モニター測定 (心拍、血圧、酸素、飽和度)	16. 腎透析(血液透析及び腹膜透析)
7. 酸素療法	17. 自己注射(インスリンを含む)
8. 気管切開	18. その他の投薬管理(服薬介助を含む)
9. 人工呼吸器	19. なし
10. ストーマ(人工肛門)	

(9) 貴事業所では、看取りを実施していますか(1つに○・数字を記入)。

※ 空白は0として集計します。

1. 実施している (この1年の実績 件)	2. 実施していない
--------------------------	------------

↓

問3へ

問2 (9)で「2」と回答した方にお伺いします。

① 看取りを実施していない理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 職員のスキル不足	3. 家族の理解が得られない
2. 医療機関との連携が難しい	4. その他()

問3 地域や他機関との連携について

(1) 地域のどのような組織と連携をしていますか(いくつでも○)。

1. 自治会・町内会	5. 商店街、レストラン
2. ボランティアグループ	6. その他()
3. 家族会	7. 連携をしていない
4. 学校関係	

(2) 地域とどのような連携をしていますか(いくつでも○)。

1. 地域の行事への参加	5. 地元商店街での買い物
2. 講師として指導してもらう	6. 認知症サポーター養成講座の開催
3. 事業所イベントへの招待	7. その他()
4. 小学校・中学校の体験学習	

(3) 医療機関との連携時に感じている課題を教えてください(いくつでも○)。

1. 連絡がつきにくい	4. 介護保険サービスの理解不足
2. 情報共有の不足・遅れ	5. 利用者の支援方針の違い
3. 共通の連絡ツールがない	6. その他()

問4 利用者からの声について

(1) 令和6年度以降、利用者や家族からどのような要望・苦情がありましたか(いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 制度に関するもの | 6. 施設・設備に関するもの |
| 2. サービス内容に関するもの | 7. 保険外負担(その他日常生活費など)に関するもの |
| 3. 利用手続きに関するもの | 8. その他() |
| 4. 利用料に関するもの | 9. 特に要望・苦情は受けていない |
| 5. 職員の対応に関するもの | |

(2) 利用者等から苦情があった場合、どのように対応していますか(いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 苦情処理担当者を置いている | 5. 相談窓口である基幹地域包括支援センターに相談している |
| 2. 苦情処理対応マニュアルを作成している | 6. その他() |
| 3. 国民健康保険団体連合会に相談している | |
| 4. 保険者である区に相談している | |

問5 サービスの質の向上について

(1) サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。今後の予定も含めてお答えください(いくつでも○)。

- | |
|--------------------------|
| 1. 外部の研修会・講習会に参加 |
| 2. 事業所内に講師を呼んで研修会・講習会の開催 |
| 3. 事業所スタッフによる研修会・講習会の開催 |
| 4. 事業所内に参考書を準備 |
| 5. サービスマニュアルの作成 |
| 6. サービスに対する事業者自身による評価の実施 |
| 7. 利用者の満足度調査の実施 |
| 8. サービスに対する第三者による評価の実施 |
| 9. 介護ロボットの活用 |
| 10. その他() |

問5 (1) で「8」と回答しなかった方にお伺いします。

① 第三者評価を受けていない理由は何ですか(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1. 利用者の評価に影響がない | 4. 時間がない |
| 2. サービスの質の向上に寄与すると考えられない | 5. 費用がない |
| 3. 事業所の課題が明らかにならないと思えない | 6. その他() |

(2) 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください(1つに○)。

- 1. 内部研修を実施しており、外部研修(区の研修含)にも参加させている
- 2. 内部研修は実施しているが、外部研修(区の研修含)には参加させていない
- 3. 内部研修は実施していないが、外部研修(区の研修含)には参加させている
- 4. 内部研修は実施していないし、外部研修(区の研修含)にも参加させていない
- 5. その他()

問5(3)へ

問5(2)で「1」～「3」と回答した方にお伺いします。

① どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか(いくつでも○)。

- 1. 介護保険制度全般について
- 2. 運営基準について
- 3. 専門技術の向上について
- 4. 利用者に対する待遇について
- 5. 相談・苦情対応について
- 6. ケアプランについて
- 7. その他()

(3) 職員の教育に取り組んでいますか(1つに○)。

- 1. 取り組んでいる
- 2. 取り組んでいない

問6へ

問5(3)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 職員の教育で力を入れていることは何ですか(いくつでも○)。

- 1. 丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導
- 2. 身だしなみに関する指導
- 3. 技術・知識向上のための研修
- 4. 資格取得のための支援
- 5. リスクマネジメントに関する指導
- 6. その他()

問6 リスク管理について

(1) 貴事業所が行っている有事(感染症や自然災害)を想定した平時の備えについて、お答えください(いくつでも○)。

1. 備蓄対策
2. 非常用電源の準備
3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)の実施
4. 防災訓練の実施
5. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携
6. ハザードマップで事業所の危険度を確認
7. 他組織との連携
8. その他()
9. 特に取り組んでいない

問6(2)へ

問6(1)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 備蓄は定員および職員あわせて何日分準備していますか(数字を記入)。

()日分程度

(2) 有事(感染症や自然災害)が発生した際に貴事業所で決められている内容について、お答えください(いくつでも○)。

1. 災害に関する情報の入手方法
2. 災害時の連絡先(自治体、家族、職員等)及び通信手段
3. 利用者の安否確認方法
4. 避難を開始する時期及び判断基準
5. 避難場所(区が指定する避難場所、施設内の安全なスペース等)
6. 避難経路及び所要時間
7. 利用者ごとの避難方法(車いす、徒歩等)
8. 垂直避難の判断
9. 災害時の人員体制・指揮系統(参集方法、役割分担、避難に必要な職員数等)
10. 他事業所からサービス提供を代替する場合の利用者の同意の取り方
11. サービス提供を代替する方法の利用者・利用者家族への周知の仕方
12. 介護サービス事業を継続するための人材確保方法
13. 報酬請求方法、記録の取り方
14. 関係機関との連携体制
15. 関係機関と連携にあたり必要な帳票
16. その他()
17. 取り決めはない

(3) 貴事業所は令和6、7年に水害を含む避難訓練を実施しましたか
(1つに○・数字を記入)。

1. 実施した→(年 回数)

2. 実施していない→(実施予定時期 年 月頃) → 問7へ

問6(3)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 実施した避難訓練に介護度の最も重い方は参加しましたか
(実際に避難しましたか)(1つに○)。

1. 避難した

2. 避難していない

問7 人材確保について

(1) 貴事業所では、介護職員等の人材は確保できていますか(1つに○)。

1. 確保できている

2. 概ね確保できている

3. 確保が難しいこともある

4. 確保できていない

問7(2)へ

問7(1)で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① その理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 求人・募集に対し応募が少ない
(または応募がない)

2. 求める人材の応募が少ない
(または応募がない)

3. 給与が労働条件に見合わない

4. 離職・退職者が多い

5. 重労働である・そのイメージがある

6. 介護への理解・関心が低い

7. 施設へ人材が流れてしまう

8. 福利厚生等の労働環境が整っていない

9. 地域の特性

10. 感染症への不安がある

11. その他()

(2) 人材確保支援策として有効だと思うものは何ですか(いくつでも○)。

1. 給与・待遇の改善

2. 募集方法の改善

3. 職場環境・勤務体制の改善

4. 福利厚生の充実

5. 研修・教育等の充実

6. 業務内容の見直し

7. 介護職員の資格取得支援

8. 行政機関がトライアル期間の給与を負担

9. 行政機関主催の就職相談・面接会

10. 復職者向けセミナー

11. 新規就職者向けセミナー

12. 介護業務体験

13. その他()

(5) 貴事業所では、外国籍を有する方を採用していますか (1つに○)。

1. 採用している

2. 採用していない

問7 (5) ⑦へ

問7 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 採用した外国籍を有する方の在留資格を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 技能実習 | 4. 留学生 (資格外活動) |
| 2. 介護福祉士候補 (EPA) | 5. 永住者・定住者 |
| 3. 特定技能 (介護) | 6. その他 () |

② 外国籍を有する方を採用した主な理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1. 人手不足解消 | 4. 採用に係る東京都などの補助金・助成金が充実している |
| 2. 若い人材の確保 | 5. 国際貢献・多様性の尊重 |
| 3. 長く働いてくれることの期待 | 6. その他 () |

③ 外国籍を有する方が行っている主な業務は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 配膳 | 6. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 7. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 8. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 9. その他 () |
| 5. その他の身体介助 (移動・更衣など) | 10. 特にない |

④ 外国籍を有する方への教育はどのようにしていますか (いくつでも○)。

- | |
|----------------------|
| 1. 事業所で直接研修を行っている |
| 2. 法人 (本社) で研修を行っている |
| 3. 外部で行うセミナーに参加している |
| 4. その他 () |
| 5. 特に行っていない |

⑤ 外国籍を有する方を採用して感じたメリットを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 勤勉でまじめな人が多い | 4. 定着率が高い |
| 2. 業務に前向きに取り組んでいる | 5. その他 () |
| 3. 利用者が喜ぶ | 6. メリットを感じない |

問7 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

⑥ 外国籍を有する方を採用して感じた課題や困難を感じたことを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 日本語でのコミュニケーション | 5. 金銭的負担 |
| 2. 文化や習慣の違い | 6. 既存職員との関係構築 |
| 3. 教育・指導の負担 | 7. その他 () |
| 4. 手続きや制度の煩雑さ | 8. 課題や困難を感じない |

問7 (5) で「2」と回答した方にお伺いします。

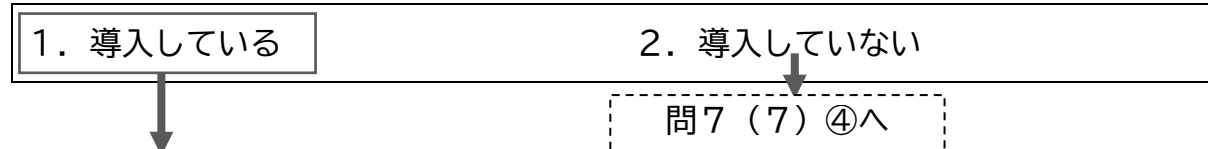
⑦ 外国籍を有する方を採用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 金銭的な負担が重い | 5. コミュニケーションが不安 |
| 2. フォロー体制が整わない | 6. 帰国が予想され定着しない |
| 3. 募集・採用の仕方が分からない | 7. その他 () |
| 4. 利用者からの反対がある (想定される) | |

(6) 外国籍を有する方の採用・定着のために必要だと感じる支援を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 採用や制度に関する事業者向けセミナー | 5. 行政手続き・制度活用のサポート |
| 2. 区主催の介護専門用語研修の実施 | 6. その他 () |
| 3. 採用や募集に関する相談窓口 | 7. 特になし |
| 4. 外国人従事者が困りごとを相談できる窓口 | |

(7) スポットワーク (単発・短時間勤務の人材活用) を導入していますか (1つに○)。



問7 (7) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どの業務にスポットワークを導入しているか教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 配膳 | 5. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 6. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 7. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 8. その他 () |

② スポットワークを導入して感じたメリットを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 急な人手不足に対応できる | 4. 正規雇用につなげられる |
| 2. 直接雇用より社会保険料などの金銭的負担が少ない | 5. その他 () |
| 3. 有資格者が多く即戦力になる | 6. メリットを感じない |

問7 (7) で「1」と回答した方にお伺いします。

③ スポットワークを導入して感じた課題を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. スキルの足りない方が来る | 4. 継続して来てほしい方がいても回数制限があるため来てもらえない |
| 2. 毎回違う方が来るため利用者が混乱する | 5. その他 () |
| 3. 違う人が来るたび業務レクチャーをしなければいけない煩わしさ | 6. 特になし |

問7 (7) で「2」と回答した方にお伺いします。

④ スポットワークを導入していない理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 人員が足りている | 5. 利用の仕方がわからない |
| 2. スポットワークで賄う業務がない | 6. 採用する人材の質が不安 |
| 3. 金銭的負担が大きい | 7. その他 () |
| 4. フォロー体制が整わない | |

(8) スポットワークを利用するために必要だと感じる支援を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 制度や活用方法を説明するセミナー | 4. 事業者向け相談窓口 |
| 2. 導入に向けたコンサルティング | 5. その他 () |
| 3. スポットワーク人材との相談窓口 | |

(9) 令和6年(1月から12月)の入職率と離職率についてお答えください (それぞれ1つに○)。

① 正規職員について

【入職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の入職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の離職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

② 非正規職員について

【入職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の入職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の離職者（非正規職員）数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0～10%未満 | 4. 30～40%未満 |
| 2. 10～20%未満 | 5. 40～50%未満 |
| 3. 20～30%未満 | 6. 50%以上 |

(10) 貴事業所は今年度に賃上げを行いましたか（1つに○）。

- | | | |
|------------|-------------|---------------|
| 1. 賃上げを行った | 2. 賃上げを行う予定 | 3. 賃上げを行っていない |
|------------|-------------|---------------|

問7 (11) へ

問7 (10) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 職員1人あたりの賃上げ平均額は月額（換算）でいくらですか（1つに○）。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 1円～5,000円 | 4. 10,001円～15,000円 |
| 2. 5,001円～8,000円 | 5. 15,001円以上 |
| 3. 8,001円～10,000円 | |

(11) 質の高い人材を確保するために、貴事業所では昇進、昇給等に際して、どのような基準で評価を行っていますか（いくつでも○）。

- | |
|------------------------------|
| 1. 貴施設での在職期間（勤続年数） |
| 2. 貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数 |
| 3. 所有している資格の種類 |
| 4. 介護・看護技術面の能力 |
| 5. 管理能力 |
| 6. 利用者・顧客からの評価・評判（CS 調査結果など） |
| 7. 研修等の受講状況 |
| 8. その他（) |

(12) ボランティアの受け入れはしていますか (1つに○)。

1. 受け入れている	2. 受け入れていない
------------	-------------

問7 (12) ③へ

問7 (12) で「1」と回答した方にお伺いします。

① ボランティアの活動内容は何ですか (いくつでも○)。

1. 足立区元気応援ポイント事業に登録している
2. 定期的な行事・習い事の実施
3. 介護補助やお手伝い
4. その他 ()

② ボランティアを受け入れる際の課題や注意していることは何ですか (いくつでも○)。

1. 実費・交通費の有無	4. 個人情報保護
2. 認識合わせ (ボランティア、事業所、入居者間)	5. より多くの高齢入居者の参加
3. ボランティア担当者の人柄・経験 (介助経験、レク・傾聴ボランティア可能)	6. その他 ()

問7 (12) で「2」と回答した方にお伺いします。

③ ボランティアを受け入れていない理由は何ですか (いくつでも○)。

1. 体制が整っていない、受け入れ体制がない
2. 医療が中心のためボランティアの役割がない
3. ボランティアの話題がないため分からない
4. 安全面を考慮して受け入れていない
5. その他 ()

問8 業務効率化について

(1) ロボットやIoTを導入している分野はありますか (いくつでも○)。

1. 見守り支援	4. カルテ入力等業務支援
2. 要介助者支援	5. その他 ()
3. コミュニケーションロボット	6. 導入していない

(2) ロボットやIoTの導入を検討している分野はありますか (いくつでも○)。

1. 見守り支援	4. カルテ入力等業務支援
2. 要介助者支援	5. その他 ()
3. コミュニケーションロボット	6. 導入を検討していない

(3) 現在、事務負担はどの程度ですか (1つに○)。

1. とても重い	2. 少し重い	3. 重たくない
----------	---------	----------

(4) 都や区の支援についてどのような手段で情報を得ているか教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 都や区のホームページ | 4. 民間の情報サイト |
| 2. 広報紙 | 5. その他 () |
| 3. 都や区からのメール | |

(5) 高齢者虐待防止・身体拘束禁止に対する取り組みについて、特に重点を置いているものは何ですか (いくつでも○)。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 都道府県や団体等が実施している研修に参加 |
| 2. 事業所内で勉強会を開催 |
| 3. 利用者の環境面での改善取り組み |
| 4. 高齢者虐待防止や身体拘束禁止のためのマニュアル等の作成 |
| 5. 事件・事故などの事例収集・分析等 |
| 6. その他 () |
| 7. 特になし |

(6) 事業を実施するうえで、利用者やその家族等との関係でどのような問題点や課題がありますか (いくつでも○)。

- | |
|--|
| 1. 利用者と契約をすることについて理解してもらえない |
| 2. 利用者に利用料について理解してもらえない |
| 3. 利用料の未払いがある |
| 4. 入居退居時など、居宅介護支援事業所との連携がうまくいかない |
| 5. サービス計画作成時の要望どおりにサービス提供することが難しい |
| 6. 利用者本人と家族の意向が合わない |
| 7. サービスに関する苦情が多い |
| 8. 医療機関との連携がうまくいかない |
| 9. 保険給付対象外のサービスを断り切れない |
| 10. 入居時の保証人となる人がいない |
| 11. 入居者本人から医療同意が得られない場合、他に医療同意してくれる人がいない |
| 12. その他 () |
| 13. 特になし |

(7) 事業所を経営するうえで、どのような問題点や課題がありますか
(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 利用者の確保が困難 | 8. 介護報酬に反映されない事務が多い |
| 2. 人材の確保が困難 | 9. 運営・運転資金の確保が困難 |
| 3. 従業員の福利厚生など | 10. 事務所の確保や維持が困難 |
| 4. 事務等の間接経費に負担が大きい | 11. 他事業所との競争が激しい |
| 5. 人件費の負担が大きい | 12. 職員の育成が困難 |
| 6. 介護報酬請求事務の負担が大きい | 13. その他 () |
| 7. 介護報酬が適正でない | 14. 特になし |

(8) 貴事業所では、利用者を含め区民に対してどのような情報提供を行っていますか (いくつでも○)。

- | |
|---|
| 1. 実施している介護サービスの種類や特徴 |
| 2. 事業所自身による、介護サービス提供内容等に関する自己評価 |
| 3. 介護サービス利用者による事業所の評価 |
| 4. 専門知識を持つ第三者による事業所の評価 |
| 5. 事業所の運営体制 (有資格従業員の状況、利用者に対する職員数の割合等) |
| 6. 介護サービスの質の向上への取り組み内容 (研修実施、マニュアルの整備状況等) |
| 7. 事業所の経営状況 (財務諸表等) |
| 8. その他 () |
| 9. 情報提供はしていない |

問9 (8) で「1」～「8」と回答した方にお伺いします。

① 情報提供の手段は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. チラシ・パンフレット | 3. 館内での掲示物 |
| 2. インターネット | 4. その他 () |

(9) 貴事業所では、どのような方法で入居者の募集を行っていますか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. チラシ・パンフレット | 3. 新聞・雑誌 (広告記事) |
| 2. インターネット | 4. その他 () |

(10) LIFE (科学的介護情報システム) を利用していますか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 利用を検討中 |
|-----------|------------|-----------|

問9 (10) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 利用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 導入の方法がわからないため | 4. 導入による効果がわからないため |
| 2. 日常業務の負担が増えるため | 5. その他 () |
| 3. 負担に見合う加算が得られないため | 6. 対象施設ではない |

(11) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

--

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

有料老人ホーム・軽費老人ホーム施設調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査で、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 回答は事業者の代表者の方がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いいたします。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、12月1日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた事業所や個人のお考えが公表されることはありません。

※ 数字を記入する設問で、無回答の場合は「0（ゼロ）」として集計します。

[調査主体・お問い合わせ先]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 高齢者地域包括ケア推進課 施設係

03-3880-5498（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

問1 事業所の基本情報について

(1) 事業所名をご記入ください。

事業所名	
------	--

(2) 開設年月日をお答えください(数字を記入)。

西暦 () 年 () 月 () 日

(3) 事業種別をお答えください(1つに○)。

1. 「介護付き」(介護専用型)	4. 軽費老人ホーム「介護型」
2. 「介護付き」(混合型)	5. 軽費老人ホーム「一般型」
3. 「住宅型」	

(4) 貴事業所の併設事業について、あてはるものに○を付けてください(いくつでも○)。

1. 居宅介護支援	24. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2. 介護予防支援	25. 夜間対応型訪問介護
3. 訪問介護	26. 地域密着型通所介護
4. 訪問入浴介護	27. 認知症対応型通所介護
5. 介護予防 訪問入浴介護	28. 介護予防 認知症対応型通所介護
6. 訪問看護	29. 小規模多機能型居宅介護
7. 介護予防 訪問看護	30. 介護予防 小規模多機能型居宅介護
8. 訪問リハビリテーション	31. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
9. 介護予防 訪問リハビリテーション	32. 介護予防 認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)
10. 通所介護	33. 看護小規模多機能型居宅介護
11. 通所リハビリテーション	34. 介護老人福祉施設
12. 介護予防 通所リハビリテーション	35. 介護老人保健施設
13. 短期入所生活介護	36. 介護医療院
14. 介護予防 短期入所生活介護	37. 居宅療養管理指導
15. 短期入所療養介護	38. 介護予防 居宅療養管理指導
16. 介護予防 短期入所療養介護	39. 総合事業 訪問型サービス
17. 福祉用具貸与	40. 総合事業 通所型サービス
18. 介護予防 福祉用具貸与	41. 病院・診療所
19. 特定福祉用具販売	42. 地域包括支援センター
20. 介護予防 特定福祉用具販売	43. その他 ()
21. 住宅改修	44. なし
22. 特定施設入居者生活介護	
23. 介護予防 特定施設入居者生活介護	

(5) 事業所の経営主体は何ですか(1つに○)。

1. 営利法人	4. NPO法人
2. 医療法人	5. その他 ()
3. 社会福祉法人	

(6) 経営主体の法人の所在地はどこですか (1つに○)。

1. 足立区内	2. 足立区外
---------	---------

(7) 貴法人は、貴事業所を含め、有料老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅を運営していますか。すべての箇所数をお答えください (1つに○・数字を記入)。

1. 本事業所のみ	2. () 箇所
-----------	-----------

(8) 貴事業所の職員体制についてご記入ください (数字を記入)。また、() 内に外国人職員数を記入してください。

※ 令和7年10月1日現在

※ 兼務をしている場合は、主たる業務でカウントしてください。

※ 空白は0人として集計します。

職種別	正規職員	非正規職員
施設責任者 (管理者)	人 (人)	人 (人)
生活相談員	人 (人)	人 (人)
事務職員	人 (人)	人 (人)
看護職員 (看護師、准看護師)	人 (人)	人 (人)
介護職員 (介護福祉士、ヘルパー1・2級、初任者研修等)	人 (人)	人 (人)
機能訓練指導員 (PT、OT等)	人 (人)	人 (人)
介護支援専門員	人 (人)	人 (人)
栄養士	人 (人)	人 (人)
その他	人 (人)	人 (人)
合計	人 (人)	人 (人)

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

【年齢階級別の職員体制】

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人
非正規職員	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人	人 ()人

※ 非正規職員：いわゆるパート・アルバイト

問2 入居・利用状況について

(1) 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。

① 定員及び入居者数(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

定員 ()人
入居者数 ()人 (内訳：男 ()人 女 ()人)

② 入居者の平均年齢(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

()歳

③ 入居者の要介護度別の人数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

要介護度別	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち医療処置の必要な人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人

④ 入居者のうち住所地特例(保険者が足立区外)の該当者数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 住所地特例の対象となっている事業所のみ回答

()人

⑤ 令和6年1月～12月までの入退居者数(数字を記入)

入居者数 ()人	退居者数 ()人
-----------	-----------

問2 (7) は有料老人ホームの事業所の方にお伺いします。

(7) 貴事業所に対応可能な医療処置を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 喀痰吸引 | 11. 留置尿道カテーテル
(膀胱カテーテルを含む) |
| 2. 吸入 | 12. 中心静脈点滴 |
| 3. 鼻腔経管栄養 | 13. 抹消静脈点滴 |
| 4. 瘻孔経管栄養 | 14. 褥瘡処置 (Ⅲ度以上) |
| 5. 中心静脈栄養 | 15. がん末期の疼痛管理 |
| 6. モニター測定
(心拍、血圧、酸素、飽和度) | 16. 腎透析 (血液透析及び腹膜透析) |
| 7. 酸素療法 | 17. 自己注射 (インスリンを含む) |
| 8. 気管切開 | 18. その他の投薬管理 (服薬介助を含む) |
| 9. 人工呼吸器 | 19. なし |
| 10. ストーマ (人工肛門) | |

(8) 貴事業所では、看取りを実施していますか (1つに○・数字を記入)。

※ 空白は0として集計します。

1. 実施している (この1年の実績 件)	2. 実施していない
--------------------------	------------

↓

問2 (9) へ

問2 (8) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 看取り実施していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 職員のスキル不足 | 3. 家族の理解が得られない |
| 2. 医療機関との連携が難しい | 4. その他 () |

(9) 貴事業所の利用料等につき、以下の質問にお答えください (数字を記入)。

① 敷金 (保証金) 【代表的なプランでお答えください】

() 円

② 前払金 (入所一時金) 【代表的なプランでお答えください】

() 円

③ 月額利用料 (賃料) 【代表的なプランでお答えください】

() 円

④ 共益費・管理費 【代表的なプランでお答えください】

() 円

問3 地域や他機関との連携について

(1) 地域のどのような組織と連携をしていますか (いくつでも○)。

1. 自治会・町内会	5. 商店街、レストラン
2. ボランティアグループ	6. その他 ()
3. 家族会	7. 連携をしていない
4. 学校関係	

(2) 地域とどのような連携をしていますか (いくつでも○)。

1. 地域の行事への参加	5. 地元商店街での買い物
2. 講師として指導してもらう	6. 認知症サポーター養成講座の開催
3. 事業所イベントへの招待	7. その他 ()
4. 小学校・中学校の体験学習	

(3) 医療機関との連携時に感じている課題を教えてください (いくつでも○)。

1. 連絡がつきにくい	4. 介護保険サービスの理解不足
2. 情報共有の不足・遅れ	5. 利用者の支援方針の違い
3. 共通の連絡ツールがない	6. その他 ()

問4 利用者からの声について

(1) 令和6年度以降、利用者や家族からどのような要望・苦情がありましたか (いくつでも○)。

1. 制度に関するもの	6. 施設・設備に関するもの
2. サービス内容に関するもの	7. 保険外負担 (その他日常生活費など) に関するもの
3. 利用手続きに関するもの	8. その他 ()
4. 利用料に関するもの	9. 特に要望・苦情は受けていない
5. 職員の対応に関するもの	

(2) 利用者等から苦情があった場合、どのように対応していますか (いくつでも○)。

1. 苦情処理担当者を置いている	5. 相談窓口である基幹地域包括支援センターに相談している
2. 苦情処理対応マニュアルを作成している	6. その他 ()
3. 国民健康保険団体連合会に相談している	
4. 保険者である区に相談している	

(3) 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、どのような取り組みを行っていますか (いくつでも○)。

1. 利用者にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他 ()

問5 サービスの質の向上について

(1) サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。今後の予定も含めてお答えください (いくつでも○)。

- | |
|--------------------------|
| 1. 外部の研修会・講習会に参加 |
| 2. 事業所内に講師を呼んで研修会・講習会の開催 |
| 3. 事業所スタッフによる研修会・講習会の開催 |
| 4. 事業所内に参考書を準備 |
| 5. サービスマニュアルの作成 |
| 6. サービスに対する事業者自身による評価の実施 |
| 7. 利用者の満足度調査の実施 |
| 8. サービスに対する第三者による評価の実施 |
| 9. 介護ロボットの活用 |
| 10. その他 () |

問5 (1) で「8」と回答しなかった方にお伺いします。

① 第三者評価を受けていない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 利用者の評価に影響がない | 4. 時間がない |
| 2. サービスの質の向上に寄与すると考えられない | 5. 費用がない |
| 3. 事業所の課題が明らかにならないと思えない | 6. その他 () |

(2) 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください (1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 内部研修を実施しており、外部研修 (区の研修含) にも参加させている |
| 2. 内部研修は実施しているが、外部研修 (区の研修含) には参加させていない |
| 3. 内部研修は実施していないが、外部研修 (区の研修含) には参加させている |
| 4. 内部研修は実施していないし、外部研修 (区の研修含) にも参加させていない |
| 5. その他 () |

問5 (3) へ

問5 (2) で「1」～「3」と回答した方にお伺いします。

① どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 介護保険制度全般について | 5. 相談・苦情対応について |
| 2. 運営基準について | 6. ケアプランについて |
| 3. 専門技術の向上について | 7. その他 () |
| 4. 利用者に対する待遇について | |

(3) 職員の教育に取り組んでいますか (1つに○)。

1. 取り組んでいる

2. 取り組んでいない → 問6へ

問5 (3) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 職員の教育で力を入れていることは何ですか (いくつでも○)。

1. 丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導
2. 身だしなみに関する指導
3. 技術・知識向上のための研修
4. 資格取得のための支援
5. リスクマネジメントに関する指導
6. その他 ()

問6 リスク管理について

(1) 貴事業所が行っている有事(感染症や自然災害)を想定した平時の備えについて、お答えください (いくつでも○)。

1. 備蓄対策

2. 非常用電源の準備

3. 施設の耐震対策 (ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など) の実施

4. 防災訓練の実施

5. 防災訓練などで近隣の住民組織 (町内会、自主防災組織) と連携

6. ハザードマップで事業所の危険度を確認

7. 他組織との連携

8. その他 ()

9. 特に取り組んでいない

問6 (2) へ

問6 (1) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 備蓄は定員および職員あわせて何日分準備していますか (数字を記入)。

() 日分程度

(2) 有事（感染症や自然災害）が発生した際に貴事業所で決められている内容について、お答えください（いくつでも○）。

1. 災害に関する情報の入手方法
2. 災害時の連絡先（自治体、家族、職員等）及び通信手段
3. 利用者の安否確認方法
4. 避難を開始する時期及び判断基準
5. 避難場所（区が指定する避難場所、施設内の安全なスペース等）
6. 避難経路及び所要時間
7. 利用者ごとの避難方法（車いす、徒歩等）
8. 垂直避難の判断
9. 災害時の人員体制・指揮系統（参集方法、役割分担、避難に必要な職員数等）
10. 他事業所からサービス提供を代替する場合の利用者の同意の取り方
11. サービス提供を代替する方法の利用者・利用者家族への周知の仕方
12. 介護サービス事業を継続するための人材確保方法
13. 報酬請求方法、記録の取り方
14. 関係機関との連携体制
15. 関係機関と連携にあたり必要な帳票
16. その他（)
17. 取り決めはない

(3) 貴事業所は令和6、7年に水害を含む避難訓練を実施しましたか（1つに○・数字を記入）。

1. 実施した→（年 回数）

2. 実施していない→（実施予定時期 年 月頃）

問7へ

問6 (3) で「1」と回答した方にお伺いします。

① 実施した避難訓練に介護度の最も重い方は参加しましたか（実際に避難しましたか）（1つに○）。

1. 避難した

2. 避難していない

問7 人材確保について

(1) 貴事業所では、介護職員等の人材は確保できていますか（1つに○）。

1. 確保できている

2. 概ね確保できている

3. 確保が難しいこともある

4. 確保できていない

問7 (2) へ

問7 (1) ①へ

問7 (1) で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① その理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 求人・募集に対し応募が少ない
(または応募がない) | 6. 介護への理解・関心が低い |
| 2. 求める人材の応募が少ない
(または応募がない) | 7. 施設へ人材が流れてしまう |
| 3. 給与が労働条件に見合わない | 8. 福利厚生等の労働環境が整っていない |
| 4. 離職・退職者が多い | 9. 地域の特性 |
| 5. 重労働である・そのイメージがある | 10. 感染症への不安がある |
| | 11. その他 () |

(2) 人材確保支援策として有効だと思うものは何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 給与・待遇の改善 | 8. 行政機関がトライアル期間の給与を負担 |
| 2. 募集方法の改善 | 9. 行政機関主催の就職相談・面接会 |
| 3. 職場環境・勤務体制の改善 | 10. 復職者向けセミナー |
| 4. 福利厚生の充実 | 11. 新規就職者向けセミナー |
| 5. 研修・教育等の充実 | 12. 介護業務体験 |
| 6. 業務内容の見直し | 13. その他 () |
| 7. 介護職員の資格取得支援 | |

(3) 貴事業所では、職員の募集 (採用) にあたりどのような工夫を行っていますか (いくつでも○)。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ハローワークに求人票を出している |
| 2. 大学等に求人票を出している |
| 3. 専門学校に求人票を出している |
| 4. 高校に求人票を出している |
| 5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している |
| 6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している |
| 7. 就職相談会等の機会にブースを設けている |
| 8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる |
| 9. インターネット媒体を介して募集している |
| 10. 友人・知人を介して募集している |
| 11. 人材派遣会社に依頼している |
| 12. 介護資格や介護経験の有無にこだわらないようにしている |
| 13. 近隣の事業所と連携し、採用に関し情報交換をしている |
| 14. 職場体験を実施している |
| 15. 子育て支援を行っている (子ども預かり所を設ける、保育費用支援等) |
| 16. 福利厚生を充実している |
| 17. くるみん認定、その他国や地方自治体の認定等を取得している |
| 18. 短時間等柔軟な勤務体制を整えている |
| 19. 残業なしにしている |
| 20. 外国籍を有する方を採用している |
| 21. その他 () |

問7 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

⑥ 外国籍を有する方を採用して感じた課題や困難を感じたことを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 日本語でのコミュニケーション | 5. 金銭的負担 |
| 2. 文化や習慣の違い | 6. 既存職員との関係構築 |
| 3. 教育・指導の負担 | 7. その他 () |
| 4. 手続きや制度の煩雑さ | 8. 課題や困難を感じない |

問7 (5) で「2」と回答した方にお伺いします。

⑦ 外国籍を有する方を採用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 金銭的な負担が重い | 5. コミュニケーションが不安 |
| 2. フォロー体制が整わない | 6. 帰国が予想され定着しない |
| 3. 募集・採用の仕方が分からない | 7. その他 () |
| 4. 利用者からの反対がある (想定される) | |

(6) 外国籍を有する方の採用・定着のために必要だと感じる支援を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 採用や制度に関する事業者向けセミナー | 5. 行政手続き・制度活用のサポート |
| 2. 区主催の介護専門用語研修の実施 | 6. その他 () |
| 3. 採用や募集に関する相談窓口 | 7. 特にない |
| 4. 外国人従事者が困りごとを相談できる窓口 | |

(7) スポットワーク (単発・短時間勤務の人材活用) を導入していますか (1つに○)。

1. 導入している

2. 導入していない

問7 (7) ④へ

問7 (7) で「1」と回答した方にお伺いします。

① どの業務にスポットワークを導入しているか教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 配膳 | 5. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 6. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 7. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 8. その他 () |

② スポットワークを導入して感じたメリットを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 急な人手不足に対応できる | 4. 正規雇用につなげられる |
| 2. 直接雇用より社会保険料などの金銭的負担が少ない | 5. その他 () |
| 3. 有資格者が多く即戦力になる | 6. メリットを感じない |

問7 (7) で「1」と回答した方にお伺いします。

③ スポットワークを導入して感じた課題を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. スキルの足りない方が来る | 4. 継続して来てほしい方がいても回数制限があるため来てもらえない |
| 2. 毎回違う方が来るため利用者が混乱する | 5. その他 () |
| 3. 違う人が来るたび業務レクチャーをしなければいけない煩わしさ | 6. 特になし |

問7 (7) で「2」と回答した方にお伺いします。

④ スポットワークを導入していない理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 人員が足りている | 5. 利用の仕方がわからない |
| 2. スポットワークで賄う業務がない | 6. 採用する人材の質が不安 |
| 3. 金銭的負担が大きい | 7. その他 () |
| 4. フォロー体制が整わない | |

(8) スポットワークを利用するために必要だと感じる支援を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 制度や活用方法を説明するセミナー | 4. 事業者向け相談窓口 |
| 2. 導入に向けたコンサルティング | 5. その他 () |
| 3. スポットワーク人材との相談窓口 | |

(9) 令和6年(1月から12月)の入職率と離職率についてお答えください (それぞれ1つに○)。

① 正規職員について

【入職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の入職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の離職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

② 非正規職員について

【入職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の入職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の離職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

(10) 貴事業所は今年度に賃上げを行いましたか（1つに○）。

1. 賃上げを行った

2. 賃上げを行う予定

3. 賃上げを行っていない

問7 (11) へ

問7 (10) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 職員1人あたりの賃上げ平均額は月額（換算）でいくらですか（1つに○）。

1. 1円～5,000円

4. 10,001円～15,000円

2. 5,001円～8,000円

5. 15,001円以上

3. 8,001円～10,000円

(11) ボランティアの受け入れはしていますか（1つに○）。

1. 受け入れている

2. 受け入れていない

問7 (11) ③へ

問7 (11) で「1」と回答した方にお伺いします。

① ボランティアの活動内容は何か（いくつでも○）。

1. 足立区元気応援ポイント事業に登録している

2. 定期的な行事・習い事の実施

3. 介護補助やお手伝い

4. その他（

）

② ボランティアを受け入れる際の課題や注意していることは何か（いくつでも○）。

1. 実費・交通費の有無

4. 個人情報保護

2. 認識合わせ

5. より多くの高齢入居者の参加

（ボランティア、事業所、入居者間）

6. その他（

）

3. ボランティア担当者の人柄・経験

（介助経験、レク・傾聴ボランティア可能）

問7 (11) で「2」と回答した方にお伺いします。

③ ボランティアを受け入れていない理由は何ですか（いくつでも○）。

1. 体制が整っていない、受け入れ体制がない

2. 医療が中心のためボランティアの役割がない

3. ボランティアの話題がないため分からない

4. 安全面を考慮して受け入れていない

5. その他（

）

問8 業務効率化について

(1) ロボットやIoTを導入している分野はありますか(いくつでも○)。

1. 見守り支援	4. カルテ入力等業務支援
2. 要介助者支援	5. その他()
3. コミュニケーションロボット	6. 導入していない

(2) ロボットやIoTの導入を検討している分野はありますか(いくつでも○)。

1. 見守り支援	4. カルテ入力等業務支援
2. 要介助者支援	5. その他()
3. コミュニケーションロボット	6. 導入を検討していない

(3) 現在、事務負担はどの程度ですか(1つに○)。

1. とても重い	2. 少し重い	3. 重たくない
----------	---------	----------

問9 その他(景況感、困難事例、要望など)

(1) 直近の介護報酬改定前と比較して、令和6年度の経営状況はいかがですか(1つに○)。

1. 良好である	2. 悪化している	3. 変わらない
----------	-----------	----------

(2) 令和6年度と比較して、令和7年度(見込み)の経営状況はいかがですか(1つに○)。

1. 良好である	2. 悪化している	3. 変わらない
----------	-----------	----------

(5) 高齢者虐待防止・身体拘束禁止に対する取り組みについて、特に重点を置いているものは何ですか（いくつでも○）。

- | |
|--|
| 1. 都道府県や団体等が実施している研修に参加 |
| 2. 事業所内で勉強会を開催 |
| 3. 利用者の環境面での改善取り組み |
| 4. 高齢者虐待防止や身体拘束禁止のためのマニュアル等の作成 |
| 5. 事件・事故などの事例収集・分析等 |
| 6. その他（) |
| 7. 特になし |

(6) 事業を実施するうえで、利用者やその家族等との関係でどのような問題点や課題がありますか（いくつでも○）。

- | |
|---|
| 1. 利用者と契約をすることについて理解してもらえない |
| 2. 利用者に利用料について理解してもらえない |
| 3. 利用料の未払いがある |
| 4. 入居退居時など、居宅介護支援事業所との連携がうまくいかない |
| 5. サービス計画作成時の要望どおりにサービス提供することが難しい |
| 6. 利用者本人と家族の意向が合わない |
| 7. サービスに関する苦情が多い |
| 8. 医療機関との連携がうまくいかない |
| 9. 保険給付対象外のサービスを断り切れない |
| 10. 入居時の保証人となる人がいない |
| 11. 入居者本人から医療同意が得られない場合、他に医療同意してくれる人がいない |
| 12. その他（) |
| 13. 特になし |

(7) 事業所を経営するうえで、どのような問題点や課題がありますか（いくつでも○）。

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 利用者の確保が困難 | 8. 介護報酬に反映されない事務が多い |
| 2. 人材の確保が困難 | 9. 運営・運転資金の確保が困難 |
| 3. 従業員の福利厚生など | 10. 事務所の確保や維持が困難 |
| 4. 事務等の間接経費に負担が大きい | 11. 他事業所との競争が激しい |
| 5. 人件費の負担が大きい | 12. 職員の育成が困難 |
| 6. 介護報酬請求事務の負担が大きい | 13. その他（) |
| 7. 介護報酬が適正でない | 14. 特になし |

(8) 貴事業所では、利用者を含め区民に対してどのような情報提供を行っていますか (いくつでも○)。

- | |
|---|
| 1. 実施している介護サービスの種類や特徴 |
| 2. 事業所自身による、介護サービス提供内容等に関する自己評価 |
| 3. 介護サービス利用者による事業所の評価 |
| 4. 専門知識を持つ第三者による事業所の評価 |
| 5. 事業所の運営体制 (有資格従業員の状況、利用者に対する職員数の割合等) |
| 6. 介護サービスの質の向上への取り組み内容 (研修実施、マニュアルの整備状況等) |
| 7. 事業所の経営状況 (財務諸表等) |
| 8. その他 () |
| 9. 情報提供はしていない |

問9 (8) で「1」～「8」と回答した方にお伺いします。

① 情報提供の手段は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. チラシ・パンフレット | 3. 館内での掲示物 |
| 2. インターネット | 4. その他 () |

(9) 貴事業所では、どのような方法で入居者の募集を行っていますか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. チラシ・パンフレット | 3. 新聞・雑誌 (広告記事) |
| 2. インターネット | 4. その他 () |

(10) LIFE (科学的介護情報システム) を利用していますか (1つに○)。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 利用を検討中 |
|-----------|------------|-----------|

問9 (10) で「2」と回答した方にお伺いします。

① 利用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 導入の方法がわからないため | 4. 導入による効果がわからないため |
| 2. 日常業務の負担が増えるため | 5. その他 () |
| 3. 負担に見合う加算が得られないため | 6. 対象施設ではない |

(11) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

--

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—

サービス付き高齢者向け住宅調査

皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から足立区の高齢者施策にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本区では、令和8年度に「足立区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

今回の調査は、計画の見直しにあたり、高齢者福祉に関する皆さまのお考えやご意見をお伺いするものです。いただいたお考えやご意見は、高齢者保健福祉計画策定にあたっての貴重な資料とさせていただきます。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月吉日

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 回答は事業者の代表者の方がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答にあたっては、質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。また、必要に応じて、数字やご意見のご記入をお願いいたします。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、12月1日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください（切手は不要です）。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※ 本調査で得られた情報については、計画策定等の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報は足立区が適切に管理し、お答えいただいた事業所や個人のお考えが公表されることはありません。

※ 数字を記入する設問で、無回答の場合は「0（ゼロ）」として集計します。

[調査主体・お問い合わせ先]

足立区 福祉部 高齢者施策推進室 介護保険課 介護保険係

03-3880-5887（直通）（受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時）

問2 サービス提供の状況について

(1) 実施しているサービスを教えてください(それぞれ1つに○・数字を記入)。

① 状況把握・生活相談	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない
② 食事の提供	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない
③ 入浴・排せつ・食事等の介護 [介護保険外サービス]	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない
④ 調理・洗濯・掃除等の家事 [介護保険外サービス]	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない
⑤ 心身の健康の維持・増進	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない
⑥ その他 ()	1. 自ら実施している (月額 円) 2. 委託して実施している (月額 円) 3. 実施していない

問2 (1) ①で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

⑦ 状況把握・生活相談の体制を教えてください。

提供日 (1つに○)	1. 休業日なし 2. 休業日あり (具体的に)
提供時間 (数字を記入)	() 時 ~ () 時
職員配置数 (数字を記入)	日中 () 人 夜間 () 人
職員の資格 (いくつでも○)	1. 看護師 2. 介護福祉士 3. 介護支援専門員 4. 訪問介護員 5. その他 ()
状況把握の方法 (いくつでも○)	1. 食事の際の安否確認 2. 1日1回以上の訪問・訪室 3. 夜間の定期的な訪問 4. その他 ()
緊急通報 サービスの内容 (いくつでも○)	1. ナースコールにて訪室 2. 医療機関への連絡、通院等手配、受診送迎 3. インターホン(緊急通報システム付き)使用 4. 職員全員に緊急連絡先(往診医・家族)一覧表を携帯 5. その他 ()

問3 入居・利用状況について

(1) 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください。

① 定員及び入居者数(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

定員 ()人
入居者数 ()人 (内訳: 男 ()人 女 ()人)

② 入居者の平均年齢(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

()歳

③ 入居者の要介護度別の人数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 空白は0人として集計します。

要介護度別	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち医療 処置の必 要な人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人

④ 入居者のうち住所地特例(保険者が足立区外)の該当者数(数字を記入)

※ 令和7年10月1日現在

※ 住所地特例の対象となっている事業所のみ回答

()人

⑤ 令和6年1月~12月までの入退居者数(数字を記入)

入居者数 ()人	退居者数 ()人
-----------	-----------

⑥ 待機者数(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

()人

⑦ 入居者の従前の住所地(数字を記入) ※ 令和7年10月1日現在

1. 足立区内 ()人	2. 東京都内 ()人	3. 他府県 ()人
--------------	--------------	-------------

(2) 入居までに平均どのくらいかかりますか(1つに○)。

1. 1~3か月	4. 10~12か月
2. 4~6か月	5. 1年以上~3年未満
3. 7~9か月	6. 3年以上

(3) 入居の動機を把握されていますか (1つに○)。

1. 全て把握している 2. 一部把握している

3. 把握していない

問3 (4) へ

問3 (3) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 入居を決められた主な理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 介護が必要になったため | 6. 自宅の管理が大変になったため |
| 2. 介護が必要になった時に備えて | 7. ひとり暮らしが不安になったため |
| 3. 食事の提供があるから | 8. セキュリティ面の安心から
(防犯、防災) |
| 4. 家事が負担になったため (外食以外) | 9. その他 () |
| 5. バリアフリー化されているから | |

(4) 退居の主な理由は何ですか (3つまで○)。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 死亡 | 6. サービス付き高齢者向け住宅に入居 |
| 2. 病院に入院 | 7. その他の施設に入所 |
| 3. 家族の引き取り | (施設の種類:) |
| 4. 特別養護老人ホームに入所 | 8. その他 () |
| 5. 有料老人ホームに入居 | |

(5) 貴事業所は医療処置が必要な方の入居を受け入れていますか (1つに○)。

1. 受け入れている

2. 医療処置の対応が可能な方のみ受け入れている

3. 受け入っていない

問3 (6) へ

問3 (5) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 貴事業所に対応が可能な医療処置をお答えください (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 喀痰吸引 | 11. 留置尿道カテーテル
(膀胱カテーテルを含む) |
| 2. 吸入 | 12. 中心静脈点滴 |
| 3. 鼻腔経管栄養 | 13. 抹消静脈点滴 |
| 4. 瘻孔経管栄養 | 14. 褥瘡処置 (Ⅲ度以上) |
| 5. 中心静脈栄養 | 15. がん末期の疼痛管理 |
| 6. モニター測定
(心拍、血圧、酸素、飽和度) | 16. 腎透析 (血液透析及び腹膜透析) |
| 7. 酸素療法 | 17. 自己注射 (インスリンを含む) |
| 8. 気管切開 | 18. その他の投薬管理 (服薬介助を含む) |
| 9. 人工呼吸器 | 19. なし |
| 10. ストーマ (人工肛門) | |

(6) 貴事業所では、看取りを実施していますか（1つに○・数字を記入）。

※ 空白は0として集計します。

1. 実施している (この1年の実績 件)	2. 実施していない
--------------------------	------------

問3(7)へ

問3(6)で「2」と回答した方にお伺いします。

① 看取りを実施していない理由は何ですか（いくつでも○）。

1. 職員のスキル不足	3. 家族の理解が得られない
2. 医療機関との連携が難しい	4. その他（ ）

(7) 貴事業所の利用料等につき、以下の質問にお答えください（数字を記入）。

① 敷金（保証金）【代表的なプランでお答えください】

() 円

② 前払金（入所一時金）【代表的なプランでお答えください】

() 円

③ 月額利用料（賃料）【代表的なプランでお答えください】

() 円

④ 共益費・管理費【代表的なプランでお答えください】

() 円

問4 地域や他機関との連携について

(1) 地域のどのような組織と連携をしていますか（いくつでも○）。

1. 自治会・町内会	5. 商店街、レストラン
2. ボランティアグループ	6. その他（ ）
3. 家族会	7. 連携をしていない
4. 学校関係	

(2) 地域とどのような連携をしていますか（いくつでも○）。

1. 地域の行事への参加	5. 地元商店街での買い物
2. 講師として指導してもらう	6. 認知症サポーター養成講座の開催
3. 事業所イベントへの招待	7. その他（ ）
4. 小学校・中学校の体験学習	

(3) 医療機関との連携時に感じている課題を教えてください（いくつでも○）。

1. 連絡がつきにくい	4. 介護保険サービスの理解不足
2. 情報共有の不足・遅れ	5. 利用者の支援方針の違い
3. 共通の連絡ツールがない	6. その他（ ）

問5 利用者からの声について

(1) 令和6年度以降、利用者や家族からどのような要望・苦情がありましたか(いくつかでも○)。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 制度に関するもの | 6. 施設・設備に関するもの |
| 2. サービス内容に関するもの | 7. 保険外負担(その他日常生活費など)に関するもの |
| 3. 利用手続きに関するもの | 8. その他() |
| 4. 利用料に関するもの | 9. 特に要望・苦情は受けていない |
| 5. 職員の対応に関するもの | |

(2) 利用者等から苦情があった場合、どのように対応していますか(いくつかでも○)。

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 苦情処理担当者を置いている | 5. 相談窓口である基幹地域包括支援センターに相談している |
| 2. 苦情処理対応マニュアルを作成している | 6. その他() |
| 3. 国民健康保険団体連合会に相談している | |
| 4. 保険者である区に相談している | |

(3) 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、どのような取り組みを行っていますか(いくつかでも○)。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 利用者にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている |
| 2. 家族にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている |
| 3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている |
| 4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している |
| 5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている |
| 6. 家族会を設置している |
| 7. その他() |

(4) 入居者からの生活相談で1番多いものを教えてください(1つに○)。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 健康管理・体調不良 | 3. 経済的相談 |
| 2. 介護相談 | 4. その他() |

問6 サービスの質の向上について

(1) 職員の教育に取り組んでいますか(1つに○)。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない |
|------------|-------------|
- 問7へ

問6(1)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 職員の教育で力を入れていることは何ですか(いくつかでも○)。

- | |
|----------------------------|
| 1. 丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導 |
| 2. 身だしなみに関する指導 |
| 3. 技術・知識向上のための研修 |
| 4. 資格取得のための支援 |
| 5. リスクマネジメントに関する指導 |
| 6. その他() |

問7 リスク管理について

(1) 貴事業所が行っている有事(感染症や自然災害)を想定した平時の備えについて、お答えください(いくつでも○)。

1. 備蓄対策
2. 非常用電源の準備
3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)の実施
4. 防災訓練の実施
5. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携
6. ハザードマップで事業所の危険度を確認
7. 他組織との連携
8. その他()
9. 特に取り組んでいない

問7(2)へ

問7(1)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 備蓄は定員および職員あわせて何日分準備していますか(数字を記入)。

()日分程度

(2) 有事(感染症や自然災害)が発生した際に貴事業所で決められている内容について、お答えください(いくつでも○)。

1. 災害に関する情報の入手方法
2. 災害時の連絡先(自治体、家族、職員等)及び通信手段
3. 利用者の安否確認方法
4. 避難を開始する時期及び判断基準
5. 避難場所(区が指定する避難場所、施設内の安全なスペース等)
6. 避難経路及び所要時間
7. 利用者ごとの避難方法(車いす、徒歩等)
8. 垂直避難の判断
9. 災害時の人員体制・指揮系統(参集方法、役割分担、避難に必要な職員数等)
10. 他事業所からサービス提供を代替する場合の利用者の同意の取り方
11. サービス提供を代替する方法の利用者・利用者家族への周知の仕方
12. 介護サービス事業を継続するための人材確保方法
13. 報酬請求方法、記録の取り方
14. 関係機関との連携体制
15. 関係機関と連携にあたり必要な帳票
16. その他()
17. 取り決めはない

(3) 貴事業所は令和6、7年に水害を含む避難訓練を実施しましたか
(1つに○・数字を記入)。

1. 実施した→(年 回程度)

2. 実施していない→(実施予定時期 年 月頃) →

問8へ

問7(3)で「1」と回答した方にお伺いします。

① 実施した避難訓練に介護度の最も重い方は参加しましたか
(実際に避難しましたか)(1つに○)。

1. 避難した

2. 避難していない

問8 人材確保について

(1) 貴事業所では、生活相談員等の人材は確保できていますか(1つに○)。

1. 確保できている

2. 概ね確保できている

3. 確保が難しいこともある

4. 確保できていない

問8(2)へ

問8(1)で「3」「4」と回答した方にお伺いします。

① その理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 求人・募集に対し応募が少ない
(または応募がない)

2. 求める人材の応募が少ない
(または応募がない)

3. 給与が労働条件に見合わない

4. 離職・退職者が多い

5. 重労働である・そのイメージがある

6. 介護への理解・関心が低い

7. 施設へ人材が流れてしまう

8. 福利厚生等の労働環境が整っていない

9. 地域の特性

10. 感染症への不安がある

11. その他()

(2) 人材確保支援策として有効だと思うものは何ですか(いくつでも○)。

1. 給与・待遇の改善

2. 募集方法の改善

3. 職場環境・勤務体制の改善

4. 福利厚生の充実

5. 研修・教育等の充実

6. 業務内容の見直し

7. 介護職員の資格取得支援

8. 行政機関がトライアル期間の給与を負担

9. 行政機関主催の就職相談・面接会

10. 復職者向けセミナー

11. 新規就職者向けセミナー

12. 介護業務体験

13. その他()

問8 (5) で「1」と回答した方にお伺いします。

② 外国籍を有する方を採用した主な理由を教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|------------------|----------------------------------|
| 1. 人手不足解消 | 4. 採用に係る東京都などの補助金・助成金
が充実している |
| 2. 若い人材の確保 | 5. 国際貢献・多様性の尊重 |
| 3. 長く働いてくれることの期待 | 6. その他 () |

③ 外国籍を有する方が行っている主な業務は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 配膳 | 6. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 7. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 8. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 9. その他 () |
| 5. その他の身体介助 (移動・更衣など) | 10. 特にない |

④ 外国籍を有する方への教育はどのようにしていますか (いくつでも○)。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 事業所で直接研修を行っている | |
| 2. 法人 (本社) で研修を行っている | |
| 3. 外部で行うセミナーに参加している | |
| 4. その他 () | |
| 5. 特に行っていない | |

⑤ 外国籍を有する方を採用して感じたメリットを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 勤勉でまじめな人が多い | 4. 定着率が高い |
| 2. 業務に前向きに取り組んでいる | 5. その他 () |
| 3. 利用者が喜ぶ | 6. メリットを感じない |

⑥ 外国籍を有する方を採用して感じた課題や困難を感じたことを教えてください (いくつでも○)。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 日本語でのコミュニケーション | 5. 金銭的負担 |
| 2. 文化や習慣の違い | 6. 既存職員との関係構築 |
| 3. 教育・指導の負担 | 7. その他 () |
| 4. 手続きや制度の煩雑さ | 8. 課題や困難を感じない |

問8 (5) で「2」と回答した方にお伺いします。

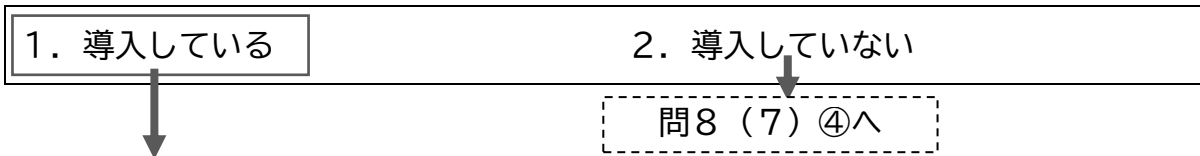
⑦ 外国籍を有する方を採用していない理由は何ですか (いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 金銭的な負担が重い | 5. コミュニケーションが不安 |
| 2. フォロ体制が整わない | 6. 帰国が予想され定着しない |
| 3. 募集・採用の仕方が分からない | 7. その他 () |
| 4. 利用者からの反対がある (想定される) | |

(6) 外国籍を有する方の採用・定着のために必要だと感じる支援を教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 採用や制度に関する事業者向けセミナー | 5. 行政手続き・制度活用のサポート |
| 2. 区主催の介護専門用語研修の実施 | 6. その他 () |
| 3. 採用や募集に関する相談窓口 | 7. 特にない |
| 4. 外国人従事者が困りごとを相談できる窓口 | |

(7) スポットワーク(単発・短時間勤務の人材活用)を導入していますか(1つに○)。



問8(7)で「1」と回答した方にお伺いします。

① どの業務にスポットワークを導入しているか教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 配膳 | 5. レクリエーション |
| 2. 食事介助 | 6. 直接介護を伴わない業務 |
| 3. 入浴介助 | 7. 事務 |
| 4. 排泄介助 | 8. その他 () |

② スポットワークを導入して感じたメリットを教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1. 急な人手不足に対応できる | 4. 正規雇用につなげられる |
| 2. 直接雇用より社会保険料などの
金銭的負担が少ない | 5. その他 () |
| 3. 有資格者が多く即戦力になる | 6. メリットを感じない |

③ スポットワークを導入して感じた課題を教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. スキルの足りない方が来る | 4. 継続して来てほしい方がいても回数
制限があるため来てもらえない |
| 2. 毎回違う方が来るため利用者が
混乱する | 5. その他 () |
| 3. 違う方が来るたび業務レクチャーを
しなければいけない煩わしさ | 6. 特にない |

問8(7)で「2」と回答した方にお伺いします。

④ スポットワークを導入していない理由を教えてください(いくつでも○)。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 人員が足りている | 5. 利用の仕方がわからない |
| 2. スポットワークで賄う業務がない | 6. 採用する人材の質が不安 |
| 3. 金銭的負担が大きい | 7. その他 () |
| 4. フォロー体制が整わない | |

(8) スポットワークを利用するために必要だと感じる支援を教えてください
(いくつでも○)。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 制度や活用方法を説明するセミナー | 4. 事業者向け相談窓口 |
| 2. 導入に向けたコンサルティング | 5. その他 () |
| 3. スポットワーク人材との相談窓口 | |

(9) 令和6年(1月から12月)の入職率と離職率についてお答えください
(それぞれ1つに○)。

① 正規職員について

【入職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の入職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の正規職員数に対する令和6年の離職者(正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

② 非正規職員について

【入職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の入職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

【離職率】 令和6年年初の非正規職員数に対する令和6年の離職者(非正規職員)数の割合

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 0~10%未満 | 4. 30~40%未満 |
| 2. 10~20%未満 | 5. 40~50%未満 |
| 3. 20~30%未満 | 6. 50%以上 |

(10) 貴事業所は今年度に賃上げを行いましたか(1つに○)。

- | | | |
|------------|-------------|---------------|
| 1. 賃上げを行った | 2. 賃上げを行う予定 | 3. 賃上げを行っていない |
|------------|-------------|---------------|

問9へ

問8 (10) で「1」「2」と回答した方にお伺いします。

① 職員1人あたりの賃上げ平均額は月額(換算)でいくらですか(1つに○)。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 1円~5,000円 | 4. 10,001円~15,000円 |
| 2. 5,001円~8,000円 | 5. 15,001円以上 |
| 3. 8,001円~10,000円 | |

問9 業務効率化について

(1) ロボットやIoTを導入している分野はありますか(いくつでも○)。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 見守り支援 | 4. カルテ入力等業務支援 |
| 2. 要介助者支援 | 5. その他() |
| 3. コミュニケーションロボット | 6. 導入していない |

(2) ロボットやIoTの導入を検討している分野はありますか(いくつでも○)。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 見守り支援 | 4. カルテ入力等業務支援 |
| 2. 要介助者支援 | 5. その他() |
| 3. コミュニケーションロボット | 6. 導入を検討していない |

(3) 現在、事務負担はどの程度ですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. とても重い | 2. 少し重い | 3. 重たくない |
|----------|---------|----------|

問10 その他(景況感、困難事例、要望など)

(1) 直近の介護報酬改定前と比較して、令和6年度の経営状況はいかがですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 良好である | 2. 悪化している | 3. 変わらない |
|----------|-----------|----------|

(2) 令和6年度と比較して、令和7年度(見込み)の経営状況はいかがですか(1つに○)。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 良好である | 2. 悪化している | 3. 変わらない |
|----------|-----------|----------|

(5) 貴事業所では、どのような方法で入居者の募集を行っていますか
(いくつでも○)。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. チラシ・パンフレット | 3. 新聞・雑誌 (広告記事) |
| 2. インターネット | 4. その他 () |

(6) 高齢者保健・福祉事業や介護保険制度について、区へのご要望、ご意見などがありましたら、お聞かせください。

--

—アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。—